

Lenovo

ThinkSystem SR530

メッセージとコードのリファレンス



マシン・タイプ: 7X07 および 7X08

注

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、以下に記載されている安全情報および安全上の注意を読んで理解してください。

http://thinksystem.lenovofiles.com/help/topic/safety_documentation/pdf_files.html

さらに、ご使用のサーバーに適用される Lenovo 保証規定の諸条件をよく理解してください。以下に掲載されています。

<http://datacentersupport.lenovo.com/warrantylookup>

第 14 版 (2022 年 5 月)

© Copyright Lenovo 2017, 2022.

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが GSA (米国一般調達局) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

目次

| | | | |
|--|-----|---|-----|
| 目次 | i | 第 4 章 . XClarity Provisioning Manager イベント | 335 |
| 第 1 章 . 概要 | 1 | 重大度別に整理された LXPM イベント | 335 |
| イベントおよびアラート・メッセージ形式 | 1 | XClarity Provisioning Manager イベントのリスト | 339 |
| 第 2 章 . XClarity Controller イベント | 5 | 付録 A. ヘルプおよび技術サポートの 入手 | 365 |
| 自動的にサポートに通知する XCC イベント | 6 | 依頼する前に | 365 |
| 重大度別に整理された XCC イベント | 7 | サービス・データの収集 | 366 |
| XClarity Controller イベントのリスト | 45 | サポートへのお問い合わせ | 367 |
| 第 3 章 . UEFI イベント | 285 | 索引 | 369 |
| 重大度別に整理された UEFI イベント | 285 | | |
| UEFI イベントのリスト | 292 | | |

第 1 章 概要

サーバーの問題を解決する場合、サーバーを管理しているアプリケーションのイベント・ログから始めることをお勧めします。

- Lenovo XClarity Administrator からサーバーを管理している場合、Lenovo XClarity Administrator イベント・ログから開始します。
- 他の管理アプリケーションを使用している場合は、Lenovo XClarity Controller イベント・ログから開始します。

イベント・ログには、Lenovo XClarity Controller または UEFI によって記録されたサーバー・ハードウェア・イベントが含まれています。加えて、Lenovo XClarity Provisioning Manager を通じてハードディスク・ドライブまたはメモリーで診断テストを実行するときに、イベントが生成されることがあります (ただし、これらのイベントはイベント・ログには保存されません)。

Lenovo XClarity Controller、UEFI、または Lenovo XClarity Provisioning Manager により生成される可能性があるイベントを表示するには、このセクションを使用します。イベントごとに、問題を解決するために何を実行すべきかを理解するために使用できるユーザー操作があります。

イベントおよびアラート・メッセージ形式

以下の内容を使用して、イベントおよびアラート・メッセージの形式を理解することができます。

各イベント・メッセージについて、以下の情報が提供されています。

イベント ID

イベントまたはイベントのクラスを一意に識別する文字列。これは、次の形式の 12 文字の文字列です。

`FQXppnnxxxxc`

ここで、それぞれ以下の意味があります。

- **pp** は、次のように、イベントが発生する製品を示します。
 - **CM**。シャーシ管理。
 - **HM**。ハードウェアの管理。
 - **PM**。XClarity Provisioning Manager -LXPM (LEPT)。
 - **SF**。システム・ファームウェア。
 - **SP**。サービス・プロセッサ。
- **nn** は、次のように、イベントの発生元であるコンポーネントまたはシステム管理を示します。

コンポーネント

 - **AA**。キャニスター/アプライアンス - お客様がサービスを提供することを予期していないシステム・コンポーネントが含まれています。
 - **CA**。冷却 - ファン、送風機、mux カード、ポリシー、冷却装置、水の管理単位、水道ポンプ、水道・フィルター、エアフロー・センサー、温度監視機。
 - **DA**。表示 - グラフィックス・アダプター、OP パネル、モニター/コンソール (前面/背面パネル、コントロール・パネル、LCD パネルなどを含む)。
 - **IO**。I/O 接続 - PCI/USB ハブ、ブリッジ、バス、ライザー、構成設定、相互接続、キーボード、マウス、KVM。
 - **MA**。メモリー - DIMM、メモリー・カード、構成設定、メモリー・コントローラー、冗長モード (ミラーリング、スペア、その他)、RAID メモリー、NVRAM、EPROM を含む。

- PU。処理 - プロセッサ、プロセッサ・カードおよびシステム・ボード、構成設定、マイクロコード、キャッシュ、トラステッド・コンピューティング・モジュール、プロセッサ相互接続 (QPI ケーブル) などが含まれます。
- PW。電力 - パワー・サプライ、Vrm、VRD、電圧レベル、システム電源状態、ポリシー、電池、電源幅、TPMD、電源コントローラー、外部電源、バッテリー・バックアップ・ユニット (UPS)、PDU にすることができます。
- SB。システム・ボード - メイン・システム・ボード、関連するライザー、システム、ミッドプレーン、バックプレーン、相互接続。
- SD。クライアント・データ・ストレージ・デバイス - フラッシュストレージ・アダプター、ドライブ、CD/DVD ドライブ、SSD、SAS、DASD、フラッシュ・ストレージ、テープ、ボリューム、データ・バックアップ、FlashCopy、管理対象ストレージ・システム。
- SR。ストレージ RAID - アダプター、構成、設定、相互接続、アレイ、ドライブ・エンクロージャー。
- VD。VPD - 構成設定、EPROM、コミュニケーション。

システム管理 - FSM、PSM、HMC、FDMC UEFI、CMM、IOMC、CCE、PMC、DPSM、SVC、ストレージの管理/サービス、IMM、FSP、システム管理ネットワーク。

- BR。システム管理 - バックアップ/復元 & フェイルオーバー (HA)。
- BT。システム管理 - ブート、リブート、ハード/ウォーム・リセット、シャットダウン。
- CL。LEPT クローン。
- CN。システム管理 - コンソール。
- CP。システム管理 - 構成パターン。
- CR。システム管理 - コア/仮想アプライアンス。
- DD。デバイス・ドライバー - AIX、IBMI、サブシステム・デバイス・ドライバー (SDD)、IPMI サービス。
- DM。システム管理 - データ管理。
- EA。ベンダー・イベント。
- EM。イベント監視 - LEPT ダッシュボード。
- EM。システム管理 - イベント/監視。
- FC。システム管理 - FlexCat OS/Config デプロイメント。
- FW。システム管理 - ファームウェア。
- HA。ハイパーバイザー - 仮想コンポーネント、ブート、クラッシュ、SRIOV、LPAR。
- IF。インターコネクト (ファブリック) - 共通、podm、icm、Irim (SWFW メジャー、各種マイナー & 機能)。
- II。インターコネクト (インターフェース) - cimp、smis、cli、mapi (SCFG メジャー)。
- IM。インターコネクト (PCI Manager) - pcim (SWFW メジャー、各種マイナーおよび機能)。
- IN。インターコネクト (ネットワーク) - bos、bo m、fcf、npiv (FCF メジャープラス SWFW、各種マイナー & 機能) データ・ネットワーク、ネットワーク設定、ポート、セキュリティ、アダプター、スイッチ、ファイバー・チャネル、光ポート、イーサネット。
- IP。インターコネクト (PIE) - 未定。
- IU。インターコネクト (ユーティリティ/インフラストラクチャー) - util、infr、serv、isds (IBIS メジャー)、リモート・コピー (ストレージ)。
- NM。ネットワーク管理 - LEPT Welcompage。
- NM。システム管理 - ネットワーク管理。
- OH。OS/ハイパーバイザー・インターフェース - エラー・ログ、パーティション管理、サービス (時刻、その他) の引き渡し。
- OS。LEPT OS デプロイメント。
- OS。OS - Power Linux、AIX の IPL、AIX、クラッシュとダンプ・コード、IBM i kernal コード、IBM i OS、ストレージの管理に関する機能。
- PR。システム管理 - エンティティの存在。
- RC。システム管理 - リモート制御。
- SD。LEPT ストレージ・テスト。
- SE。システム管理 - セキュリティー。
- SR。LEPT RAID セットアップ。
- SS。サービス & サポート - LEPT FFDC コレクション。
- SS。システム管理 - サービス & サポート。

- TR。時間参照 - RTC、マスター・クロック、ドローワー・クロック、NTP。
- UN。不明/いずれかのエンティティ。
- UP。LEPT ファームウェア更新。
- UP。システム管理 - 更新。
- WD。システム管理 - ウォッチドッグ。
- *xxxxl*は、サブ・システム・イベント・セットの増分値です。
- *c*は、以下のように重大度を示します。
 - A。即時操作として予約されています。
 - B。不明/操作なし。
 - D。予約済み - 即時決定。
 - E。予約済み - 最終的操作。
 - F。警告/操作なし。
 - G。警告/遅延操作。
 - H。マイナー/遅延操作。
 - I。通知/操作なし。
 - J。マイナー/即時操作。
 - K。メジャー/遅延操作。
 - L。メジャー/即時操作。
 - M。クリティカル/即時操作。
 - N。致命的/即時操作。
 - W。予約済み - システムの待機。

第 2 章 XClarity Controller イベント

ハードウェア・イベントがサーバー上の Lenovo XClarity Controller によって検出されると、Lenovo XClarity Controller はそのイベントをサーバー内のシステム・イベント・ログに書き込みます。

注：イベント識別子 (ID) は XCC イベントの検索に使用される固有の識別子です。イベント・メッセージには 1 つ以上の引数を含む場合があります。この引数は、FRU 名またはセンサー名の交換可能テキストで、障害が発生したコンポーネントを識別するために使用できます。したがって、1 つの XCC イベント ID は、異なるハードウェア・コンポーネントで起こった一般的なイベントまたは類似の障害を表す可能性があります。一般的な問題判別方法は、イベントを ID で確認し、ハードウェア・コンポーネント名が含まれている場合は、メッセージ引数でハードウェア・コンポーネントを識別してから、ユーザー操作で定義されたアクションを実行します。

例:

FQXSPCA0017M: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から、以下のクリティカルな状態に遷移しました。

- FQXSPCA0017M はイベント ID です。
- [SensorElementName] は、センサー変数で、ハードウェア・コンポーネントの名前を示しています。CPU、PCI アダプター、OCP カード、またはチップ・セットを使用できます。イベント ID FQXSPCA0017M でイベントを検索し、コンポーネントのユーザー操作で定義されたアクションを実行できます。

Lenovo XClarity Controller イベント・ログについて詳しくは、http://sysmgmt.lenovofiles.com/help/topic/com.lenovo.systems.management.xcc.doc/event_log.html を参照してください。

それぞれのイベント・コードごとに、以下のフィールドが表示されます。

イベント ID

イベントを一意的に識別する ID。

イベント記述

イベントについて表示される、ログに記録されたメッセージの文字列です。イベント・ログにイベント・ストリングが表示される場合、特定のコンポーネントなどの情報が表示されます。この資料では、この追加情報は変数として表示され、以下を含むがこれに限定されません。

- [SensorElementName], [ManagedElementName], [ProcessorElementName], [ComputerSystemElementName], [PowerSupplyElementName], ...
- [arg1], [arg2], [arg3], [arg4], [arg5]...

説明

追加情報でそのイベントが発生した理由を説明します。

重大度

状態の懸念度が示されます。以下の重大度が表示されることがあります。

- 「通知」。イベントは監査目的で記録されたもので、通常はユーザー操作または正常に動作する状態の変更です。
- 「警告」。このイベントは、エラーほど重大ではありませんが、可能であれば、エラーになる前に状態を修正する必要があります。追加の監視や保守が必要な場合もあります。
- 「エラー」。このイベントは、サービスや正常な機能が損なわれる障害状態またはクリティカルな状態です。

アラート・カテゴリー

同類のイベントがカテゴリごとに分類されます。アラート・カテゴリの形式は *severity - device* です。

- *severity* は、以下の重大度レベルのいずれかです。
 - 「クリティカル」。サーバー内の主要コンポーネントが機能していません。
 - 「警告」。イベントがクリティカル・レベルに進行する可能性があります。
 - 「システム」。イベントは、システム・エラーあるいは構成変更の結果です。
- *device* は、イベント生成の原因となったサーバー内の特定のデバイスです。

保守可能

問題を修正するためにユーザー操作が必要かどうかを指定します。

CIM 情報

CIM メッセージ・レジストリーによって使用されるメッセージ ID のプレフィックスとシーケンス番号を提供します。

SNMP Trap ID

SNMP アラート管理情報ベース (MIB) にある SNMP trap ID。

自動的にサービスに連絡

特定のタイプのエラーが発生した場合に自動的にサポートに通知するよう (コール・ホームとも呼ばれます)、Lenovo XClarity Administrator を構成することができます。この機能とこのフィールドを「はい」に設定すると、イベントが生成された場合に、Lenovo サポートに自動的に通知されます。Lenovo サポートからの連絡を待つ間に、そのイベントに対する推奨処置を実行することができます。

注：この資料には、IBM Web サイトへの言及、およびサービスの取得に関する情報が含まれていません。IBM は、Lenovo サーバー製品に対する Lenovo の優先サービス・プロバイダーです。

Lenovo XClarity Administrator からのコール・ホームの有効化について詳しくは、http://sysmgt.lenovofiles.com/help/topic/com.lenovo.lxca.doc/admin_setupcallhome.html を参照してください。さらに、Lenovo サポートにコール・ホームされるすべての Lenovo XClarity Controller イベントの統合化されたリストについては、6 ページの「自動的にサポートに通知する XCC イベント」を参照してください。

ユーザー処置

イベントを解決するために実行すべき処置を示します。問題が解決するまで、このセクションの手順を順番に実行してください。すべての手順を実行しても問題を解決できない場合、Lenovo サポートにお問い合わせください。

自動的にサポートに通知する XCC イベント

特定のタイプのエラーが発生した場合に自動的にサポートに通知するよう (コール・ホームとも呼ばれます)、XClarity Administrator を構成することができます。この機能を構成してある場合、自動的にサポートに通知されるイベントのリストについては、表を参照してください。

表 1. 自動的にサポートに通知されるイベント

| イベント ID | メッセージ・ストリング |
|--------------|---|
| FQXSPEM0008N | システム [ComputerSystemElementName] にシステム・ハードウェア障害が発生しました。 |
| FQXSPEM4014I | RAID コントローラーはバッテリーに問題があります。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) |
| FQXSPEM4015I | RAID コントローラーは、リカバリー不能エラーを検出しました。コントローラーを取り替える必要があります。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) |

表 1. 自動的にサポートに通知されるイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング |
|---------------|---|
| FQXSPPEM4025I | 1つ以上の仮想ドライブに問題が発生しています。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) |
| FQXSPPEM4026I | RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) |
| FQXSPIO0001L | コネクタ [PhysicalConnectorElementName] で構成エラーが発生しました。 |
| FQXSPIO0011N | [SensorElementName] で訂正不能エラーが発生しました。 |
| FQXSPIO0015M | システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorSystemElementName] で障害が発生しました。 |
| FQXSPPW0002L | [PowerSupplyElementName] に障害が発生しました。 |
| FQXSPPW0013L | [PowerSupplyElementName] に障害が発生しました。 |
| FQXSPPW0035M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。 |
| FQXSPPW0047M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。 |
| FQXSPPW0063M | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。 |
| FQXSPSD0001L | [StorageVolumeElementName] に障害があります。 |
| FQXSPSD0002G | [StorageVolumeElementName] でアレイ [ComputerSystemElementName] の障害が予知されました。 |
| FQXSPSD0002L | エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] に障害があります。 |
| FQXSPSD0003G | エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で障害が予知されました。 |
| FQXSPSD0006L | アレイ [ComputerSystemElementName] に障害が発生しました。 |
| FQXSPSD0008L | エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイ障害が検出されました。 |
| FQXSPSS4004I | ユーザー [arg1] によって、テスト用のコールホームが生成されました。 |
| FQXSPSS4005I | ユーザー [arg1] による手動コールホーム: [arg2]。 |

重大度別に整理された XCC イベント

次の表は、重大度別 (情報、エラー、および警告) に整理されたすべての XCC イベントの一覧です。

表 2. 重大度別に整理されたイベント

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPBR4000I | 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によって構成がファイルから復元されました。 | 通知 |
| FQXSPBR4002I | デフォルト値を復元するため、管理コントローラー [arg1] のリセットが発生しました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPBR4004I | ユーザー [arg1] によってサーバーのタイムアウトが設定されました。 EnableOSWatchdog=[arg2]、 OSWatchdogTimeout=[arg3]、 EnableLoaderWatchdog=[arg4]、 LoaderTimeout=[arg5] です。 | 通知 |
| FQXSPBR4005I | 管理コントローラー [arg1]: ユーザー [arg2] によって構成がファイルに保存されました。 | 通知 |
| FQXSPBR4006I | 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] から完了したユーザー [arg2] によって構成がファイルから復元されました。 | 通知 |
| FQXSPBR4009I | 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成です。 | 通知 |
| FQXSPBR400AI | 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成が完了しました。 | 通知 |
| FQXSPBR400BI | 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成を完了できませんでした。 | 通知 |
| FQXSPBR400CI | 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成を開始できませんでした。 | 通知 |
| FQXSPBR400DI | ネイバー・グループのクローン構成がユーザー [arg1] により開始されました。 | 通知 |
| FQXSPBR400EI | ネイバー・グループのファームウェア更新がユーザー [arg1] により開始されました。 | 通知 |
| FQXSPBR400FI | IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりネイバー・グループ管理は [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPBT0000I | システム [ComputerSystemElementName] の電源がオンになりました。 | 通知 |
| FQXSPBT0001I | システム [ComputerSystemElementName] のハード電源サイクルが要求されました。 | 通知 |
| FQXSPBT0002I | システム [ComputerSystemElementName] のハード電源サイクルが要求されました。 | 通知 |
| FQXSPBT0003I | システム [ComputerSystemElementName] のソフト電源サイクルが要求されました。 | 通知 |
| FQXSPBT0004I | システム [ComputerSystemElementName] の PXE ブートが要求されました。 | 通知 |
| FQXSPBT0005I | システム [ComputerSystemElementName] の診断ブートが要求されました。 | 通知 |
| FQXSPBT0006I | システム [ComputerSystemElementName] のシステム再起動が要求されました。 | 通知 |
| FQXSPBT0007I | システム [ComputerSystemElementName] に使用可能なブート可能メディアがありません。 | 通知 |
| FQXSPBT0008I | システム [ComputerSystemElementName] でブート可能メディアが選択されていません。 | 通知 |
| FQXSPBT0009I | システム [ComputerSystemElementName] でブート可能メディアが選択されていません。 | 通知 |
| FQXSPBT0010I | システム [ComputerSystemElementName] の PXE サーバーが見つかりません。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPBT0011I | システム [ComputerSystemElementName] のブートでユーザー・タイムアウトが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPBT0012I | システム [ComputerSystemElementName] のブートがフロッピー [ManagedSystemElementName] から開始されました。 | 通知 |
| FQXSPBT0013I | システム [ComputerSystemElementName] のブートがローカル・ドライブ [ManagedSystemElementName] から開始されました。 | 通知 |
| FQXSPBT0014I | システム [ComputerSystemElementName] のブートがネットワーク・ポート [NetworkPortElementName] の PXE から開始されました。 | 通知 |
| FQXSPBT0015I | システム [ComputerSystemElementName] のブート診断が開始されました。 | 通知 |
| FQXSPBT0016I | システム [ComputerSystemElementName] のブートが CD [ManagedSystemElementName] から開始されました。 | 通知 |
| FQXSPBT0017I | システム [ComputerSystemElementName] の ROM からのブートが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPBT0018I | システム [ComputerSystemElementName] のブートが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPBT0019I | システム [ComputerSystemElementName] で OS のロード中に致命的な停止が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPBT0020I | システム [ComputerSystemElementName] でランタイムの致命的な停止が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPBT0021I | システム [ComputerSystemElementName] で OS の安全な停止を開始しました。 | 通知 |
| FQXSPBT0022I | システム [ComputerSystemElementName] で OS の安全なシャットダウンを開始しました。 | 通知 |
| FQXSPBT0023I | システム [ComputerSystemElementName] で OS の安全なシャットダウンを開始しました。 | 通知 |
| FQXSPBT0024I | システム [ComputerSystemElementName] でエージェントが応答しません。 | 通知 |
| FQXSPCA0012I | センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPCA0013I | センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPCA0020I | センサー [SensorElementName] がより重大な状態から非クリティカルな状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPCA0021I | センサー [SensorElementName] がより重大な状態から非クリティカルな状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPCA0026I | センサー [SensorElementName] がモニター状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPCA0027I | センサー [SensorElementName] がモニター状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPCA0028I | センサー [SensorElementName] が通知状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPCA0029I | センサー [SensorElementName] が通知状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPCA0030I | 冗長性 [RedundancySetElementName] が復元されました。 | 通知 |
| FQXSPCA0038I | 音響モードが作動しています。ファン速度制限が所定の位置にあります。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPCA2000I | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2001I | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2002I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2003I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2004I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことの解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2005I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことの解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2006I | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2007I | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2008I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2009I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2010I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2011I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2014I | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPCA2015I | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPCA2016I | センサー [SensorElementName] が重大な状態からさほど重大でない状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPCA2017I | センサー [SensorElementName] が重大な状態からさほど重大でない状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPCA2018I | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPCA2019I | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPCA2024I | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPCA2025I | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPCA2031I | [RedundancySetElementName] の冗長性消失が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2032I | [RedundancySetElementName] の冗長性低下の解消が検出されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPCA2033I | [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2034I | [RedundancySetElementName] において「リソース不足」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2035I | [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2036I | [RedundancySetElementName] で「完全冗長」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2037I | [RedundancySetElementName] で「冗長性なし」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPCA2038I | 音響モードは解放され、十分に冷却されます。 | 通知 |
| FQXSPCN4000I | ユーザー [arg1] によってシリアル・リダイレクトが設定されました。Mode=[arg2]、BaudRate=[arg3]、StopBits=[arg4]、Parity=[arg5]、SessionTerminateSequence=[arg6] です。 | 通知 |
| FQXSPCN4001I | ユーザー [arg1] によってリモート制御セッションが [arg2] モードで開始されました。 | 通知 |
| FQXSPCN4002I | ユーザー [arg1] がアクティブ CLI コンソール・セッションを終了しました。 | 通知 |
| FQXSPCN4003I | ユーザー [arg1] によって [arg2] モードで開始されたリモート制御セッションが終了されました。 | 通知 |
| FQXSPCR2001I | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリ不能な状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPDA0001I | 電源ボタン [ButtonElementName] が押されました。 | 通知 |
| FQXSPDA0002I | スリープ・ボタン [ButtonElementName] が押されました。 | 通知 |
| FQXSPDA0003I | リセット・ボタン [ButtonElementName] が押されました。 | 通知 |
| FQXSPDA0004I | [PhysicalPackageElementName] のラッチが開かれました。 | 通知 |
| FQXSPDA0005I | サービス要求 [PhysicalPackageElementName] が有効になりました。 | 通知 |
| FQXSPDA2000I | システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPDA2004I | [PhysicalPackageElementName] のラッチが閉じられました。 | 通知 |
| FQXSPDM4000I | デバイス [arg1] のインベントリ・データが変更されました。新しいデバイス・データ・ハッシュ=[arg2]、新しいマスター・データ・ハッシュ=[arg3] です。 | 通知 |
| FQXSPDM4001I | ストレージ [arg1] が変更されました。 | 通知 |
| FQXSPDM4003I | TKLM サーバーがユーザー [arg1] によって設定されました。TKLMServer1=[arg2] Port=[arg3]、TKLMServer2=[arg4] Port=[arg5]、TKLMServer3=[arg6] Port=[arg7]、TKLMServer4=[arg8] Port=[arg9] です。 | 通知 |
| FQXSPDM4004I | ユーザー [arg1] によって TKLM サーバーのデバイス・グループが設定されました。TKLMServerDeviceGroup=[arg2] です。 | 通知 |
| FQXSPDM4005I | ユーザー [arg1] が新規暗号鍵ペアを生成し、TKLM クライアントの自己署名証明書をインストールしました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPDM4006I | ユーザー [arg1] が新規暗号鍵と TKLM クライアントの証明書署名要求を生成しました。 | 通知 |
| FQXSPDM4007I | ユーザー [arg1] が [arg2] から TKLM クライアントの署名された証明書をインポートしました。 | 通知 |
| FQXSPDM4008I | ユーザー [arg1] が TKLM サーバーのサーバー証明書をインポートしました。 | 通知 |
| FQXSPDM4009I | ユーザー [arg1] が [arg4] からのファイル [arg3] を [arg2] しました。 | 通知 |
| FQXSPDM4010I | [arg1] のインベントリ・データ収集および処理が完了しました。シーケンス番号は [arg2] です。 | 通知 |
| FQXSPDM4011I | ユーザー [arg1] によって EKMS サーバー・プロトコルが設定されました: TKLMServerProtocol=[arg2]。 | 通知 |
| FQXSPDM4012I | ユーザー [arg1] が鍵管理サーバーのポーリング構成を変更しました: ポーリング有効=[arg2] 間隔 =[arg3] | 通知 |
| FQXSPDM4013I | ユーザー [arg1] が鍵管理サーバーのキャッシング構成を変更しました: キャッシング有効=[arg2] 間隔 =[arg3] | 通知 |
| FQXSPEA2001I | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPEA2002I | センサー [SensorElementName] が重大な状態からさほど重大でない状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPEA2003I | PCIe デバイス [arg2] のポート [arg1] でリンク・アップが検出されました。 | 通知 |
| FQXSPEM0000I | [MemoryElementName] で使用されているログ [RecordLogElementName] が無効になっています。 | 通知 |
| FQXSPEM0001I | [ManagedSystemElementName] で使用されているログ [RecordLogElementName] が無効になっています。 | 通知 |
| FQXSPEM0002I | [ManagedSystemElementName] で使用されているログ [RecordLogElementName] が無効になっています。 | 通知 |
| FQXSPEM0003I | ログ [RecordLogElementName] が消去されました。 | 通知 |
| FQXSPEM0004I | ログ [RecordLogElementName] がフルです。 | 通知 |
| FQXSPEM0005I | ログ [RecordLogElementName] がほとんどフルです。 | 通知 |
| FQXSPEM0006I | システム [ComputerSystemElementName] が再構成されました。 | 通知 |
| FQXSPEM0007I | システム [ComputerSystemElementName] で OEM システム・ブート・イベントが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPEM0009I | システム [ComputerSystemElementName] がログ [RecordLogElement] に補助ログ項目を生成しました。 | 通知 |
| FQXSPEM0012I | 管理システム [ComputerSystemElementName] がオフラインです。 | 通知 |
| FQXSPEM0016I | システム [ComputerSystemElementName] に FRU [PhysicalPackageElementName] が取り付けられていません。 | 通知 |
| FQXSPEM0017I | システム [ComputerSystemElementName] の FRU [PhysicalPackageElementName] のアクティベーションが要求されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPEM0018I | システム [ComputerSystemElementName] の FRU [PhysicalPackageElementName] はアクティブです。 | 通知 |
| FQXSPEM0019I | システム [ComputerSystemElementName] の FRU [PhysicalPackageElementName] でアクティベーションが進行中です。 | 通知 |
| FQXSPEM0020I | システム [ComputerSystemElementName] の FRU [PhysicalPackageElementName] の非アクティベーション要求です。 | 通知 |
| FQXSPEM0021I | システム [ComputerSystemElementName] の FRU [PhysicalPackageElementName] がスタンバイまたは「ホット・スペア」状態にあります。 | 通知 |
| FQXSPEM0022I | システム [ComputerSystemElementName] の FRU [PhysicalPackageElementName] で非アクティベーションが進行中です。 | 通知 |
| FQXSPEM0023I | システム [ComputerSystemElementName] の FRU [PhysicalPackageElementName] との接続が失われました。 | 通知 |
| FQXSPEM2000I | [MemoryElementName] で使用されているログ [RecordLogElementName] が有効になっています。 | 通知 |
| FQXSPEM2001I | [ManagedSystemElementName] で使用されているログ [RecordLogElementName] が有効になっています。 | 通知 |
| FQXSPEM2002I | [ManagedSystemElementName] で使用されているログ [RecordLogElementName] が有効になっています。 | 通知 |
| FQXSPEM2004I | ログ [RecordLogElementName] がフルではなくなりました。 | 通知 |
| FQXSPEM2008I | システム [ComputerSystemElementName] がシステム・ハードウェア障害からリカバリーされました。 | 通知 |
| FQXSPEM2010I | 管理システム [ComputerSystemElementName] でセンサー [SensorElementName] が正常に戻りました。 | 通知 |
| FQXSPEM2011I | 管理システム [ComputerSystemElementName] でコントローラー [ControllerElementName] が正常に戻りました。 | 通知 |
| FQXSPEM2012I | 管理システム [ComputerSystemElementName] が有効です。 | 通知 |
| FQXSPEM2013I | 管理システム [ComputerSystemElementName] が有効です。 | 通知 |
| FQXSPEM2014I | 管理システム [ComputerSystemElementName] でセンサー [SensorElementName] が正常に戻りました。 | 通知 |
| FQXSPEM2015I | 管理システム [ComputerSystemElementName] で FRU [PhysicalPackageElementName] がリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPEM4000I | システム [arg2] の [arg1] がユーザー [arg3] によりクリアされました。 | 通知 |
| FQXSPEM4001I | システム [arg2] の [arg1] は 75% 使用中です。 | 通知 |
| FQXSPEM4002I | システム [arg2] の [arg1] は 100% 使用中です。 | 通知 |
| FQXSPEM4003I | [arg3] によって LED の [arg1] 状態が [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPEM4004I | ユーザー [arg2] によって SNMP [arg1] が有効にされました。 | 通知 |
| FQXSPEM4005I | ユーザー [arg2] によって SNMP [arg1] が無効にされました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPEM4006I | ユーザー [arg1] によってアラート構成のグローバル・イベント通知が設定されました。RetryLimit=[arg2]、RetryInterval=[arg3]、EntryInterval=[arg4] です。 | 通知 |
| FQXSPEM4007I | アラート受信者番号 [arg1] が更新されました。Name=[arg2]、DeliveryMethod=[arg3]、Address=[arg4]、IncludeLog=[arg5]、Enabled=[arg6]、EnabledAlerts=[arg7]、AllowedFilters=[arg8] (IP アドレス [arg11] の [arg10] からユーザー [arg9] により) です。 | 通知 |
| FQXSPEM4008I | ユーザー [arg1] によって SNMP トラップが有効にされました。EnabledAlerts=[arg2]、AllowedFilters=[arg3] です。 | 通知 |
| FQXSPEM4009I | UEFI 定義が変更されました。 | 通知 |
| FQXSPEM4010I | UEFI の報告: [arg1]。 | 通知 |
| FQXSPEM4011I | XCC は、前のイベント [arg1] を記録しませんでした。 | 通知 |
| FQXSPEM4012I | ユーザー [arg1] は、システム [arg2] を Encapsulation ライト・モードにしました。 | 通知 |
| FQXSPEM4013I | RAID コントローラーによってバッテリー・エラーが検出されました。バッテリーを取り替える必要があります。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4014I | RAID コントローラーはバッテリーに問題があります。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4015I | RAID コントローラーは、リカバリー不能エラーを検出しました。コントローラーを取り替える必要があります。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4016I | RAID コントローラーは、1つ以上の問題を検出しました。追加のサポートが必要な場合は、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4017I | RAID コントローラーは、サブシステム内に1つ以上の構成の変更が行われた可能性を検出しました。ドライブ LED のステータスを確認してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4018I | 1つ以上のユニットでエンクロージャー/シャーシの問題が検出されました。エンクロージャー/シャーシを確認して問題を修復してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4019I | エンクロージャー/シャーシで接続の問題が検出されました。ケーブル構成を確認して問題を修復してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4020I | エンクロージャー/シャーシでファンの問題が検出されました。エンクロージャー/シャーシのユニットのファンが正常に動作しているか確認してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPEM4022I | エンクロージャー/シャーシのパワー・サプライに問題が発生しています。エンクロージャー/シャーシのパワー・サプライが正常に動作しているか確認してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|---------------|---|-----|
| FQXSPPEM4023I | 1つ以上の仮想ドライブが異常な状態で、この状態が原因で仮想ドライブが使用できなくなる可能性があります。イベント・ログを確認してください。イベントが同じディスクを対象としている場合は、そのドライバーを交換してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPPEM4024I | RAID コントローラーは、サブシステム内に1つ以上の構成の問題が発生した可能性を検出しました。イベント・ログを確認してください。イベントが同じディスクを対象としている場合は、そのドライブを交換してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPPEM4025I | 1つ以上の仮想ドライブに問題が発生しています。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPPEM4026I | RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPPEM4027I | RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました。イベント・ログを確認してください。イベントが同じディスクを対象としている場合は、そのドライブを交換してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPPEM4028I | [arg3] の PCIe デバイス [arg2] のポート [arg1] にリンク [arg4] があります。 | 通知 |
| FQXSPPEM4029I | 現行の CPU 装着に基づくと、[arg1] のすべての PCIe スロットが機能しない場合があります。 | 通知 |
| FQXSPPEM4030I | RAID コントローラーで予定されていた操作に問題が発生しました。詳細については、サーバー管理、ローカル・ストレージの RAID ログを参照してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5]) | 通知 |
| FQXSPFC4000I | ベア・メタル接続プロセスが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPFC4001I | ベア・メタル更新アプリケーションがステータス [arg1] を報告しました。 | 通知 |
| FQXSPFC4002I | システムがセットアップを実行中です。 | 通知 |
| FQXSPFC4003I | UEFI デプロイメント・ブート・モードは NextBoot のため有効になっています。 | 通知 |
| FQXSPFC4004I | UEFI デプロイメント・ブート・モードは NextAc のため有効になっています。 | 通知 |
| FQXSPFC4005I | UEFI デプロイメント・ブート・モードは無効にされました。 | 通知 |
| FQXSPFW0003I | システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアの処理が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPFW0004I | UEFI 詳細メモリー・テストが実行されています。 | 通知 |
| FQXSPFW0005I | UEFI 詳細メモリー・テストが完了しました。 | 通知 |
| FQXSPFW2000I | システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPFW2001I | システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPIO0000I | コネクタ [PhysicalConnectorElementName] の存在または接続が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPIO0005N | システム [ComputerSystemElementName] で I/O チャンネル・チェック NMI が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPIO0009I | システム [ComputerSystemElementName] で EISA フェイル・セーフ・タイムアウトが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPIO0010I | バス [SensorElementName] で訂正可能なバス・エラーが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPIO0016I | システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] を識別しています。 | 通知 |
| FQXSPIO0017I | パッケージはシステム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] にインストールされました。 | 通知 |
| FQXSPIO0018I | システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] でインストールの準備ができました。 | 通知 |
| FQXSPIO0019I | システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] で削除の準備ができました。 | 通知 |
| FQXSPIO0020I | システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] の電源がオフです。 | 通知 |
| FQXSPIO0021I | システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] の削除が要求されました。 | 通知 |
| FQXSPIO0022I | システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] でインターロックがアクティブ化されました。 | 通知 |
| FQXSPIO0024I | システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] にはスペアがあります。 | 通知 |
| FQXSPIO2001I | コネクタ [PhysicalConnectorElementName] の構成エラーが修復されました。 | 通知 |
| FQXSPIO2002I | システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPIO2003I | システム [ComputerSystemElementName] が診断割り込みからリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPIO2004I | バス [SensorElementName] がバス・タイムアウトからリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPIO2005I | システム [ComputerSystemElementName] が NMI からリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPIO2006I | システム [ComputerSystemElementName] が NMI からリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPIO2007I | システム [ComputerSystemElementName] で PCI PERR リカバリーが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPIO2008I | システム [ComputerSystemElementName] の PCI SERR の解消が検出されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPIO2009I | システム [ComputerSystemElementName] が EISA フェイル・セーフ・タイムアウトからリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPIO2010I | バス [SensorElementName] が訂正可能なバス・エラーからリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPIO2012I | システム [ComputerSystemElementName] が致命的な NMI からリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPIO2013I | バス [SensorElementName] が致命的バス・エラーからリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPIO2014I | バス [SensorElementName] は機能低下状態での動作ではなくなりました。 | 通知 |
| FQXSPIO2015I | システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] の障害状態が取り除かれました。 | 通知 |
| FQXSPIO2017I | システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] が空です。 | 通知 |
| FQXSPIO2020I | システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] の電源がオンです。 | 通知 |
| FQXSPIO2023I | システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] が有効です。 | 通知 |
| FQXSPIO2024I | システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] には既にスベアがありません。 | 通知 |
| FQXSPMA0001I | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でエラーが検出され訂正されました。 | 通知 |
| FQXSPMA0003I | サブシステム [MemoryElementName] で [PhysicalMemoryElementName] が追加されました。 | 通知 |
| FQXSPMA0009I | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でメモリー・スペアリングが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPMA0014I | 冗長性 [RedundancySetElementName] が復元されました。 | 通知 |
| FQXSPMA0022I | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でメモリー・スペアリングが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPMA0023I | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でメモリー・スペアリングが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPMA0025I | センサー [SensorElementName] が表明されました。 | 通知 |
| FQXSPMA2003I | サブシステム [MemoryElementName] で [PhysicalMemoryElementName] が取り外されました。 | 通知 |
| FQXSPMA2005I | システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPMA2006I | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] におけるパリティ・エラーがリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPMA2007I | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] におけるスクラブ障害がリカバリーされました。 | 通知 |
| FQXSPMA2009I | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でメモリー・スペアリングが完了しました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPMA2010I | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でスロットルが発生しなくなりました。 | 通知 |
| FQXSPMA2012I | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] における過熱状態が取り除かれました。 | 通知 |
| FQXSPMA2013I | システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPMA2016I | [RedundancySetElementName] の冗長性低下の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPMA2018I | [RedundancySetElementName] において「リソース不足」から「冗長性なし: 十分なりソース」の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPMA2020I | [RedundancySetElementName] で「完全冗長」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPMA2021I | [RedundancySetElementName] で「冗長性なし」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPMA2024I | センサー [SensorElementName] が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4000I | 管理コントローラー [arg1] でネットワークの初期化が完了しました。 | 通知 |
| FQXSPNM4001I | ユーザー [arg3] によってイーサネット・データ転送速度が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4002I | ユーザー [arg3] によってイーサネット二重化設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4003I | ユーザー [arg3] によってイーサネット MTU 設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4004I | ユーザー [arg3] によってイーサネットのローカル管理 MAC アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4005I | ユーザー [arg2] によるイーサネット・インターフェース [arg1]。 | 通知 |
| FQXSPNM4006I | ユーザー [arg2] によってホスト名が [arg1] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4007I | ユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IP アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4008I | ユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IP サブネット・マスクが [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4009I | ユーザー [arg3] によってデフォルト・ゲートウェイの IP アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4011I | ENET[[arg1]] DHCP-HSTN=[arg2], DN=[arg3], IP@[arg4], SN=[arg5], GW@[arg6], DNS1@[arg7] . | 通知 |
| FQXSPNM4012I | ENET[[arg1]] IP-Cfg:HstName=[arg2], IP@[arg3] ,NetMsk=[arg4], GW@[arg5]. | 通知 |
| FQXSPNM4013I | LAN: イーサネット [[arg1]] インターフェースはアクティブではありません。 | 通知 |
| FQXSPNM4014I | LAN: イーサネット [[arg1]] インターフェースがアクティブになりました。 | 通知 |
| FQXSPNM4015I | ユーザー [arg2] によって DHCP 設定が [arg1] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4016I | ユーザー [arg2] によってドメイン名が [arg1] に設定されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPNM4017I | ユーザー [arg2] によってドメイン・ソースが [arg1] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4018I | ユーザー [arg2] によって DDNS 設定が [arg1] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4019I | DDNS の登録が正常に完了しました。ドメイン名は [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPNM4020I | ユーザー [arg1] によって IPv6 が有効にされました。 | 通知 |
| FQXSPNM4021I | ユーザー [arg1] によって IPv6 が無効にされました。 | 通知 |
| FQXSPNM4022I | ユーザー [arg1] によって IPv6 静的 IP 構成が有効にされました。 | 通知 |
| FQXSPNM4023I | ユーザー [arg1] によって IPv6 DHCP が有効化されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4024I | ユーザー [arg1] によって IPv6 ステートレス自動構成が有効化されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4025I | ユーザー [arg1] によって IPv6 静的 IP 構成が無効化されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4026I | ユーザー [arg1] によって IPv6 DHCP が無効化されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4027I | ユーザー [arg1] によって IPv6 ステートレス自動構成が無効化されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4028I | ENET[[arg1]] IPv6-LinkLocal:HstName=[arg2], IP@[arg3], Pref=[arg4] | 通知 |
| FQXSPNM4029I | ENET[[arg1]] IPv6-Static:HstName=[arg2], IP@[arg3], Pref=[arg4], GW@[arg5]. | 通知 |
| FQXSPNM4030I | ENET[[arg1]] DHCPv6-HSTN=[arg2], DN=[arg3], IP@[arg4], Pref=[arg5], DNS1@[arg5] です。 | 通知 |
| FQXSPNM4031I | ユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IPv6 静的アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4033I | ユーザー [arg3] によって Telnet ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4034I | ユーザー [arg3] によって SSH ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4035I | ユーザー [arg3] によって Web-HTTP ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4036I | ユーザー [arg3] によって Web-HTTPS ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4037I | ユーザー [arg3] によって CIM/XML HTTP ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4038I | ユーザー [arg3] によって CIM/XML HTTPS ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4039I | ユーザー [arg3] によって SNMP エージェント・ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4040I | ユーザー [arg3] によって SNMP トラップのポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4041I | ユーザー [arg3] によって Syslog ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4042I | ユーザー [arg3] によってリモート・プレゼンス・ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPNM4043I | ユーザー [arg1] によって SMTP サーバーが [arg2]: [arg3] に設定されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4044I | ユーザー [arg2] による Telnet [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPNM4045I | ユーザー [arg1] によって DNS サーバーが設定されました。UseAdditionalServers=[arg2]、PreferredDNStype=[arg3]、IPv4Server1=[arg4]、IPv4Server2=[arg5]、IPv4Server3=[arg6]、IPv6Server1=[arg7]、IPv6Server2=[arg8]、IPv6Server3=[arg9] です。 | 通知 |
| FQXSPNM4046I | ユーザー [arg2] による LAN over USB [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPNM4047I | ユーザー [arg1] によって LAN over USB ポート転送設定が設定されました。ExternalPort=[arg2]、USB-LAN port=[arg3] です。 | 通知 |
| FQXSPNM4048I | ユーザー [arg1] によって PXE ブートが要求されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4049I | ユーザー [arg1] がサーバー [arg2] との接続性を確認するために TKLM サーバー接続テストを開始しました。 | 通知 |
| FQXSPNM4050I | ユーザー [arg1] が SMTP サーバー接続テストを開始しました。 | 通知 |
| FQXSPNM4051I | ユーザー [arg1] が SMTP サーバーのリバースパスを [arg2] に設定しました。 | 通知 |
| FQXSPNM4052I | ユーザー [arg2] によって DHCP の指定ホスト名が [arg1] に設定されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4053I | ユーザー [arg2] によって Lenovo XClarity Administrator の DNS 検出が [arg1] にされました。 | 通知 |
| FQXSPNM4054I | ユーザー [arg2] によって DHCP からのホスト名が [arg1] されました。 | 通知 |
| FQXSPNM4055I | DHCP からのホスト名が無効です。 | 通知 |
| FQXSPNM4056I | NTP サーバー・アドレス [arg1] が無効です。 | 通知 |
| FQXSPNM4057I | セキュリティー: IP アドレス: [arg1] へのログインに [arg2] 回失敗しました。[arg3] 分間はアクセスがブロックされます。 | 通知 |
| FQXSPOS4000I | [arg2] によって OS ウォッチドッグ応答が [arg1] になりました。 | 通知 |
| FQXSPOS4001I | ウォッチドッグ [arg1] のスクリーン・キャプチャーが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPOS4004I | オペレーティング・システムのステータスが [arg1] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPOS4005I | ホスト始動パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] により変更されました。 | 通知 |
| FQXSPOS4006I | ホスト始動パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によりクリアされました。 | 通知 |
| FQXSPOS4007I | ホスト管理パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] により変更されました。 | 通知 |
| FQXSPOS4008I | ホスト管理パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によりクリアされました。 | 通知 |
| FQXSPOS4009I | OS クラッシュ・ビデオがキャプチャーされました。 | 通知 |
| FQXSPOS4011I | ハードウェア・エラーが発生した OS 障害のスクリーン・キャプチャーがユーザー [arg2] により IP アドレス [arg4] で [arg3] から [arg1] になりました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPPP4000I | ユーザー [arg3] がサーバー [arg2] を [arg1] にしようとしています。 | 通知 |
| FQXSPPP4001I | ユーザー [arg2] によってサーバーの電源オフ遅延が [arg1] に設定されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4002I | ユーザー [arg4] によってサーバーの [arg1] が [arg2] 日の [arg3] 時にスケジュールされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4003I | ユーザー [arg4] によってサーバーの [arg1] が毎週 [arg2] の [arg3] 時にスケジュールされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4004I | ユーザー [arg3] によってサーバーの [arg1] [arg2] がクリアされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4005I | ユーザー [arg3] によって電源キャップ値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4006I | 電源キャップの最小値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4007I | 電源キャップの最大値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4008I | 電源キャップ値のソフト最小値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4011I | ユーザー [arg1] によって電源キャップがアクティブ化されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4012I | ユーザー [arg1] によって電源キャップが非アクティブ化されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4013I | ユーザー [arg1] によって静的電力節減モードがオンにされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4014I | ユーザー [arg1] によって静的電源節減モードがオフにされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4015I | ユーザー [arg1] によって動的電源節減モードがオンにされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4016I | ユーザー [arg1] によって動的電源節減モードがオフにされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4017I | 電源キャップ・スロットルと外部スロットルが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPPP4018I | 外部スロットルが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPPP4019I | 電源キャップ・スロットルが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPPP4020I | 計測された電源値が電源キャップ値を下回りました。 | 通知 |
| FQXSPPP4021I | 新規最小電源キャップ値が電源キャップ値を下回りました。 | 通知 |
| FQXSPPP4022I | サーバーが不明の理由で再起動されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4023I | サーバーがシャーシ制御コマンドによって再起動されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4024I | プッシュボタンを介してサーバーがリセットされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4025I | 電源プッシュボタンを介してサーバーに電源が入りました。 | 通知 |
| FQXSPPP4026I | ウォッチドッグが満了したときにサーバーが再起動されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4027I | サーバーが OEM の理由で再起動されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4028I | 電源復元ポリシーが常にオンになるように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4029I | 電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPPP4030I | サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介してリセットされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4031I | プラットフォーム・イベント・フィルターを介してサーバーの電源サイクルが実行されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4032I | サーバーがソフト・リセットされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4033I | リアルタイム・クロックを介してサーバーの電源が入りました (スケジュール電源投入)。 | 通知 |
| FQXSPPP4034I | サーバーが不明の理由で電源オフされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4035I | サーバーがシャシー制御コマンドによって電源オフされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4036I | サーバーの電源がプッシュボタンを介してオフになりました。 | 通知 |
| FQXSPPP4037I | ウォッチドッグが満了したときにサーバーが電源オフされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4038I | 電源復元ポリシーが常にオフに設定されているため、サーバーが電源オフのままでした。 | 通知 |
| FQXSPPP4039I | 電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが電源オフのままでした。 | 通知 |
| FQXSPPP4040I | サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介して電源オフされました。 | 通知 |
| FQXSPPP4041I | リアルタイム・クロックを介してサーバーが電源オフされました (スケジュールされた電源オフ)。 | 通知 |
| FQXSPPP4042I | 電源オン・リセットによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4043I | PRESET によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4044I | CMM によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4045I | XCC ファームウェアによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4046I | リモート電源の権限は [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPPP4047I | ユーザー [arg2] によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPPP4048I | ユーザー [arg2] がサーバー [arg1] を AC 電源サイクルにしようとしています。 | 通知 |
| FQXSPPP4049I | 前面パネルによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPPR0000I | [ManagedElementName] が存在していると検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPR0001I | [ManagedElementName] が存在しないと検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPR0002I | [ManagedElementName] が無効にされました。 | 通知 |
| FQXSPPR2000I | [ManagedElementName] が存在していると検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPR2001I | [ManagedElementName] が存在しないと検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPR2002I | [ManagedElementName] が有効にされました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPPU0000I | スロット [SlotElementName] の [ProcessorElementName] が追加されました。 | 通知 |
| FQXSPPU0010I | [ProcessorElementName] でターミネーターが検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPU2000I | スロット [SlotElementName] の [ProcessorElementName] が取り外されました。 | 通知 |
| FQXSPPU2001I | [ProcessorElementName] で過熱状態が取り除かれました。 | 通知 |
| FQXSPPU2002I | プロセッサ [ProcessorElementName] は機能低下状態での動作ではなくなりました。 | 通知 |
| FQXSPPU2005I | [ProcessorElementName] が FRB2/POST 状態からリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPPU2006I | [ProcessorElementName] が FRB3 状態からリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPPU2007I | システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0001I | [PowerSupplyElementName] がコンテナー [PhysicalPackageElementName] に追加されました。 | 通知 |
| FQXSPPW0004I | [PowerSupplyElementName] への入力が失われたか、範囲外です。 | 通知 |
| FQXSPPW0005I | [PowerSupplyElementName] が範囲外の入力状態で動作しています。 | 通知 |
| FQXSPPW0008I | [SensorElementName] が電源オフになっています。 | 通知 |
| FQXSPPW0009I | [PowerSupplyElementName] の電源が入れ直されました。 | 通知 |
| FQXSPPW0010I | [PowerSupplyElementName] で電源オフ中にエラーが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0011I | [PowerSupplyElementName] の電源が失われています。 | 通知 |
| FQXSPPW0015I | システム [ComputerSystemElementName] の電源がオンになりました。 | 通知 |
| FQXSPPW0017I | コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] は有効です。 | 通知 |
| FQXSPPW0018I | コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] はスリープ・ライト・モードです。 | 通知 |
| FQXSPPW0019I | コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] はスリープ・ライト・モードです。 | 通知 |
| FQXSPPW0020I | コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] は休止状態です。 | 通知 |
| FQXSPPW0021I | コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] はスタンバイです。 | 通知 |
| FQXSPPW0022I | コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] はソフト・オフ・モードです。 | 通知 |
| FQXSPPW0023I | コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] はハード・オフ・モードです。 | 通知 |
| FQXSPPW0024I | コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] はスリープしています。 | 通知 |
| FQXSPPW0026I | バッテリー [BatteryElementName] が追加されました。 | 通知 |
| FQXSPPW0052I | センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0053I | センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPPW0054I | センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0055I | センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0068I | センサー [SensorElementName] がより重大な状態から非クリティカルな状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0069I | センサー [SensorElementName] がより重大な状態から非クリティカルな状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0070I | センサー [SensorElementName] がより重大な状態から非クリティカルな状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0071I | センサー [SensorElementName] がより重大な状態から非クリティカルな状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0080I | センサー [SensorElementName] がモニター状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0081I | センサー [SensorElementName] がモニター状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0082I | センサー [SensorElementName] がモニター状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0083I | センサー [SensorElementName] がモニター状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0084I | センサー [SensorElementName] が通知状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0085I | センサー [SensorElementName] が通知状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0086I | センサー [SensorElementName] が通知状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0087I | センサー [SensorElementName] が通知状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0089I | 冗長性 [RedundancySetElementName] が復元されました。 | 通知 |
| FQXSPPW0090I | 冗長性 [RedundancySetElementName] が復元されました。 | 通知 |
| FQXSPPW0091I | 冗長性 [RedundancySetElementName] が復元されました。 | 通知 |
| FQXSPPW0092I | [LogicalDeviceElementName] が D0 電源状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0093I | [LogicalDeviceElementName] が D1 電源状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0094I | [LogicalDeviceElementName] が D2 電源状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW0095I | [LogicalDeviceElementName] が D3 電源状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2001I | [PowerSupplyElementName] がコンテナ [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2002I | [PowerSupplyElementName] が OK 状態に戻りました。 | 通知 |
| FQXSPPW2003I | [PowerSupplyElementName] で予知される障害はなくなりました。 | 通知 |
| FQXSPPW2004I | [PowerSupplyElementName] が正常入力状態に戻りました。 | 通知 |
| FQXSPPW2005I | [PowerSupplyElementName] が正常入力状態に戻りました。 | 通知 |
| FQXSPPW2006I | [PowerSupplyElementName] が正常入力状態に戻りました。 | 通知 |
| FQXSPPW2007I | [PowerSupplyElementName] の構成は正常です。 | 通知 |
| FQXSPPW2008I | [PowerSupplyElementName] が電源オンになっています。 | 通知 |
| FQXSPPW2010I | [PowerSupplyElementName] で電源オフ中のエラーからリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPPW2011I | [PowerSupplyElementName] の電源が復元されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPPW2012I | [PowerSupplyElementName] でソフト電源制御が動作しています。 | 通知 |
| FQXSPPW2013I | [PowerSupplyElementName] がリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPPW2014I | [PowerSupplyElementName] で予知される障害はなくなりました。 | 通知 |
| FQXSPPW2016I | システム [ComputerSystemElementName] の電源制御がリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPPW2025I | バッテリー [BatteryElementName] の残量はごく少量ではなくなりました。 | 通知 |
| FQXSPPW2026I | バッテリー [BatteryElementName] がユニット [ComputerSystemElementName] から取り外されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2027I | バッテリー [BatteryElementName] がリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPPW2028I | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2029I | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2030I | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2031I | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2032I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2033I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2034I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2035I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2036I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことの解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2037I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことの解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2038I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことの解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2039I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことの解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2040I | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2041I | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2042I | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2043I | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPPW2044I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2045I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2046I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2047I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2048I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2049I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2050I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2051I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2056I | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2057I | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2058I | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2059I | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2060I | センサー [SensorElementName] が重大な状態からさほど重大でない状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2061I | センサー [SensorElementName] が重大な状態からさほど重大でない状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2062I | センサー [SensorElementName] が重大な状態からさほど重大でない状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2063I | センサー [SensorElementName] が重大な状態からさほど重大でない状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2064I | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2065I | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2066I | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2067I | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2076I | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPPW2077I | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2078I | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2079I | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPPW2096I | [RedundancySetElementName] の冗長性消失が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2097I | [RedundancySetElementName] の冗長性消失が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2098I | [RedundancySetElementName] の冗長性消失が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2099I | [RedundancySetElementName] の冗長性低下の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2100I | [RedundancySetElementName] の冗長性低下の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2101I | [RedundancySetElementName] の冗長性低下の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2102I | [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2103I | [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2104I | [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2105I | [RedundancySetElementName] において「リソース不足」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2106I | [RedundancySetElementName] において「リソース不足」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2107I | [RedundancySetElementName] において「リソース不足」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2108I | [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2109I | [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2110I | [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2111I | [RedundancySetElementName] で「完全冗長」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2112I | [RedundancySetElementName] で「完全冗長」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2113I | [RedundancySetElementName] で「完全冗長」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2114I | [RedundancySetElementName] で「冗長性なし」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2115I | [RedundancySetElementName] で「冗長性なし」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPPW2116I | [RedundancySetElementName] で「冗長性なし」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPPW2117I | センサー [SensorElementName] が重大な状態からさほど重大でない状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPPW4001I | PCIe 電源ブレーキ [arg1] が [arg2] になりました。 | 通知 |
| FQXSPSB2000I | システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPSD0000I | [StorageVolumeElementName] が追加されました。 | 通知 |
| FQXSPSD0001I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内の [StorageVolumeElementName] ドライブ [arg1] が追加されました。 | 通知 |
| FQXSPSD0003I | [ComputerSystemElementName] でホット・スペアが有効になりました。 | 通知 |
| FQXSPSD0004I | [ComputerSystemElementName] の整合性検査が開始されました。 | 通知 |
| FQXSPSD0005I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] でホット・スペアが有効になっています。 | 通知 |
| FQXSPSD0007I | システム [ComputerSystemElementName] のアレイで再構築が進行中です。 | 通知 |
| FQXSPSD0008I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイの再構築が進行中です。 | 通知 |
| FQXSPSD2000I | [StorageVolumeElementName] がユニット [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。 | 通知 |
| FQXSPSD2001I | [StorageVolumeElementName] が障害からリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPSD2002I | [StorageVolumeElementName] でアレイ [ComputerSystemElementName] の予知される障害はなくなりました。 | 通知 |
| FQXSPSD2003I | [ComputerSystemElementName] でホット・スペアが無効になりました。 | 通知 |
| FQXSPSD2004I | [ComputerSystemElementName] で整合性検査が完了しました。 | 通知 |
| FQXSPSD2005I | 重大な状態のアレイ [ComputerSystemElementName] が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPSD2006I | システム [ComputerSystemElementName] のアレイが復元されました。 | 通知 |
| FQXSPSD2007I | システム [ComputerSystemElementName] のアレイで再構築が完了しました。 | 通知 |
| FQXSPSD2008I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] が障害からリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPSD2009I | システム [ComputerSystemElementName] が POST エラーの表明解除を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPSD2010I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] が削除されました。 | 通知 |
| FQXSPSD2011I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で障害が予知されなくなりました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPSD2012I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] でホット・スペアが無効になっています。 | 通知 |
| FQXSPSD2013I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイのクリティカルな状態が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPSD2014I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイが復元されました。 | 通知 |
| FQXSPSD2015I | エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイの再構築が完了しました。 | 通知 |
| FQXSPSD2016I | センサー [SensorElementName] でドライブの不一致の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPSE0001I | コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] が保護モード違反を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPSE0002I | コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] がプリブート・ユーザー・パスワード違反を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPSE0003I | コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] がプリブート・セットアップ・パスワード違反を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPSE0004I | コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] がネットワーク・ブート・パスワード違反を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPSE0005I | コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] がユーザー [AccountUserID] のパスワード違反を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPSE0006I | 管理コントローラー [ComputerSystemElementName] がシステム [ComputerSystemElementName] でアウト・オブ・バンドのパスワード違反を検出しました。 | 通知 |
| FQXSPSE2000I | シャーシ [PhysicalPackageElementName] が閉じられました。 | 通知 |
| FQXSPSE4001I | リモート・ログインに成功しました。IP アドレス [arg4] の [arg3] からの [arg2] を使用したログイン ID: [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4002I | セキュリティ: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の WEB クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4003I | セキュリティ: ログイン ID: [arg1] によって [arg3] の CLI から [arg2] 回のログイン障害が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4004I | リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信した userid またはパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の Web ブラウザーからの Userid は [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4005I | リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信した userid またはパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の TELNET クライアントからの Userid は [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4007I | セキュリティ: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の SSH クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4008I | ユーザー [arg2] によって SNMPv1 [arg1] が設定されました。Name=[arg3]、AccessType=[arg4]、Address=[arg5] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4009I | ユーザー [arg1] によって LDAP サーバー構成が設定されました。SelectionMethod=[arg2]、DomainName=[arg3]、Server1=[arg4]、Server2=[arg5]、Server3=[arg6]、Server4=[arg7] です。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPSE4010I | ユーザー [arg1] によって LDAP が設定されました。 RootDN=[arg2]、UIDSearchAttribute=[arg3]、BindingMethod=[arg4]、 EnhancedRBS=[arg5]、TargetName=[arg6]、GroupFilter=[arg7]、 GroupAttribute=[arg8]、LoginAttribute=[arg9] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4011I | ユーザー [arg2] によるセキュア Web サービス (HTTPS) [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4012I | ユーザー [arg2] によるセキュアな CIM/XML(HTTPS) [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4013I | ユーザー [arg2] によるセキュア LDAP [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4014I | ユーザー [arg2] による SSH [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4015I | ユーザー [arg1] によってグローバル・ログインの一般設定が設定 されました。AuthenticationMethod=[arg2]、LockoutPeriod=[arg3]、 SessionTimeout=[arg4] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4016I | ユーザー [arg1] によってグローバル・ログインの アカウント・セキュリティが設定されました。 PasswordRequired=[arg2]、PasswordExpirationPeriod=[arg3]、 MinimumPasswordReuseCycle=[arg4]、 MinimumPasswordLength=[arg5]、 MinimumPasswordChangeInterval=[arg6]、 MaxmumLoginFailures=[arg7]、LockoutAfterMaxFailures=[arg8] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4017I | ユーザー [arg1] が作成されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4018I | ユーザー [arg1] が削除されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4019I | ユーザー [arg1] のパスワードが変更されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4020I | ユーザー [arg1] の役割が [arg2] に設定されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4021I | ユーザー [arg1] のカスタム特権が設定されました。 [arg2][arg3][arg4][arg5][arg6][arg7][arg8][arg9] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4022I | SNMPv3 セットにおけるユーザー [arg1]: AuthenticationProtocol=[arg2]、PrivacyProtocol=[arg3]、 AccessType=[arg4]、HostforTraps=[arg5] (IP アドレス [arg8] の [arg7] から ユーザー [arg6] により) です。 | 通知 |
| FQXSPSE4023I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] 用に SSH クライアント・キーが追加されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4024I | IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] により、ユーザー [arg1] 用に SSH クライアント・キーが [arg2] からインポートされま した。 | 通知 |
| FQXSPSE4025I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] から SSH クライアント・キーが削除されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4026I | セキュリティ: Userid: [arg1] によって IP アドレス [arg3] の CIM ク ライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4027I | リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信した userid また はパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の CIM クライアント の Userid は [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4028I | セキュリティ: Userid: [arg1] によって IP アドレス [arg3] の IPMI ク ライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4029I | セキュリティ: Userid: [arg1] によって IP アドレス [arg3] の SNMP クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPSE4030I | セキュリティー: Userid: [arg1] によって IPMI シリアル・クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4031I | リモート・ログインに成功しました。[arg2] シリアル・インターフェースからのログイン ID: [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4032I | IP アドレス [arg3] の [arg2] からのログイン ID [arg1] がログオフしました。 | 通知 |
| FQXSPSE4033I | IP アドレス [arg3] の [arg2] からのログイン ID [arg1] はログオフしています。 | 通知 |
| FQXSPSE4034I | ユーザー [arg1] が証明書を削除しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4035I | 証明書が取り消されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4036I | [arg1] 証明書は有効期限切れで削除されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4037I | ユーザー [arg3] によって暗号モードが [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4038I | ユーザー [arg3] によって最小 TLS レベルが [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4039I | 一時ユーザー・アカウント [arg1] がインバンド・ツールにより作成されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4040I | 一時ユーザー・アカウント [arg1] の有効期限が切れました。 | 通知 |
| FQXSPSE4041I | セキュリティー: Userid: [arg1] によって IP アドレス [arg3] の SFTP クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4042I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるサード・パーティー・パスワード関数 [arg1] です。 | 通知 |
| FQXSPSE4043I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりサード・パーティー・パスワード [arg1] を取得しています。 | 通知 |
| FQXSPSE4044I | IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によりユーザー [arg1] のサード・パーティー・ハッシュ・パスワードが [arg2] されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4045I | IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によりユーザー [arg1] サード・パーティー・パスワードの Salt が [arg2] されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4046I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] のサード・パーティー・パスワードが取得されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4047I | 役割 [arg1] は [arg2] であり、ユーザー [arg12] によりカスタム権限 [arg3][arg4][arg5][arg6][arg7][arg8][arg9][arg10][arg11] が割り当てられました。 | 通知 |
| FQXSPSE4048I | 役割 [arg1] がユーザー [arg2] により削除されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4049I | 役割 [arg1] がユーザー [arg3] によりユーザー [arg2] に割り当てられました。 | 通知 |
| FQXSPSE4050I | [arg1] が [arg2] から IPMI コマンドを送信しました。生データ: [arg3] [arg4] [arg5]。 | 通知 |
| FQXSPSE4051I | IP アドレス [arg4] のユーザー [arg3] により管理コントローラー [arg1] がネイバー・グループ [arg2] に参加しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4052I | IP アドレス [arg4] の [arg2] [arg3] によりネイバー・グループ [arg1] のパスワードが変更されました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPSE4053I | IP アドレス [arg4] のユーザー [arg3] により管理コントローラー [arg1] がネイバー・グループ [arg2] を離れました。 | 通知 |
| FQXSPSE4054I | IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により IPMI SEL ラッピング・モードが [arg1] になっています。 | 通知 |
| FQXSPSE4055I | IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により SED 暗号化が有効になっています。 | 通知 |
| FQXSPSE4056I | IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により SED AK が [arg1] になっています。 | 通知 |
| FQXSPSE4057I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] が作成されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4058I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] が削除されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4059I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] のパスワードが変更されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4060I | IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によりユーザー [arg1] の役割が [arg2] に設定されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4061I | ユーザー [arg1] のカスタム権限セット: IP アドレス [arg12] の [arg11] からのユーザー [arg10] による [arg2][arg3][arg4][arg5][arg6][arg7][arg8][arg9]。 | 通知 |
| FQXSPSE4064I | SNMPv3 エンジン ID は IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] により [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4065I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] による SFTP [arg1] | 通知 |
| FQXSPSE4068I | セキュリティ: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の Redfish クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4075I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によって、KCS による [arg1] のセキュア・ブートが有効にされました。 | 通知 |
| FQXSPSE4076I | IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によって、KCS による [arg1] のセキュア・ブートが無効にされました。 | 通知 |
| FQXSPSE4081I | BMC: UEFI は、SED ドライブの UEFI に有効なローカル・キャッシュ・キーを返します。 | 通知 |
| FQXSPSE4082I | リモート鍵管理サーバーにアクセスできません。 | 通知 |
| FQXSPSE4083I | ローカル・キャッシュ・キーの有効期限が切れ、破棄されました。 | 通知 |
| FQXSPSE4084I | リモート鍵管理サーバーへの定期的な接続に成功しました。 | 通知 |
| FQXSPSE4085I | リモート鍵管理サーバーへの定期的な接続に失敗しました。 | 通知 |
| FQXSPSR2001I | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPSS4000I | [arg1] によって管理コントローラーのテスト・アラートが生成されました。 | 通知 |
| FQXSPSS4001I | ユーザー [arg1] によってサーバー全般設定が設定されました。Name=[arg2]、Contact=[arg3]、Location=[arg4]、Room=[arg5]、RackID=[arg6]、Rack U-position=[arg7]、Address=[arg8] です。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPSS4002I | ユーザー [arg2] によって [arg1] のライセンス・キーが追加されました。 | 通知 |
| FQXSPSS4003I | ユーザー [arg2] によって [arg1] のライセンス・キーが削除されました。 | 通知 |
| FQXSPSS4004I | ユーザー [arg1] によって、テスト用のコールホームが生成されました。 | 通知 |
| FQXSPSS4005I | ユーザー [arg1] による手動コールホーム : [arg2]。 | 通知 |
| FQXSPSS4006I | [arg1] へのコール・ホームを完了できませんでした。 [arg2] です。 | 通知 |
| FQXSPSS4007I | BMC 機能層は [arg1] から [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPSS4008I | ユーザー [arg3] によって [arg1] 設定が [arg2] に変更されました。 | 通知 |
| FQXSPSS4009I | システムは LXPM 保守モードになります。 | 通知 |
| FQXSPSS4010I | ユーザー [arg1] によって、テスト用の監査ログが生成されました。 | 通知 |
| FQXSPTR4000I | 管理コントローラー [arg1] の時計が NTP サーバー [arg2] から設定されています。 | 通知 |
| FQXSPTR4001I | ユーザー [arg1] によって日付と時刻が設定されました。 Date=[arg2]、Time=[arg3]、DST Auto-adjust=[arg4]、Timezone=[arg5] です。 | 通知 |
| FQXSPTR4002I | ユーザー [arg1] によって同期時刻が設定されました。 Mode=NTP サーバーとの同期、 NTPServerHost1=[arg2]:[arg3]、NTPServerHost2=[arg4]:[arg5]、 NTPServerHost3=[arg6]:[arg7]、NTPServerHost4=[arg8]:[arg9]、 NTPUpdateFrequency=[arg10] です。 | 通知 |
| FQXSPTR4003I | ユーザー [arg1] による同期時刻設定: Mode=サーバー・クロックとの同期です。 | 通知 |
| FQXSPUN0006I | センサー [SensorElementName] がアイドルに遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPUN0007I | センサー [SensorElementName] がアクティブに遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPUN0008I | センサー [SensorElementName] がビジーに遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPUN0009I | センサー [SensorElementName] が表明されました。 | 通知 |
| FQXSPUN0010I | センサー [SensorElementName] が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPUN0012I | センサー [SensorElementName] で予測障害の解消が検出されています。 | 通知 |
| FQXSPUN0013I | センサー [SensorElementName] が限界を超えたことを示しました。 | 通知 |
| FQXSPUN0014I | センサー [SensorElementName] が限界を超えなくなったことを示しました。 | 通知 |
| FQXSPUN0015I | センサー [SensorElementName] がパフォーマンスが満たされていることを示しました。 | 通知 |
| FQXSPUN0016I | センサー [SensorElementName] がパフォーマンスの遅延を示しました。 | 通知 |
| FQXSPUN0017I | センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPUN0021I | センサー [SensorElementName] がより重大な状態から非クリティカルな状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPUN0024I | センサー [SensorElementName] がモニター状態を示しました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPUN0025I | センサー [SensorElementName] が通知状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPUN0026I | デバイス [LogicalDeviceElementName] が追加されました。 | 通知 |
| FQXSPUN0027I | デバイス [LogicalDeviceElementName] がユニット [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。 | 通知 |
| FQXSPUN0028I | デバイス [LogicalDeviceElementName] が有効にされました。 | 通知 |
| FQXSPUN0029I | デバイス [LogicalDeviceElementName] が無効にされました。 | 通知 |
| FQXSPUN0030I | センサー [SensorElementName] が実行状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPUN0031I | センサー [SensorElementName] がテスト状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPUN0032I | センサー [SensorElementName] が電源オフ状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPUN0033I | センサー [SensorElementName] がオンライン状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPUN0034I | センサー [SensorElementName] がオフライン状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPUN0035I | センサー [SensorElementName] が休止状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPUN0036I | センサー [SensorElementName] が機能低下状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPUN0037I | センサー [SensorElementName] が省電力状態を示しました。 | 通知 |
| FQXSPUN0039I | 冗長性 [RedundancySetElementName] が復元されました。 | 通知 |
| FQXSPUN0048I | 最適なステータスの PCI スロット [arg1] の RAID コントローラー。 | 通知 |
| FQXSPUN0056I | センサー [SensorElementName] が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2000I | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2001I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2002I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことの解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2003I | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2004I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2005I | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2009I | センサー [SensorElementName] が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2010I | センサー [SensorElementName] が表明されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2011I | センサー [SensorElementName] で予測障害の解消が検出されていません。 | 通知 |
| FQXSPUN2012I | センサー [SensorElementName] が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2013I | センサー [SensorElementName] が限界を超えなくなったことを示しました。 | 通知 |
| FQXSPUN2014I | センサー [SensorElementName] が限界を超えたことを示しました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPUN2015I | センサー [SensorElementName] がパフォーマンスの遅延を示しました。 | 通知 |
| FQXSPUN2016I | センサー [SensorElementName] がパフォーマンスが満たされていることを示しました。 | 通知 |
| FQXSPUN2018I | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPUN2019I | センサー [SensorElementName] が重大な状態からさほど重大でない状態に遷移しました。 | 通知 |
| FQXSPUN2020I | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPUN2023I | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPUN2026I | デバイス [LogicalDeviceElementName] がユニット [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2027I | デバイス [LogicalDeviceElementName] が追加されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2028I | デバイス [LogicalDeviceElementName] が無効にされました。 | 通知 |
| FQXSPUN2029I | デバイス [LogicalDeviceElementName] が有効にされました。 | 通知 |
| FQXSPUN2030I | デバイス [LogicalDeviceElementName] がユニット [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2038I | センサー [SensorElementName] がインストール・エラーからリカバリーしました。 | 通知 |
| FQXSPUN2040I | [RedundancySetElementName] の冗長性消失が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2041I | [RedundancySetElementName] の冗長性低下の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2042I | [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なりソース」の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2043I | [RedundancySetElementName] において「リソース不足」から「冗長性なし: 十分なりソース」の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2044I | [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が表明解除されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2045I | [RedundancySetElementName] で「完全冗長」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2046I | [RedundancySetElementName] で「冗長性なし」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPUN2047I | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態への遷移を表明解除しました。 | 通知 |
| FQXSPUN2049I | PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーが警告状況ではありませんでした。 | 通知 |
| FQXSPUN2050I | PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーがクリティカルなステータスではなくなりました。 | 通知 |
| FQXSPUP0000I | システム [ComputerSystemElementName] でハードウェアの変更が発生しました。 | 通知 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPUP0001I | システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアまたはソフトウェアの変更が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPUP0002I | システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアまたはソフトウェアの変更が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPUP0003I | システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアまたはソフトウェアの変更が発生しました。 | 通知 |
| FQXSPUP0008I | システム [ComputerSystemElementName] でハードウェアの正常な変更が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPUP0009I | システム [ComputerSystemElementName] でソフトウェアまたはファームウェアの正常な変更が検出されました。 | 通知 |
| FQXSPUP2004I | システム [ComputerSystemElementName] のハードウェアは互換性があります。 | 通知 |
| FQXSPUP2005I | システム [ComputerSystemElementName] のファームウェアまたはソフトウェアに互換性があります。 | 通知 |
| FQXSPUP2006I | システム [ComputerSystemElementName] で有効またはサポートされているハードウェアが検出されました。 | 通知 |
| FQXSPUP2007I | システム [ComputerSystemElementName] で有効でありサポートされているファームウェアまたはソフトウェアが検出されました。 | 通知 |
| FQXSPUP4001I | ユーザー [arg3] が [arg2] からの [arg1] のフラッシュに成功しました。 | 通知 |
| FQXSPUP4002I | ユーザー [arg3] が [arg2] からの [arg1] のフラッシュに失敗しました。 | 通知 |
| FQXSPUP4006I | プライマリー XCC のバックアップへの自動プロモーションは IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって [arg1] になっています。 | 通知 |
| FQXSPWD0000I | [WatchdogElementName] のウォッチドッグ・タイマーの期限が切れました。 | 通知 |
| FQXSPWD0001I | ウォッチドッグ [WatchdogElementName] によってシステム [ComputerSystemElementName] のレポートが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPWD0002I | ウォッチドッグ [WatchdogElementName] によってシステム [ComputerSystemElementName] の電源オフが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPWD0003I | ウォッチドッグ [WatchdogElementName] によってシステム [ComputerSystemElementName] の電源サイクルが開始されました。 | 通知 |
| FQXSPWD0004I | [WatchdogElementName] でウォッチドッグ・タイマーの割り込みが発生しました。 | 通知 |
| FQXSPBR4001I | バックアップ管理コントローラー [arg1] のメイン・アプリケーションを実行中です。 | 警告 |
| FQXSPCA0000J | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPCA0001J | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPCA0006J | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。 | 警告 |
| FQXSPCA0007J | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。 | 警告 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPCA0015J | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態に遷移しました。 | 警告 |
| FQXSPCA0032J | [RedundancySetElementName] の冗長性低下が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPCA0033J | [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPDM4002I | デバイス [arg1] の VPD が無効です。 | 警告 |
| FQXSPEA0001J | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態に遷移しました。 | 警告 |
| FQXSPEA0003J | PCIe デバイス [arg2] のポート [arg1] でリンク・ダウンが検出されました。 | 警告 |
| FQXSPEM0010J | 管理システム [ComputerSystemElementName] でセンサー [SensorElementName] が使用不可または機能低下状態です。 | 警告 |
| FQXSPEM0011J | 管理システム [ComputerSystemElementName] でコントローラー [ControllerElementName] が使用不可または機能低下状態です。 | 警告 |
| FQXSPEM0014G | 管理システム [ComputerSystemElementName] でセンサー [SensorElementName] に障害が発生しました。 | 警告 |
| FQXSPEM0015J | 管理システム [ComputerSystemElementName] で FRU [PhysicalPackageElementName] に障害が発生しました。 | 警告 |
| FQXSPIO0014J | バス [SensorElementName] が機能低下状態で動作しています。 | 警告 |
| FQXSPIO0023G | システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] が無効です。 | 警告 |
| FQXSPIO2000J | コネクタ [PhysicalConnectorElementName] が切断されています。 | 警告 |
| FQXSPMA0010J | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でスロットルが発生しました。 | 警告 |
| FQXSPMA0016J | [RedundancySetElementName] の冗長性低下が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPMA0024G | センサー [SensorElementName] が表明されました。 | 警告 |
| FQXSPMA4034G | DIMM [arg1] のヘルスが警告状態で、サブ状態が [arg2] です。 | 警告 |
| FQXSPNM4010I | DHCP [[arg1]] でエラーがありました。IP アドレスが割り当てられていません。 | 警告 |
| FQXSPNM4032I | DHCPv6 エラーです。IP アドレスが割り当てられていません。 | 警告 |
| FQXSPPP4009I | 計測電力値が電源キャップ値を超えました。 | 警告 |
| FQXSPPP4010I | 新規の電源キャップの最小値が電源キャップ値を超えました。 | 警告 |
| FQXSPPU0002G | プロセッサ [ProcessorElementName] は機能低下状態で稼働しています。 | 警告 |
| FQXSPPU0013G | [ProcessorElementName] で訂正可能エラーが発生しました。 | 警告 |
| FQXSPPU2010G | プロセッサ [ProcessorElementName] でターミネーターは検出されませんでした。 | 警告 |
| FQXSPPW0003G | [PowerSupplyElementName] で障害が予知されました。 | 警告 |
| FQXSPPW0006I | [PowerSupplyElementName] の入力が失われました。 | 警告 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPPW0014G | [PowerSupplyElementName] で障害が予知されました。 | 警告 |
| FQXSPPW0025G | バッテリー [BatteryElementName] の残量がごく少量です。 | 警告 |
| FQXSPPW0028J | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPPW0029J | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPPW0030J | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPPW0031J | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPPW0040J | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。 | 警告 |
| FQXSPPW0041J | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。 | 警告 |
| FQXSPPW0042J | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。 | 警告 |
| FQXSPPW0043J | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。 | 警告 |
| FQXSPPW0057J | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態に遷移しました。 | 警告 |
| FQXSPPW0058J | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態に遷移しました。 | 警告 |
| FQXSPPW0059J | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態に遷移しました。 | 警告 |
| FQXSPPW0088J | センサー [SensorElementName] がインストール・エラーを示しました。 | 警告 |
| FQXSPPW0099J | [RedundancySetElementName] の冗長性低下が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPPW0100J | [RedundancySetElementName] の冗長性低下が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPPW0101J | [RedundancySetElementName] の冗長性低下が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPPW0102J | [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPPW0103J | [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPPW0104J | [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPSD0002G | [StorageVolumeElementName] でアレイ [ComputerSystemElementName] の障害が予知されました。 | 警告 |
| FQXSPSD0003G | エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で障害が予知されました。 | 警告 |
| FQXSPSE0000F | シャーシ [PhysicalPackageElementName] が開かれました。 | 警告 |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPUN0000J | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPUN0003J | 数値センサー [NumericSensorElementName] が非クリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。 | 警告 |
| FQXSPUN0009G | センサー [SensorElementName] が表明されました。 | 警告 |
| FQXSPUN0011G | センサー [SensorElementName] は障害予知を検出しています。 | 警告 |
| FQXSPUN0018J | センサー [SensorElementName] が正常な状態から重大でない状態に遷移しました。 | 警告 |
| FQXSPUN0026G | デバイス [LogicalDeviceElementName] が追加されました。 | 警告 |
| FQXSPUN0038J | センサー [SensorElementName] がインストール・エラーを示しました。 | 警告 |
| FQXSPUN0041J | [RedundancySetElementName] の冗長性低下が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPUN0042J | [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPUN0049J | PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーが警告状況です。少なくとも 1 つの物理ドライブが未構成の不良状態です。 | 警告 |
| FQXSPUN0051J | PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーで警告が検出されました。外部構成が検出されました。 | 警告 |
| FQXSPUN0052J | PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーで警告が検出されました。バッテリーの状態は注意が必要です。 | 警告 |
| FQXSPUN0056G | センサー [SensorElementName] が表明されました。 | 警告 |
| FQXSPUN2012G | センサー [SensorElementName] は障害予知を検出しています。 | 警告 |
| FQXSPBR4003I | [arg1] のプラットフォーム・ウォッチドッグ・タイマーの期限が切れました。 | エラー |
| FQXSPBR4007I | 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるファイルからの構成の復元を完了できませんでした。 | エラー |
| FQXSPBR4008I | 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるファイルからの構成の復元を開始できませんでした。 | エラー |
| FQXSPCA0002M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPCA0003M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPCA0004N | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPCA0005N | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPCA0008M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPCA0009M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。 | エラー |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPCA0010N | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPCA0011N | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPCA0016M | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPCA0017M | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPCA0018N | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPCA0019N | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPCA0022M | センサー [SensorElementName] がよりリカバリー不能な状態からクリティカルな状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPCA0023M | センサー [SensorElementName] がよりリカバリー不能な状態からクリティカルな状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPCA0024N | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPCA0025N | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPCA0031L | [RedundancySetElementName] の冗長性消失が表明されました。 | エラー |
| FQXSPCA0035M | [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が検出されました。 | エラー |
| FQXSPCR0001N | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPDA0000N | システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアの障害が発生しました。ビデオ・デバイスが検出されませんでした。 | エラー |
| FQXSPEA0002M | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPEM0008N | システム [ComputerSystemElementName] にシステム・ハードウェア障害が発生しました。 | エラー |
| FQXSPEM0013L | 管理システム [ComputerSystemElementName] が無効です。 | エラー |
| FQXSPFW0000N | システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーが発生しました。 | エラー |
| FQXSPFW0001N | POST 中にシステム [ComputerSystemElementName] でファームウェア BIOS (ROM) の破損が検出されました。 | エラー |
| FQXSPIO0001L | コネクタ [PhysicalConnectorElementName] で構成エラーが発生しました。 | エラー |
| FQXSPIO0002N | システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアの障害が発生しました。リカバリー不能なキーボード・エラーです。 | エラー |
| FQXSPIO0003N | システム [ComputerSystemElementName] で診断割り込みが発生しました。 | エラー |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPIO0004L | バス [SensorElementName] でバス・タイムアウトが発生しました。 | エラー |
| FQXSPIO0006N | システム [ComputerSystemElementName] でソフトウェア NMI が発生しました。 | エラー |
| FQXSPIO0007N | システム [ComputerSystemElementName] で PCI PERR が発生しました。 | エラー |
| FQXSPIO0008N | システム [ComputerSystemElementName] で PCI SERR が発生しました。 | エラー |
| FQXSPIO0011N | [SensorElementName] で訂正不能エラーが発生しました。 | エラー |
| FQXSPIO0012N | システム [ComputerSystemElementName] で致命的な NMI エラーが発生しました。 | エラー |
| FQXSPIO0013N | バス [SensorElementName] で致命的なバス・エラーが発生しました。 | エラー |
| FQXSPIO0015M | システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorSystemElementName] で障害が発生しました。 | エラー |
| FQXSPMA0006N | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でパリティ・エラーが発生しました。 | エラー |
| FQXSPMA0012M | サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] で過熱状態が検出されました。 | エラー |
| FQXSPMA4035M | DIMM [arg1] のヘルスがエラー状態で、サブ状態が [arg2] です。 | エラー |
| FQXSPOS4002I | ウォッチドッグ [arg1] がスクリーン・キャプチャーに失敗しました。 | エラー |
| FQXSPOS4003I | [arg1] のプラットフォーム・ウォッチドッグ・タイマーの期限が切れました。 | エラー |
| FQXSPOS4010I | OS クラッシュ・ビデオのキャプチャーに失敗しました。 | エラー |
| FQXSPPU0001N | [ProcessorElementName] で過熱状態が検出されました。 | エラー |
| FQXSPPU0005M | [ProcessorElementName] で FRB2/POST 状態の障害が発生しました。 | エラー |
| FQXSPPU0006M | [ProcessorElementName] で障害が発生しました。 | エラー |
| FQXSPPU0007N | [ProcessorElementName] で CPU 電圧不一致が検出されました。 | エラー |
| FQXSPPU0012M | [ProcessorElementName] にマシン・チェック・エラーが発生しました。 | エラー |
| FQXSPPW0002L | [PowerSupplyElementName] に障害が発生しました。 | エラー |
| FQXSPPW0007L | [PowerSupplyElementName] で構成不一致が発生しました。 | エラー |
| FQXSPPW0012L | [PowerSupplyElementName] でソフト電源制御に失敗しました。 | エラー |
| FQXSPPW0013L | [PowerSupplyElementName] に障害が発生しました。 | エラー |
| FQXSPPW0016K | システム [ComputerSystemElementName] の電源制御に障害が発生しました。 | エラー |
| FQXSPPW0027M | バッテリー [BatteryElementName] に障害が発生しました。 | エラー |
| FQXSPPW0032M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0033M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。 | エラー |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSPPW0034M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0035M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0036N | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0037N | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0038N | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0039N | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0044M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0045M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0046M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0047M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0048N | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0049N | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0050N | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0051N | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0060M | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPPW0061M | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPPW0062M | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPPW0063M | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPPW0064N | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPPW0065N | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPPW0066N | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPPW0067N | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPPW0072M | センサー [SensorElementName] がよりリカバリー不能な状態からクリティカルな状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPPW0073M | センサー [SensorElementName] がよりリカバリー不能な状態からクリティカルな状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPPW0074M | センサー [SensorElementName] がよりリカバリー不能な状態からクリティカルな状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPPW0075M | センサー [SensorElementName] がよりリカバリー不能な状態からクリティカルな状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPPW0076N | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPPW0077N | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPPW0078N | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPPW0079N | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPPW0096L | [RedundancySetElementName] の冗長性消失が表明されました。 | エラー |
| FQXSPPW0097L | [RedundancySetElementName] の冗長性消失が表明されました。 | エラー |
| FQXSPPW0098L | [RedundancySetElementName] の冗長性消失が表明されました。 | エラー |
| FQXSPPW0108M | [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0109M | [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0110M | [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が検出されました。 | エラー |
| FQXSPPW0117M | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPSB0000N | システム [ComputerSystemElementName] でマザーボードの障害が発生しました。 | エラー |
| FQXSPSD0001L | [StorageVolumeElementName] に障害があります。 | エラー |
| FQXSPSD0002L | エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] に障害があります。 | エラー |
| FQXSPSD0005L | アレイ [ComputerSystemElementName] が重大な状態です。 | エラー |
| FQXSPSD0006L | アレイ [ComputerSystemElementName] に障害が発生しました。 | エラー |
| FQXSPSD0007L | エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイのクリティカルな状態が検出されました。 | エラー |
| FQXSPSD0008K | アレイ [ComputerSystemElementName] の再構築が異常終了しました。 | エラー |
| FQXSPSD0008L | エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイ障害が検出されました。 | エラー |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPSD0009M | システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアの障害が発生しました。リカバリー不能なブート・デバイスの障害です。 | エラー |
| FQXSPSD0016M | センサー [SensorElementName] がドライブの不一致を検出しました。 | エラー |
| FQXSPSE4000I | 証明機関 [arg1] が [arg2] 証明書エラーを検出しました。 | エラー |
| FQXSPSE4006I | XCC が管理コントローラー [arg1] で無効な SSL 証明書を検出しました。 | エラー |
| FQXSPSR0001N | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPUN0001M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPUN0002N | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPUN0004M | 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPUN0005N | 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことが検出されました。 | エラー |
| FQXSPUN0019M | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態から重大な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPUN0020N | センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPUN0022M | センサー [SensorElementName] がよりリカバリー不能な状態からクリティカルな状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPUN0023N | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPUN0040L | [RedundancySetElementName] の冗長性消失が表明されました。 | エラー |
| FQXSPUN0044M | [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が検出されました。 | エラー |
| FQXSPUN0047N | センサー [SensorElementName] がリカバリー不能な状態に遷移しました。 | エラー |
| FQXSPUN0050M | PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーがクリティカルな状態です。少なくとも 1 つの論理ドライブがオフラインです。 | エラー |
| FQXSPUN0053M | PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーがクリティカルなステータスです。少なくとも 1 つの物理ドライブが故障しています。 | エラー |
| FQXSPUN0054M | PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーがクリティカルなステータスです。少なくとも 1 つの論理ドライブの機能低下または部分的な機能低下が発生しました。 | エラー |
| FQXSPUP0004L | システム [ComputerSystemElementName] でハードウェアの非互換性が検出されました。 | エラー |
| FQXSPUP0005L | システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアまたはソフトウェアの非互換性が検出されました。 | エラー |
| FQXSPUP0006L | システム [ComputerSystemElementName] で無効またはサポートされていないハードウェアが検出されました。 | エラー |

表 2. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSPUP0007L | システム [ComputerSystemElementName] で無効またはサポートされていないファームウェアまたはソフトウェアが検出されました。 | エラー |
| FQXSPUP2009L | システム [ComputerSystemElementName] でソフトウェアまたはファームウェアの変更の失敗が検出されました。 | エラー |
| FQXSPUP4000I | 管理コントローラー [arg1] が正しいファームウェアでフラッシュされていることを確認してください。管理コントローラーがファームウェアをサーバーと一致させることができません。 | エラー |
| FQXSPUP4003I | [arg1] ファームウェアがシステム [arg2] と内部で一致しません。 [arg3] ファームウェアのフラッシュを試みてください。 | エラー |
| FQXSPUP4004I | XCC ファームウェアがノード/サーバー [arg1] と [arg2] の間で不一致です。すべてのノード/サーバーの XCC ファームウェアを同一レベルにフラッシュしてください。 | エラー |
| FQXSPUP4005I | FPGA ファームウェアがノード/サーバー [arg1] と [arg2] の間で不一致です。すべてのノード/サーバーの FPGA ファームウェアを同一レベルにフラッシュしてください。 | エラー |

XClarity Controller イベントのリスト

このセクションでは、XClarity Controller から送信されるすべてのメッセージをリストしています。

- **FQXSPBR4000I**: 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によって構成がファイルから復元されました。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をファイルから復元したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
 保守可能: いいえ
 自動的にサポートに通知: いいえ
 アラート・カテゴリ: システム - その他
 SNMP Trap ID: 22
 CIM Prefix: IMM CIM ID: 0027

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR4001I**: バックアップ管理コントローラー [arg1] のメイン・アプリケーションを実行中です。

このメッセージは、管理コントローラーがバックアップ・メイン・アプリケーションを実行する手段を用いたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
 保守可能: いいえ
 自動的にサポートに通知: いいえ
 アラート・カテゴリ: システム - その他
 SNMP Trap ID: 22
 CIM Prefix: IMM CIM ID: 0030

ユーザー処置:

BMC ファームウェアを更新します。重要:一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整コード更新が必要です。デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードを更新する前に、コードの最新レベルがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。

- **FQXSPBR4002I**: デフォルト値を復元するため、管理コントローラー [arg1] のリセットが発生しました。

このメッセージは、ユーザーが構成をデフォルト値に復元したために管理コントローラーがリセットされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0032

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR4003I**: [arg1] のプラットフォーム・ウォッチドッグ・タイマーの期限が切れました。

このメッセージは、実装環境でプラットフォーム・ウォッチドッグ・タイマーの満了が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - OS タイムアウト
SNMP Trap ID: 21
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0039

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ウォッチドッグ・タイマーをより高い値に再構成してください。
2. BMC Ethernet over USB インターフェースが有効になっていることを確認します。
3. オペレーティング・システムに、RNDIS または cdc_ether デバイス・ドライバーを再インストールします。
4. ウォッチドッグを無効にします。
5. インストールされたオペレーティング・システムの整合性を検査します。

- **FQXSPBR4004I**: ユーザー [arg1] によってサーバーのタイムアウトが設定されました。EnableOSWatchdog=[arg2]、OSWatchdogTimeout=[arg3]、EnableLoaderWatchdog=[arg4]、LoaderTimeout=[arg5] です。

ユーザーが、サーバー・タイムアウトを構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0095

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR4005I**: 管理コントローラー [arg1]: ユーザー [arg2] によって構成がファイルに保存されました。

ユーザーが管理コントローラー構成をファイルに保存しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0109

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR4006I**: 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によって構成がファイルから復元されました。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をファイルから復元し、それが完了したユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0136

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR4007I**: 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるファイルからの構成の復元を完了できませんでした。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をファイルから復元しようとして、復元の完了に失敗したユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0137

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サーバーの電源をオフにして、電源から切り離します。BMC をリセットするには、サーバーを AC 電源から切り離す必要があります。
2. 45 秒後にサーバーを電源に再接続し、サーバーの電源をオンにします。
3. 操作を再試行します。

- **FQXSPBR4008I**: 管理コントローラー [arg1]: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるファイルからの構成の復元を開始できませんでした。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をファイルから復元しようとして、復元の開始が失敗したユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0138

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サーバーの電源をオフにして、電源から切り離します。BMC をリセットするには、サーバーを AC 電源から切り離す必要があります。
2. 45 秒後にサーバーを電源に再接続し、サーバーの電源をオンにします。
3. 操作を再試行します。

- **FQXSPBR4009I**: 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成です。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をフェデレーションにより同期するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0255

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR400AI**: 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成が完了しました。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をフェデレーションにより同期し、それが完了したユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0256

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR400BI**: 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成を完了できませんでした。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をフェデレーションにより同期しようとして、復元の完了が失敗したユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0257

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR400CI**: 管理コントローラー [arg1]: グループ名 [arg3] によるネイバー・サーバー [arg2] からのクローン構成を開始できませんでした。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラー構成をフェデレーションにより同期しようとして、復元の開始が失敗したユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0258

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR400DI**: ネイバー・グループのクローン構成がユーザー [arg1] により開始されました。
このメッセージは、ユーザーがフェデレーション・クローン構成を開始した場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0259

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR400EI**: ネイバー・グループのファームウェア更新がユーザー [arg1] により開始されました。
このメッセージは、ユーザーがフェデレーション更新を開始した場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0260

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBR400FI**: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりネイバー・グループ管理は [arg1] です。

ネイバー・グループ管理がユーザーによって有効または無効にされました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0272

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0000I**: システム [ComputerSystemElementName] の電源がオンになりました。

このメッセージは、システムの電源がオンになったことを実装環境が検出したユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0272

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0001I**: システム [ComputerSystemElementName] のハード電源サイクルが要求されました。

このメッセージは、実装環境でシステムがハード電源サイクルを実行したことが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0274

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0002I**: システム [ComputerSystemElementName] のハード電源サイクルが要求されました。

このメッセージは、実装環境でシステムがハード電源サイクルを実行したことが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0274

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0003I**: システム [ComputerSystemElementName] のソフト電源サイクルが要求されました。
このメッセージは、実装環境でシステムがソフト電源サイクルを実行したことが検出されたユー
ス・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0276

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0004I**: システム [ComputerSystemElementName] の PXE ブートが要求されました。
このメッセージは、実装環境でシステムが PXE ブートの実行を要求されたことが検出されたユー
ス・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0278

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0005I**: システム [ComputerSystemElementName] の診断ブートが要求されました。
このメッセージは、実装環境でシステムが診断ブートの実行を要求されたことが検出されたユー
ス・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0280

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0006I**: システム [ComputerSystemElementName] のシステム再起動が要求されました。
このメッセージは、実装環境でシステムがシステム再起動の実行を要求されたことが検出されたユー
ス・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0282

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0007I**: システム [ComputerSystemElementName] に使用可能なブート可能メディアがありません。

このメッセージは、ブート可能メディアがないシステムが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0286

ユーザー処置:

ブート可能メディアが正しく取り付けられていることを確認してください。

- **FQXSPBT0008I**: システム [ComputerSystemElementName] でブート可能メディアが選択されていません。

このメッセージは、ブート可能ではないメディアが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0288

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0009I**: システム [ComputerSystemElementName] でブート可能メディアが選択されていません。

このメッセージは、ブート可能ではないメディアが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0288

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0010I**: システム [ComputerSystemElementName] の PXE サーバーが見つかりません。

このメッセージは、実装環境でシステムが PXE ブートを要求されたが PXE サーバーが見つからなかったことが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0290

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPBT0011I: システム [ComputerSystemElementName] のブートでユーザー・タイムアウトが発生しました。

このメッセージは、実装環境でブートの実行を要求されたシステムが検出されたが、ブートでユーザー・タイムアウトが発生したことが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0292

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPBT0012I: システム [ComputerSystemElementName] のブートがフロッピー [ManagedSystemElementName] から開始されました。

このメッセージは、システムがフロッピーからブートされたことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0296

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPBT0013I: システム [ComputerSystemElementName] のブートがローカル・ドライブ [ManagedSystemElementName] から開始されました。

このメッセージは、実装環境でローカル・ドライブからのシステム・ブートが完了したことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0298

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPBT0014I: システム [ComputerSystemElementName] のブートがネットワーク・ポート [NetworkPortElementName] の PXE から開始されました。

このメッセージは、実装環境でシステムの PXE ブートの完了が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0300

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0015I**: システム [ComputerSystemElementName] のブート診断が開始されました。

このメッセージは、実装環境でシステムの診断ブートの完了が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0302

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0016I**: システム [ComputerSystemElementName] のブートが CD [ManagedSystemElementName] から開始されました。

このメッセージは、実装環境でシステムの CD ブートの完了が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0304

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0017I**: システム [ComputerSystemElementName] の ROM からのブートが開始されました。

このメッセージは、実装環境でシステムの ROM ブートの完了が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0306

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0018I**: システム [ComputerSystemElementName] のブートが開始されました。
このメッセージは、実装環境でシステムのブートの完了が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0312

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0019I**: システム [ComputerSystemElementName] で OS のロード中に致命的な停止が発生しました。
このメッセージは、実装環境で OS ロード中に致命的な停止が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0320

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0020I**: システム [ComputerSystemElementName] でランタイムの致命的な停止が発生しました。
このメッセージは、実装環境でランタイムの致命的な停止が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0322

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0021I**: システム [ComputerSystemElementName] で OS の安全な停止を開始しました。
このメッセージは、実装環境で OS の安全な停止が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0324

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0022I**: システム [ComputerSystemElementName] で OS の安全なシャットダウンを開始しました。

このメッセージは、実装環境で OS の安全なシャットダウンが開始されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0326

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0023I**: システム [ComputerSystemElementName] で OS の安全なシャットダウンを開始しました。

このメッセージは、実装環境で OS の安全なシャットダウンが開始されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0326

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPBT0024I**: システム [ComputerSystemElementName] でエージェントが応答しません。

このメッセージは、エージェントが応答しないことが実装環境で検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0328

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA0000J**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況が検出されました。

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降が表明されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0476

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPCA0001J: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況が検出されました。**

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降が表明されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 温度
SNMP Trap ID: 12
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0476

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPCA0002M: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0480

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ファン LED が示す、障害のあるファンを取り付け直します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPCA0003M: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0480

ユーザー処置:

なし

- FQXSPCA0004N: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことが検出されました。

このメッセージは、下限リカバリー不能センサーが低すぎることの検出が実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0484

ユーザー処置:

なし

- FQXSPCA0005N: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことが検出されました。

このメッセージは、下限リカバリー不能センサーが低すぎることの検出が実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0484

ユーザー処置:

なし

- FQXSPCA0006J: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の上限を上回ったことが検出されました。

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0490

ユーザー処置:

なし

- FQXSPCA0007J: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の上限を上回ったことが検出されました。

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 警告

保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 温度
SNMP Trap ID: 12
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0490

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればまずそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPCA0008M: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0494

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPCA0009M: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0494

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればまずそれを解決します。

2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注：デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPCA0010N: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることの表明が検出されたユーザー・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0498

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPCA0011N: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることの表明が検出されたユーザー・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0498

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればまずそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPCA0012I** : センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが通常の状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA0013I** : センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが通常の状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 温度
SNMP Trap ID: 12
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA0015J** : センサー [SensorElementName] が正常な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 温度
SNMP Trap ID: 12
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればまずそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPCA0016M: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. パワー・サプライ・ファンの通気を妨げるもの(ケーブルの束など)がないことを確認します。
2. パワー・サプライ n を交換します。(n = パワー・サプライ番号)

- **FQXSPCA0017M: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればまずそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ(該当する場合)のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPCA0018N: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能な状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0524

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPCA0019N: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能な状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0524

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればまずそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPCA0020I: センサー [SensorElementName] がより重大な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の高い状態からクリティカルでない状態に移行したことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0526

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA0021I**: センサー [SensorElementName] がより重大な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが重大度の高い状態からクリティカルでない状態に移行したことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0526

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA0022M**: センサー [SensorElementName] がよりリカバリー不能な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーがリカバリー不能な状態からクリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0528

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPCA0023M**: センサー [SensorElementName] がよりリカバリー不能な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーがリカバリー不能な状態からクリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0528

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ファンが作動していること、通気への障害物がないこと (サーバーの前面と背面)、エアー・バッフルが所定の位置にあり、正しく取り付けられていること、およびサーバー・カバーが取り付けられており、完全に閉じられていることを確認します。

2. 周辺温度を確認します。仕様の範囲内で稼働させる必要があります (詳しくは、「サーバーの機能および仕様」を参照)。
3. マイクロプロセッサ n のヒートシンクを確認します。
4. (トレーニングを受けた技術員のみ) マイクロプロセッサ n を交換します。(n = マイクロプロセッサ番号)

- **FQXSPCA0024N: センサー [SensorElementName] がリカバリー不能状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがリカバリー不能な状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0530

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPCA0025N: センサー [SensorElementName] がリカバリー不能状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがリカバリー不能な状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0530

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ファンが作動していること、通気への障害物がないこと (サーバーの前面と背面)、エアー・バッフルが所定の位置にあり、正しく取り付けられていること、およびサーバー・カバーが取り付けられており、完全に閉じられていることを確認します。
2. 周辺温度を確認します。仕様の範囲内で稼働させる必要があります (詳しくは、「サーバーの機能および仕様」を参照)。
3. マイクロプロセッサ n のヒートシンクを確認します。
4. (トレーニングを受けた技術員のみ) マイクロプロセッサ n を交換します。(n = マイクロプロセッサ番号)

- **FQXSPCA0026I: センサー [SensorElementName] がモニター状態を示しました。**

このメッセージは、センサーによるモニター状態の表示が実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0532

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA0027I: センサー [SensorElementName] がモニター状態を示しました。**

このメッセージは、センサーによるモニター状態の表示が実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 温度
SNMP Trap ID: 12
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0532

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA0028I: センサー [SensorElementName] が通知状態を示しました。**

このメッセージは、センサーが通知状態を示したことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0534

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA0029I: センサー [SensorElementName] が通知状態を示しました。**

このメッセージは、センサーが通知状態を示したことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 温度
SNMP Trap ID: 12
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0534

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA0030I: 冗長性 [RedundancySetElementName] が復元されました。**

このメッセージは、冗長性が復元されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0561

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPCA0031L : [RedundancySetElementName] の冗長性消失が検出されました。

このメッセージは、冗長性が失われたことが表明されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0802

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ファン n のコネクタが損傷していないことを確認します。
2. システム・ボード上のファン n コネクタが損傷していないことを確認します。
3. ファンが正しく取り付けられていることを確認します。
4. ファンを取り付け直します。
5. ファンを交換します。(n = ファン番号)

- FQXSPCA0032J : [RedundancySetElementName] の冗長性低下が検出されました。

このメッセージは、冗長性低下が検出された場合に使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0804

ユーザー処置:

なし

- FQXSPCA0033J : [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が Redundancy Degraded または Fully Redundant から、Non-redundant:Sufficient に変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0806

ユーザー処置:

なし

- FQXSPCA0035M : [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: リソース不足」状態に移行した場合に使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0810

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ファン n のコネクタが損傷していないことを確認します。
2. システム・ボード上のファン n コネクタが損傷していないことを確認します。
3. ファンが正しく取り付けられていることを確認します。
4. ファンを取り付け直します。
5. ファンを交換します。(n = ファン番号)

- **FQXSPCA0038I: 音響モードが作動しています。ファン速度制限が所定の位置にあります。**

このメッセージは、実装環境でセンサー音響モードによる表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2000I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降が表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0477

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2001I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降が表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 温度
SNMP Trap ID: 12
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0477

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPCA2002I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0481

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPCA2003I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0481

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPCA2004I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことの解消が検出されました。

このメッセージは、下限リカバリー不能センサーが低すぎることの解消検出が実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0485

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPCA2005I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことの解消が検出されました。

このメッセージは、下限リカバリー不能センサーが低すぎることの解消検出が実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0485

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2006I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0491

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2007I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 温度
SNMP Trap ID: 12
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0491

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2008I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0495

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2009I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0495

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2010I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0499

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2011I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0499

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2014I: センサー [SensorElementName] で正常な状態からクリティカルでない状態への遷移の解消が検出されました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態への変化を表明解除したことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2015I: センサー [SensorElementName] で正常な状態からクリティカルでない状態への遷移の解消が検出されました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態への変化を表明解除したことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 温度
SNMP Trap ID: 12
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2016I: センサー [SensorElementName] がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2017I: センサー [SensorElementName] がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2018I**: センサー [SensorElementName] でさほど重大でない状態からリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0525

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2019I**: センサー [SensorElementName] でさほど重大でない状態からリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0525

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. BMC イベント・ログを参照し、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが所定の位置に正しく取り付けられていることを確認します。
3. 室温がサーバーの稼働仕様の範囲内であることを確認します。

- **FQXSPCA2024I**: センサー [SensorElementName] でリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、センサーがリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0531

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2025I**: センサー [SensorElementName] でリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、センサーがリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0531

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2031I: [RedundancySetElementName] の冗長性消失の解消が検出されました。**
このメッセージは、冗長性が失われたことが表明解除されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0803

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2032I: [RedundancySetElementName] の冗長性低下の解消が検出されました。**
このメッセージは、冗長性低下の解消が検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0805

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2033I: [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。**
このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: 十分なリソース」状態から変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0807

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPCA2034I : [RedundancySetElementName] において「リソース不足」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: 十分」状態から遷移したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0809

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPCA2035I : [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: リソース不足」状態から変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ファン障害
SNMP Trap ID: 11
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0811

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPCA2036I : [RedundancySetElementName] で「完全冗長」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性低下」から「完全冗長」に遷移したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン
SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0813

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPCA2037I : [RedundancySetElementName] で「冗長性なし」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし」状態から「冗長性低下」に遷移したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - ファン

SNMP Trap ID: 165
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0815

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCA2038I: 音響モードは解放され、十分に冷却されます。**

このメッセージは、実装環境でセンサー音響モードによる表明が行われていないことを検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCN4000I: ユーザー [arg1] によってシリアル・リダイレクトが設定されました。Mode=[arg2]、BaudRate=[arg3]、StopBits=[arg4]、Parity=[arg5]、SessionTerminateSequence=[arg6] です。**

ユーザーが、シリアル・ポート・モードを構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0078

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCN4001I: ユーザー [arg1] によってリモート制御セッションが [arg2] モードで開始されました。リモート制御セッションが開始されました。**

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0128

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCN4002I: ユーザー [arg1] がアクティブ CLI コンソール・セッションを終了しました。**

ユーザーが、アクティブな CLI コンソール・セッションを終了

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし

SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0145

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCN4003I: ユーザー [arg1] によって [arg2] モードで開始されたりリモート制御セッションが終了されました。**

リモート制御セッションが終了されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0194

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPCR0001N: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能な状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0524

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. システムの AC サイクルを実行します。
2. 問題が解決しない場合は、お住まいの地域のサービス・サポートに連絡してください

- **FQXSPCR2001I: センサー [SensorElementName] でさほど重大でない状態からリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0525

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDA0000N**: システム [ComputerSystemElementName] でファームウェア障害が発生しました。ビデオ・デバイスが検出されませんでした。

このメッセージは、実装環境でシステム・ファームウェア・エラー(ビデオ・デバイスが見つかりません)の発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0766

ユーザー処置:

これは UEFI が検出したイベントです。このイベントの UEFI (POST) エラー・コードは、ログに記録された BMC メッセージ・テキストに含まれています。適切なユーザー応答については、インフォメーション・センターの「UEFI(POST) error code (UEFI(POST) エラー・コード)」セクションにある UEFI(POST) エラー・コードを参照してください。

- **FQXSPDA0001I**: 電源ボタン [ButtonElementName] が押されました。

このメッセージは、電源ボタンが押されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0248

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDA0002I**: スリープ・ボタン [ButtonElementName] が押されました。

このメッセージは、スリープ・ボタンが押されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0250

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDA0003I**: リセット・ボタン [ButtonElementName] が押されました。

このメッセージは、リセット・ボタンが押されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0252

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDA0004I: [PhysicalPackageElementName] のラッチが開かれました。**

このメッセージは、実装環境で FRU ラッチが開かれたことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0254

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDA0005I: サービス要求 [PhysicalPackageElementName] が有効になりました。**

このメッセージは、FRU サービス要求が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0256

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDA2000I: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDA2004I: [PhysicalPackageElementName] のラッチが閉じられました。**

このメッセージは、実装環境で FRU ラッチが閉じられたことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0255

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDM4000I: デバイス [arg1] のインベントリー・データが変更されました。新しいデバイス・データ・ハッシュ=[arg2]、新しいマスター・データ・ハッシュ=[arg3] です。

何らかの理由で物理インベントリーが変化しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0072

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDM4001I: ストレージ [arg1] が変更されました。

このメッセージは、ストレージ管理用の IP アドレスが変更されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - BMC ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0139

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDM4002I: デバイス [arg1] の VPD が無効です。

デバイスの VPD が無効です。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0142

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDM4003I: TKLM サーバーがユーザー [arg1] によって設定されました。TKLMServer1=[arg2] Port=[arg3]、TKLMServer2=[arg4] Port=[arg5]、TKLMServer3=[arg6] Port=[arg7]、TKLMServer4=[arg8] Port=[arg9] です。

ユーザーが TKLM サーバーを構成しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0146

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDM4004I: ユーザー [arg1] によって TKLM サーバーのデバイス・グループが設定されました。TKLMServerDeviceGroup=[arg2] です。

ユーザーが TKLM デバイス・グループを構成しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0147

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDM4005I: ユーザー [arg1] が新規暗号鍵ペアを生成し、TKLM クライアントの自己署名証明書をインストールしました。

ユーザーが新規暗号鍵ペアを生成し、TKLM クライアントの自己署名証明書をインストールしました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0148

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDM4006I: ユーザー [arg1] が新規暗号鍵と TKLM クライアントの証明書署名要求を生成しました。

ユーザーが新規暗号鍵と、TKLM クライアントに対する証明書署名要求を生成しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0149

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDM4007I: ユーザー [arg1] が [arg2] から TKLM クライアントの署名された証明書をインポートしました。

ユーザーが TKLM クライアントの署名済み証明書をインポートしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0150

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDM4008I: ユーザー [arg1] が TKLM サーバーのサーバー証明書をインポートしました。
ユーザーが TKLM サーバーのサーバー証明書をインポートしました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0151

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDM4009I: ユーザー [arg1] が [arg4] からのファイル [arg3] を [arg2] しました。
ユーザーが URL またはサーバーからファイルをマウント/アンマウントしました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0162

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDM4011I: ユーザー [arg1] によって EKMS サーバー・プロトコルが設定されました:
TKLMServerProtocol=[arg2]。
ユーザーが EKMS サーバー・プロトコルを構成しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0293

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPDM4012I: ユーザー [arg1] が鍵管理サーバーのポーリング構成を変更しました: ポーリング有効=[arg2] 間隔 =[arg3]
ユーザーが鍵管理サーバーのポーリング構成を変更

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0334

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPDM4013I: ユーザー [arg1] が鍵管理サーバーのキャッシング構成を変更しました: キャッシング有効=[arg2] 間隔 =[arg3]**

ユーザーが鍵管理サーバーのキャッシング構成を変更

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0335

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEA0001J: センサー [SensorElementName] が正常な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. RAID コントローラーの警告イベントを報告する必要があります。LSA または storcli を使用して RAID イベントを確認し、MegaRAID ユーザー・ガイドに従って適切な処置を行ってください。
2. 問題が解決した場合は、「storage -evtfwd deassert warning」コマンドを実行して警告ステータスを解除してください。

- **FQXSPEA0002M: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

1. RAID コントローラーのエラー・イベントを報告する必要があります。LSA または storcli を使用して RAID イベントを確認し、MegaRAID ユーザー・ガイドに従って適切な処置を行ってください。
2. 問題が解決した場合は、「storage -evtfwd deassert error」コマンドを実行してエラー・ステータスを解除してください。

- **FQXSPEA0003J: PCIe デバイス [arg2] のポート [arg1] でリンク・ダウンが検出されました。**

このメッセージは、PCIe デバイスのリンク・ダウンが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

1. 通知メッセージ。操作は不要です。
2. 注: このイベントでは、リンク・ステータスがモニターされているところに存在する LAN on Motherboard (LOM) インターフェースの重大度は警告、他のすべてのネットワーク・アダプターの重大度は通知に設定されます。

- **FQXSPEA2001I: センサー [SensorElementName] で正常な状態からクリティカルでない状態への遷移の解消が検出されました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態への変化を表明解除したことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEA2002I: センサー [SensorElementName] がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他

SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEA2003I: PCIe デバイス [arg2] のポート [arg1] でリンク・アップが検出されました。
このメッセージは、PCIe のリンク・アップが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM0006I: システム [ComputerSystemElementName] が再構成されました。
このメッセージは、システムが再構成されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0210

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM0007I: システム [ComputerSystemElementName] で OEM システム・ブート・イベントが発生しました。
このメッセージは、実装環境で OEM システム・ブート・イベントが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0212

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM0008N: システム [ComputerSystemElementName] にシステム・ハードウェア障害が発生しました。
このメッセージは、不明なシステム・ハードウェア障害が実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい

自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0214

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ファンが作動していること、通気への障害物がないこと (サーバーの前部と後部)、エア・バッフルが所定の位置にあり、正しく取り付けられていること、およびサーバー・カバーが取り付けられており、完全に閉じられていることを確認します。
2. マイクロプロセッサ n のヒートシンクが正しく取り付けられていることを確認します。
3. (トレーニングを受けた技術員のみ) マイクロプロセッサ n を交換します。(n = マイクロプロセッサ番号)

- **FQXSPEM0010J**: 管理システム [ComputerSystemElementName] でセンサー [SensorElementName] が使用不可または機能低下状態です。

このメッセージは、センサーが使用不可または機能低下であることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0398

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サーバーの電源をオフにし、電源コードを切り離します。電源コードを再接続し、サーバーを再起動します。
2. 問題が解決しない場合は、(トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

- **FQXSPEM0011J**: 管理システム [ComputerSystemElementName] でコントローラー [ControllerElementName] が使用不可または機能低下状態です。

このメッセージは、コントローラーが使用不可または機能低下であることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0400

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPEM0012I**: 管理システム [ComputerSystemElementName] がオフラインです。

このメッセージは、実装環境で管理コントローラーがオフラインになったことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0402

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPeM0013L**: 管理システム [ComputerSystemElementName] が無効です。

このメッセージは、管理コントローラーが無効になったことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0404

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPeM0014G**: 管理システム [ComputerSystemElementName] でセンサー [SensorElementName] に障害が発生しました。

このメッセージは、実装環境でセンサー障害が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0406

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPeM0015J**: 管理システム [ComputerSystemElementName] で FRU [PhysicalPackageElementName] に障害が発生しました。

このメッセージは、実装環境で FRU 障害が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0408

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPeM0016I**: システム [ComputerSystemElementName] に FRU [PhysicalPackageElementName] が取り付けられていません。

このメッセージは、実装環境で FRU が取り付けられていないことが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0464

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPeM0017I**: システム [ComputerSystemElementName] の FRU [PhysicalPackageElementName] のアクティベーションが要求されました。

このメッセージは、実装環境で FRU のアクティベーションが要求されたことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0466

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPeM0018I**: システム [ComputerSystemElementName] の FRU [PhysicalPackageElementName] はアクティブです。

このメッセージは、実装環境で FRU のアクティベーションが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0467

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPeM0019I**: システム [ComputerSystemElementName] の FRU [PhysicalPackageElementName] でアクティベーションが進行中です。

このメッセージは、実装環境で FRU のアクティベーションが進行中であることが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0468

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM0020I: システム [ComputerSystemElementName] の FRU [PhysicalPackageElementName] の非アクティベーション要求です。

このメッセージは、実装環境で FRU の非アクティベーション要求が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0470

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM0021I: システム [ComputerSystemElementName] の FRU [PhysicalPackageElementName] がスタンバイまたは「ホット・スペア」状態にあります。

このメッセージは、実装環境で FRU が非アクティブになったことが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0471

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM0022I: システム [ComputerSystemElementName] の FRU [PhysicalPackageElementName] で非アクティベーションが進行中です。

このメッセージは、実装環境で FRU の非アクティベーションが進行中であることが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0472

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM0023I: システム [ComputerSystemElementName] の FRU [PhysicalPackageElementName] との接続が失われました。

このメッセージは、実装環境で FRU との接続が失われたことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0474

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM2008I**: システム [ComputerSystemElementName] がシステム・ハードウェア障害からリカバリーされました。

このメッセージは、不明なシステム・ハードウェア障害が実装環境でリカバリーされた場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0215

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM2010I**: 管理システム [ComputerSystemElementName] でセンサー [SensorElementName] が正常に戻りました。

このメッセージは、センサーが機能低下/使用不可/障害から戻ったことが実装環境で検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0399

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM2011I**: 管理システム [ComputerSystemElementName] でコントローラー [ControllerElementName] が正常に戻りました。

このメッセージは、コントローラーが機能低下/使用不可から戻ったことが実装環境で検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0401

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM2012I**: 管理システム [ComputerSystemElementName] が有効です。

このメッセージは、管理コントローラーが有効になったことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0405

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM2013I: 管理システム [ComputerSystemElementName] が有効です。**

このメッセージは、管理コントローラーが有効になったことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0405

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM2014I: 管理システム [ComputerSystemElementName] でセンサー [SensorElementName] が正常に戻りました。**

このメッセージは、センサーが機能低下/使用不可/障害から戻ったことが実装環境で検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0399

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM2015I: 管理システム [ComputerSystemElementName] でFRU [PhysicalPackageElementName] がリカバリーしました。**

このメッセージは、実装環境でFRU がリカバリーされたことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0409

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPM4000I**: システム [arg2] の [arg1] はユーザー [arg3] によってクリアされました。

このメッセージは、システム上の管理コントローラー・イベント・ログがユーザーによって消去されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0020

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPM4001I**: システム [arg2] の [arg1] は 75% 使用中です。

このメッセージは、システム上の管理コントローラー・イベント・ログが 75% フルであるユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - イベント・ログの満杯率
SNMP Trap ID: 35
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0037

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPM4002I**: システム [arg2] の [arg1] は 100% 使用中です。

このメッセージは、システム上の管理コントローラー・イベント・ログが 100% フルであるユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - イベント・ログの満杯率
SNMP Trap ID: 35
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0038

ユーザー処置:

古いログ項目がなくならないようにするには、古いログをテキスト・ファイルとして保存し、そのログを消去します。

- **FQXSPM4003I**: [arg3] によって LED の [arg1] 状態が [arg2] に変更されました。

ユーザーが LED の状態を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0071

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM4004I: ユーザー [arg2] によって SNMP [arg1] が有効にされました。ユーザーが SNMPv1 または SNMPv3 あるいはトラップを有効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0073

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM4005I: ユーザー [arg2] によって SNMP [arg1] が無効にされました。ユーザーが SNMPv1 または SNMPv3 あるいはトラップを無効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0074

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM4006I: ユーザー [arg1] によってアラート構成のグローバル・イベント通知が設定されました。RetryLimit=[arg2]、RetryInterval=[arg3]、EntryInterval=[arg4] です。ユーザーが、グローバル・イベント通知設定を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0110

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM4007I: アラート受信者番号 [arg1] が更新されました。Name=[arg2]、DeliveryMethod=[arg3]、Address=[arg4]、IncludeLog=[arg5]、Enabled=[arg6]、EnabledAlerts=[arg7]、AllowedFilters=[arg8] (IP アドレス [arg11] の [arg10] からユーザー [arg9] により) です。ユーザーがアラート受信者を追加または更新しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0111

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4008I**: ユーザー [arg1] によって SNMP トラップが有効にされました。EnabledAlerts=[arg2]、AllowedFilters=[arg3] です。

ユーザーが SNMP トラップ構成を有効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0112

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4009I**: UEFI 定義が変更されました。

UEFI 定義変更が検出されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0152

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4010I**: UEFI の報告: [arg1]。

UEFI 監査イベントがログに記録されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0161

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4011I**: XCC は、前のイベント [arg1] を記録しませんでした。

XCC は、前のイベントを記録しませんでした。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0196

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSP4012I: ユーザー [arg1] は、システム [arg2] を Encapsulation ライト・モードにしました。
Encapsulation ライト・モードのステータスの変更

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0201

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSP4013I: RAID コントローラーによってバッテリー・エラーが検出されました。バッテリーを取り替える必要があります。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])
RAID コントローラーによってバッテリー・エラーが検出されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0202

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSP4014I: RAID コントローラーはバッテリーに問題があります。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])
RAID コントローラーはバッテリーに問題があります

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0203

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSP4015I: RAID コントローラーは、リカバリー不能エラーを検出しました。コントローラーを取り替える必要があります。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])
RAID コントローラーは、リカバリー不能エラーを検出しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0204

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4016I: RAID コントローラーは、1 つ以上の問題を検出しました。追加のサポートが必要な場合は、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])**

RAID コントローラーは、1 つ以上の問題を検出しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0205

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4017I: RAID コントローラーは、サブシステム内に 1 つ以上の構成の変更が行われた可能性を検出しました。ドライブ LED のステータスを確認してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])**

RAID コントローラーは、サブシステム内に 1 つ以上の構成の変更が行われた可能性を検出しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0206

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4018I: 1 つ以上のユニットでエンクロージャー/シャーシの問題が検出されました。エンクロージャー/シャーシを確認して問題を修復してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])**

1 つ以上のユニットでエンクロージャー/シャーシの問題が検出されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0207

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPEM4019I: エンクロージャー/シャーシで接続の問題が検出されました。ケーブル構成を確認して問題を修復してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])**

エンクロージャー/シャーシで接続の問題が検出されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0208

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM4020I: エンクロージャー/シャーシでファンの問題が検出されました。エンクロージャー/シャーシのユニットのファンが正常に動作しているか確認してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])

エンクロージャー/シャーシでファンの問題が検出されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0209

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM4022I: エンクロージャー/シャーシのパワー・サプライに問題が発生しています。エンクロージャー/シャーシのパワー・サプライが正常に動作しているか確認してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])

エンクロージャー/シャーシのパワー・サプライに問題が発生しています

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0210

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM4023I: 1 つ以上の仮想ドライブが異常な状態で、この状態が原因で仮想ドライブが使用できなくなる可能性があります。イベント・ログを確認してください。イベントが同じディスクを対象としている場合は、そのドライバーを交換してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])

1 つ以上の仮想ドライブが異常な状態で、この状態が原因で仮想ドライブが使用できなくなる可能性があります

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0211

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM4024I: RAID コントローラーは、サブシステム内に 1 つ以上の構成の問題が発生した可能性を検出しました。イベント・ログを確認してください。イベントが同じディスクを対象としている場合は、そのドライブを交換してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])

RAID コントローラーは、サブシステム内に1つ以上の構成の問題が発生した可能性を検出しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0212

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM4025I: 1つ以上の仮想ドライブに問題が発生しています。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])

1つ以上の仮想ドライブに問題が発生しています

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0213

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM4026I: RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました。この問題を解決するには、テクニカル・サポートに連絡してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])

RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0214

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPEM4027I: RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました。イベント・ログを確認してください。イベントが同じディスクを対象としている場合は、そのドライブを交換してください。必要な場合は、テクニカル・サポートに追加のサポートを依頼してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])

RAID コントローラーによってドライブ・エラーが検出されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0215

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSP4028I: [arg3] の PCIe デバイス [arg2] のポート [arg1] にリンク [arg4] があります。
PCI デバイスのリンク

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0220

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSP4029I: 現行の CPU 装着に基づく、[arg1] のすべての PCIe スロットが機能しない場合があります。
PCIe が機能しない

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0221

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSP4030I: RAID コントローラーで予定されていた操作に問題が発生しました。詳細については、サーバー管理、ローカル・ストレージの RAID ログを参照してください。([arg1]、[arg2]、[arg3]、[arg4]、[arg5])
RAID コントローラーで予定されていた操作に問題があります

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0223

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPFC4000I: ベア・メタル接続プロセスが開始されました。
ベア・メタル接続プロセスが開始されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0143

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFC4001I**: ベア・メタル更新アプリケーションがステータス [arg1] を報告しました。
ベア・メタル更新アプリケーションのステータスです。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0144

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFC4002I**: システムがセットアップを実行中です。
システムがセットアップを実行中です

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0193

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFC4003I**: UEFI デプロイメント・ブート・モードは NextBoot のため有効になっています。
UEFI デプロイメント・ブート・モードは NextBoot のため有効になっています

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0197

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFC4004I**: UEFI デプロイメント・ブート・モードは NextAc のため有効になっています
UEFI デプロイメント・ブート・モードは NextAC のため有効になっています

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0198

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFC4005I**: UEFI デプロイメント・ブート・モードは無効にされました。

UEFI デプロイメント・ブート・モードは無効にされました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0199

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFW0000N**: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーが発生しました。
このメッセージは、実装環境で POST エラーが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0184

ユーザー処置:

これは UEFI が検出したイベントです。このイベントの UEFI (POST) エラー・コードは、ログに記録された XCC メッセージ・テキストに含まれています。適切なユーザー応答については、インフォメーション・センターの「UEFI(POST) error code (UEFI(POST) エラー・コード)」セクションにある UEFI(POST) エラー・コードを参照してください。

- **FQXSPFW0001N**: POST 中にシステム [ComputerSystemElementName] でファームウェア BIOS (ROM) の破損が検出されました。

POST 中に、システム上でファームウェア BIOS (ROM) の破損が検出されました。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0850

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 元の UEFI 設定はまだ存在しています。お客さまが元の設定を引き続き使用することを希望する場合は、「設定の保存」を選択します。
2. ユーザーが意図的にリブートをトリガーしたのではない場合は、ログに推定原因がないか確認してください。例えば、バッテリー障害イベントがある場合は、そのイベントを解決するステップを実行してください。
3. 最近行ったシステム変更 (設定やデバイスの追加) を元に戻します。システムがブートすることを確認します。次に、一度に1つずつオプションを再取り付けし、問題を特定します。
4. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。該当する場合は UEFI ファームウェアを更新します。
5. システム・ボードの CMOS バッテリーを 30 秒間取り外して CMOS の内容を消去し、CMOS バッテリーを再取り付けします。ブートが正常に行われたら、システム設定を復元します。

6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
7. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPFW0004I: UEFI 詳細メモリー・テストが実行されています。**

このメッセージは、実装環境でシステム・ファームウェアの処理の発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0188

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFW0005I: UEFI 詳細メモリー・テストが完了しました。**

このメッセージは、実装環境でシステム・ファームウェアの処理の発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0188

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFW2000I: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPFW2001I: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - その他

SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO0000I: コネクター [PhysicalConnectorElementName] の存在または接続が検出されました。**
このメッセージは、実装環境でコネクターが接続されていることが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0264

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO0001L: コネクター [PhysicalConnectorElementName] で構成エラーが発生しました。**
このメッセージは、実装環境でインターコネクト構成エラーが検出された場合に使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0266

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. Lightpath LED カードとシステム・ボードの間のケーブルを再取り付けします。
2. サービス・データ・ログおよび OS メモリー・ダンプを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPIO0002N: システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアの障害が発生しました。リカバリー不能なキーボード・エラーです。**
このメッセージは、実装環境でシステム・ファームウェア・エラーのリカバリー不能なキーボード障害の発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0764

ユーザー処置:

これは UEFI が検出したイベントです。このイベントの UEFI (POST) エラー・コードは、ログに記録された BMC メッセージ・テキストに含まれています。適切なユーザー応答については、インフォ

メーション・センターの「UEFI(POST) error code (UEFI(POST) エラー・コード)」セクションにある UEFI(POST) エラー・コードを参照してください。

- **FQXSPIO0003N** : システム [ComputerSystemElementName] で診断割り込みが発生しました。

このメッセージは、実装環境でフロント・パネル NMI/診断割り込みが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0222

ユーザー処置:

1. オペレーター情報パネルの NMI ボタンが押されていない場合は、以下の手順を実行します。
2. NMI ボタンが押されていないことを確認します。
3. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

- **FQXSPIO0004L** : バス [SensorElementName] でバス・タイムアウトが発生しました。

このメッセージは、実装環境でバス・タイムアウトが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0224

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. FFDC データをダンプします。
2. プロセッサを取り付け直します。
3. 問題が解決しない場合は、プロセッサを交換してください。(トレーニングを受けた技術員のみ)

- **FQXSPIO0005N** : システム [ComputerSystemElementName] で I/O チャンネル・チェック NMI が発生しました。

このメッセージは、I/O チャンネル・チェック NMI が発生したことを実装環境が検出したユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0226

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO0006N** : システム [ComputerSystemElementName] でソフトウェア NMI が発生しました。
このメッセージは、実装環境でソフトウェア NMI が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0228

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 問題が解決するまで、以下のステップを実行します。
2. サービス・データ・ログおよび OS メモリー・ダンプを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPIO0007N** : システム [ComputerSystemElementName] で PCI PERR が発生しました。
このメッセージは、実装環境で PCI PERR が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0232

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PCI LED を確認します。
2. 該当するアダプターおよびライザー・カードを取り付け直します。
3. サーバーのファームウェア (UEFI および BMC) およびアダプターのファームウェアを更新します。

注：一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整されたコード更新が必要です。

4. デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードをアップデートする前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。
5. 両方のアダプターを取り外します。
6. PCIe アダプターを交換します。
7. ライザー・カードを交換します。

- **FQXSPIO0008N** : システム [ComputerSystemElementName] で PCI SERR が発生しました。
このメッセージは、実装環境で PCI SERR が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他

SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0234

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PCI LED を確認します。
2. 影響を受けているアダプターおよびライザー・カードを取り付け直します。
3. サーバーのファームウェア (UEFI および BMC) およびアダプターのファームウェアを更新します。

注：一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整されたコード更新が必要です。デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードをアップデートする前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。

4. アダプターがサポートされていることを確認します。サポートされるオプション装置のリストについては、<http://www.ibm.com/systems/info/x86servers/serverproven/compat/us/> を参照してください。
5. 両方のアダプターを取り外します。
6. PCIe アダプターを交換します。
7. ライザー・カードを交換します。

- **FQXSPIO0009I**: システム [ComputerSystemElementName] で EISA フェイル・セーフ・タイムアウトが発生しました。

このメッセージは、実装環境で EISA フェイル・セーフ・タイムアウトが発生したことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0236

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO0010I**: バス [SensorElementName] で訂正可能なバス・エラーが発生しました。

このメッセージは、実装環境でバスの訂正可能エラーが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0238

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO0011N**: [SensorElementName] で訂正不能エラーが発生しました。

このメッセージは、実装環境でバスの訂正不能エラーが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0240

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できるシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
2. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPIO0012N: システム [ComputerSystemElementName] で致命的な NMI エラーが発生しました。**
このメッセージは、実装環境で致命的な NMI が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0242

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPIO0013N: バス [SensorElementName] で致命的バス・エラーが発生しました。**
このメッセージは、実装環境でバスの致命的エラーが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0244

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. (トレーニングを受けた技術員のみ) マイクロプロセッサを取り付け直し、サーバーを再起動します。
2. (トレーニングを受けた技術員のみ) マイクロプロセッサ n を交換します。(n = マイクロプロセッサ番号)

- **FQXSPIO0014J**: バス [SensorElementName] が機能低下状態で動作しています。
このメッセージは、実装環境でバスの機能低下が検出された場合に使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0246

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サービス・データ・ログを収集します。
2. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPIO0015M**: システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorSystemElementName] で障害が発生しました。

このメッセージは、実装環境でスロットの障害が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0330

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 影響を受けているアダプターおよびライザー・カードを取り付け直します。
2. サーバーのファームウェア (UEFI および XCC) およびアダプターのファームウェアを更新します。

注: 一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整されたコード更新が必要です。

3. デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードをアップデートする前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。
4. 対象のアダプターを交換します。
5. ライザー・カードを交換します。
6. (トレーニングを受けたサービス技術員のみ) システム・ボードを交換します。

- **FQXSPIO0016I**: システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] を識別しています。

このメッセージは、実装環境でスロットの識別が有効になったことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0332

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPIO0017I: パッケージはシステム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] にインストールされました。

このメッセージは、実装環境でパッケージがスロットにインストールされたことが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0334

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPIO0018I: システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] でインストールの準備ができました。

このメッセージは、実装環境で、スロットでパッケージのインストールの準備ができたことが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0338

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPIO0019I: システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] で削除の準備ができました。

このメッセージは、実装環境で、スロットでパッケージの削除の準備ができたことが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0340

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPIO0020I: システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] の電源がオフです。

このメッセージは、実装環境でスロットの電源がオフになっていることが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0342

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO0021I: システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] の削除が要求されました。**

このメッセージは、スロットからのパッケージの削除が要求されたことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0346

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO0022I: システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] でインターロックがアクティブ化されました。**

このメッセージは、実装環境でインターロックがアクティブ化されたスロットが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0348

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO0023G: システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] が無効です。**

このメッセージは、スロットが無効になったことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0350

ユーザー処置:

なし

- FQXSPIO0024I: システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] にはスペアがあります。

このメッセージは、実装環境でスロットにスペアがあることが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0352

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPIO2000J: コネクタ [PhysicalConnectorElementName] が切断されています。

このメッセージは、コネクタが切断された実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0265

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. VGA コネクタおよびケーブルを再取り付けします。
2. Lenovo サポートで既知の Service Bulletin および技術ヒントを参照します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSPIO2001I: コネクタ [PhysicalConnectorElementName] の構成エラーが修復されました。

このメッセージは、インターコネクタ構成が修復されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0267

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPIO2002I: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2003I**: システム [ComputerSystemElementName] が診断割り込みからリカバリーしました。

このメッセージは、実装環境でフロント・パネル NMI/診断割り込みからのリカバリーが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0223

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2004I**: バス [SensorElementName] がバス・タイムアウトからリカバリーしました。

このメッセージは、システムがバス・タイムアウトからリカバリーされたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0225

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2005I**: システム [ComputerSystemElementName] が NMI からリカバリーしました。

このメッセージは、ソフトウェア NMI から回復したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0230

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2006I**: システム [ComputerSystemElementName] が NMI からリカバリーしました。
このメッセージは、ソフトウェア NMI から回復したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0230

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2007I**: システム [ComputerSystemElementName] で PCI PERR のリカバリーが発生しました。
このメッセージは、実装環境で PCI PERR がリカバリーされたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0233

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2008I**: システム [ComputerSystemElementName] の PCI SERR の解消が検出されました。
このメッセージは、PCI SERR の解消が実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0235

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2009I**: システム [ComputerSystemElementName] が EISA フェイル・セーフのタイムアウトからリカバリーしました。
このメッセージは、システムが EISA フェイル・セーフ・タイムアウトからリカバリーされたことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0237

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2010I: バス [SensorElementName] が訂正可能なバス・エラーからリカバリーしました。**

このメッセージは、システムがバスの訂正可能エラーからリカバリーされたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0239

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2012I: システム [ComputerSystemElementName] が致命的な NMI からリカバリーしました。**

このメッセージは、実装環境が致命的な NMI からリカバリーしたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0243

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2013I: バス [SensorElementName] が致命的バス・エラーからリカバリーしました。**

このメッセージは、システムがバスの致命的エラーからリカバリーされたことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0245

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2014I: バス [SensorElementName] は機能低下状態での動作ではなくなりました。**

このメッセージは、実装環境でバスが機能低下の状態ではなくなったことが検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0247

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPIO2015I: システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] の障害状態が取り除かれました。

このメッセージは、実装環境でスロットの障害状態が除去されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0331

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPIO2017I: システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] が空です。

このメッセージは、実装環境で空のスロットが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0336

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPIO2020I: システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] の電源がオンです。

このメッセージは、実装環境でスロットの電源がオンにされていることが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0344

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPIO2023I: システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] が有効です。

このメッセージは、実装環境でスロットが有効になったことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他

SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0351

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPIO2024I: システム [ComputerSystemElementName] のスロット [PhysicalConnectorElementName] には既にスペアがありません。**

このメッセージは、実装環境でスロットにすでにスペアがないことが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0353

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA0001I: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でエラーが検出され訂正されました。**

このメッセージは、実装環境でメモリーの訂正済みエラーが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0124

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA0003I: サブシステム [MemoryElementName] で [PhysicalMemoryElementName] が追加されました。**

このメッセージは、実装環境でメモリーが追加されたことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0128

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA0006N: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でパリティ・エラーが発生しました。**

このメッセージは、実装環境でメモリーのパリティ・エラーが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - メモリー
SNMP Trap ID: 41
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0134

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPMA0009I: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でメモリー・スペアリングが開始されました。**

このメッセージは、実装環境でメモリーのダブル・チップ・スペアリングが開始されたことが検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0140

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA0010J: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でスロットルが発生しました。**

このメッセージは、実装環境でメモリーのスロットルが発生したことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0142

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればまずそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPMA0012M: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] で温度過熱状態が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でメモリーの温度過熱状態が検出されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0146

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. System Management Module のイベント・ログおよび XClarity Controller を参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが所定の位置にあり、正しく取り付けられていることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. DIMM バッフルおよびドライブ・バッフルがある場合は所定の位置にあることを確認します。
5. サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPMA0014I: 冗長性 [RedundancySetElementName] が復元されました。**

このメッセージは、冗長性が復元されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - メモリー
SNMP Trap ID: 43
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0561

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA0016J: [RedundancySetElementName] の冗長性低下が検出されました。**

このメッセージは、冗長性低下が検出された場合に使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - メモリー
SNMP Trap ID: 43
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0804

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPMA0022I: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でメモリー・スペアリングが開始されました。**

このメッセージは、実装環境でメモリーのダブル・チップ・スペアリングが開始されたことが検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0140

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA0023I: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でメモリー・スペアリングが開始されました。**

このメッセージは、実装環境でメモリーのダブル・チップ・スペアリングが開始されたことが検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0140

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA0024G: センサー [SensorElementName] が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - メモリー
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. この障害が発生する前に DIMM 構成を変更した場合、DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認します。
2. POST メモリー・テストに失敗した DIMM と隣接するスロットの DIMM (装着されている場合) を取り付け直します。ブートして F1 セットアップを表示し、DIMM を有効にします。システムをリブートします。
3. その問題が発生する直前に DIMM をアップグレードした場合、UEFI を最新バージョンに更新します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPMA0025I: センサー [SensorElementName] が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2003I: サブシステム [MemoryElementName] で [PhysicalMemoryElementName] が取り外されました。**

このメッセージは、実装環境でメモリーが取り外されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0129

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2005I: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - メモリー
SNMP Trap ID: 41
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2006I: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] におけるパリティ・エラーがリカバリーしました。**

このメッセージは、実装環境がメモリー・パリティ・エラーからリカバリーしたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - メモリー
SNMP Trap ID: 41
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0135

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPMA2007I: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] におけるスクラブ障害がリカバリーされました。

このメッセージは、実装環境でメモリーのスクラブ障害のリカバリーが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - メモリー
SNMP Trap ID: 41
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0137

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPMA2009I: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でメモリー・スペアリングが完了しました。

このメッセージは、実装環境でメモリーのダブル・チップ・スペアリングが完了したことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0141

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPMA2010I: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] でスロットルが発生しなくなりました。

このメッセージは、実装環境で現在はメモリーのスロットルが発生していないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0143

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPMA2012I: サブシステム [MemoryElementName] の [PhysicalMemoryElementName] における温度過熱状態が取り除かれました。

このメッセージは、実装環境でメモリーの温度過熱状態が解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0147

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2013I**: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。
このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - メモリー
SNMP Trap ID: 41
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2016I**: [RedundancySetElementName] の冗長性低下の解消が検出されました。
このメッセージは、冗長性低下の解消が検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - メモリー
SNMP Trap ID: 43
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0805

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2018I**: [RedundancySetElementName] において「リソース不足」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。
このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: 十分」状態から遷移したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - メモリー
SNMP Trap ID: 43
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0809

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2020I**: [RedundancySetElementName] で「完全冗長」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性低下」から「完全冗長」に遷移したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - メモリー
SNMP Trap ID: 43
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0813

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2021I**: [RedundancySetElementName] で「冗長性なし」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし」状態から「冗長性低下」に遷移したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - メモリー
SNMP Trap ID: 43
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0815

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPMA2024I**: センサー [SensorElementName] の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4000I**: 管理コントローラー [arg1] でネットワークの初期化が完了しました。

このメッセージは、管理コントローラーのネットワークで初期化が完了したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - BMC ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0001

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4001I**: ユーザー [arg3] によってイーサネット・データ転送速度が [arg1] から [arg2] に変更されました。

このメッセージは、ユーザーがイーサネット・ポートのデータ転送速度を変更したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0003

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4002I**: ユーザー [arg3] によってイーサネット二重化設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。

このメッセージは、ユーザーがイーサネット・ポートの二重設定を変更したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0004

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4003I**: ユーザー [arg3] によってイーサネット MTU 設定が [arg1] から [arg2] に変更されました。

このメッセージは、ユーザーがイーサネット・ポート MTU 設定を変更したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0005

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4004I**: ユーザー [arg3] によってイーサネットのローカル管理 MAC アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。

このメッセージは、ユーザーがイーサネット・ポート MAC アドレス設定を変更したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他

SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0006

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4005I**: ユーザー [arg2] によってイーサネット・インターフェースが [arg1] になりました。
このメッセージは、ユーザーがイーサネット・インターフェースを有効または無効にした場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0007

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4006I**: ユーザー [arg2] によってホスト名が [arg1] に設定されました。
このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーのホスト名を変更するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - BMC ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0008

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4007I**: ユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IP アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。
このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーの IP アドレスを変更するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - BMC ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0009

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4008I**: ユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IP サブネット・マスクが [arg1] から [arg2] に変更されました。
このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーの IP サブネット・マスクを変更するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0010

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4009I**: ユーザー [arg3] によってデフォルト・ゲートウェイの IP アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーのデフォルト・ゲートウェイ IP アドレスを変更するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0011

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4010I**: DHCP[[arg1]] エラーです。IP アドレスが割り当てられていません。

このメッセージは、DHCP サーバーが管理コントローラーに IP アドレスを割り当てることができないユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0013

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. BMC ネットワーク・ケーブルが接続されていることを確認します。
2. BMC に IP アドレスを割り当てることができるネットワーク上に DHCP サーバーがあることを確認します。

- **FQXSPNM4011I**: ENET[[arg1]] DHCP-HSTN=[arg2]、DN=[arg3]、IP@[arg4]、SN=[arg5]、GW@[arg6]、DNS1@[arg7]。

このメッセージは、管理コントローラーの IP アドレスと構成が DHCP サーバーによって割り当てられたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0022

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4012I: ENET[[arg1]] IP-Cfg:HstName=[arg2]、IP@[arg3]、NetMsk=[arg4]、GW@[arg5]。**
このメッセージは、管理コントローラーの IP アドレスと構成がユーザー・データを使用して静的に割り当てられたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント

SNMP Trap ID:

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0023

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4013I: LAN: イーサネット [[arg1]] インターフェースはアクティブではなくなりました。**
このメッセージは、管理コントローラーのイーサネット・インターフェースがアクティブでなくなったユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント

SNMP Trap ID:

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0024

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4014I: LAN: イーサネット [[arg1]] インターフェースがアクティブになりました。**
このメッセージは、管理コントローラーのイーサネット・インターフェースがアクティブになったユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント

SNMP Trap ID:

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0025

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4015I: ユーザー [arg2] によって DHCP 設定が [arg1] に変更されました。**
このメッセージは、ユーザーが DHCP 設定を変更したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0026

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4016I**: ユーザー [arg2] によってドメイン名が [arg1] に設定されました。
ユーザーによってドメイン名が設定されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0043

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4017I**: ユーザー [arg2] によってドメイン・ソースが [arg1] に変更されました。
ドメイン・ソースがユーザーによって変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0044

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4018I**: ユーザー [arg2] によって DDNS 設定が [arg1] に変更されました。
DDNS 設定がユーザーによって変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0045

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4019I**: DDNS の登録が正常に完了しました。ドメイン名は [arg1] です。
DDNS 登録および値

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0046

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4020I: ユーザー [arg1] によって IPv6 が有効にされました。
ユーザーが IPv6 プロトコルを有効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0047

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4021I: ユーザー [arg1] によって IPv6 が無効にされました。
ユーザーが IPv6 プロトコルを無効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0048

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4022I: ユーザー [arg1] によって IPv6 静的 IP 構成が有効にされました。
ユーザーが IPv6 静的アドレス割り当て方式を有効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0049

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4023I: ユーザー [arg1] によって IPv6 DHCP が有効にされました。
ユーザーが IPv6 DHCP 割り当て方式を有効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0050

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4024I: ユーザー [arg1] によって IPv6 ステートレス自動構成が有効化されました。
ユーザーが IPv6 ステートレス自動割り当て方式を有効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0051

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4025I**: ユーザー [arg1] によって IPv6 静的 IP 構成が無効化されました。
ユーザーが IPv6 静的割り当て方式を無効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0052

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4026I**: ユーザー [arg1] によって IPv6 DHCP が無効にされました。
ユーザーが IPv6 DHCP 割り当て方式を無効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0053

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4027I**: ユーザー [arg1] によって IPv6 ステートレス自動構成が無効化されました。
ユーザーが IPv6 ステートレス自動割り当て方式を無効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0054

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4028I**: ENET[[arg1]] IPv6-LinkLocal:HstName=[arg2]、IP@[arg3]、Pref=[arg4]。
IPv6 リンク・ローカル・アドレスがアクティブです。

重大度: 通知
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0055

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4029I: ENET[[arg1]] IPv6-Static:HstName=[arg2]、IP@[arg3]、Pref=[arg4]、GW@[arg5]。IPv6 静的アドレスがアクティブです。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0056

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4030I: ENET[[arg1]] DHCPv6-HSTN=[arg2]、DN=[arg3]、IP@[arg4]、Pref=[arg5]、DNS1@[arg5] です。

IPv6 DHCP 割り当てアドレスがアクティブです。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0057

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4031I: ユーザー [arg3] によってネットワーク・インターフェースの IPv6 固定アドレスが [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが、管理コントローラーの IPv6 静的アドレスを変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0058

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4032I: DHCPv6 エラーです。IP アドレスが割り当てられていません。DHCP6 サーバーが、管理コントローラーへの IP アドレスの割り当てに失敗しました。

重大度: 警告
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0059

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. BMC ネットワーク・ケーブルが接続されていることを確認します。
2. BMC に IP アドレスを割り当てることができる DHCPv6 サーバーがネットワーク上に存在することを確認します。

- **FQXSPNM4033I**: ユーザー [arg3] によって Telnet ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。ユーザーが Telnet ポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0061

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4034I**: ユーザー [arg3] によって SSH ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。ユーザーが SSH ポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0062

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4035I**: ユーザー [arg3] によって Web-HTTP ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。ユーザーが Web HTTP ポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0063

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4036I**: ユーザー [arg3] によって Web-HTTPS ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが Web HTTPS ポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0064

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4037I: ユーザー [arg3] によって CIM/XML HTTP ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが CIM HTTP ポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0065

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4038I: ユーザー [arg3] によって CIM/XML HTTPS ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが CIM HTTPS ポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0066

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4039I: ユーザー [arg3] によって SNMP エージェント・ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが SNMP エージェント・ポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0067

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4040I**: ユーザー [arg3] によって SNMP トラップのポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが SNMP トラップ・ポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0068

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4041I**: ユーザー [arg3] によって Syslog ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが、Syslog 受信側のポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0069

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4042I**: ユーザー [arg3] によってリモート・プレゼンス・ポート番号が [arg1] から [arg2] に変更されました。

ユーザーが、リモート・プレゼンスのポート番号を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0070

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4043I**: ユーザー [arg1] によって SMTP サーバーが [arg2]:[arg3] に設定されました。

ユーザーが、SMTP サーバーを構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0086

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4044I: ユーザー [arg2] による Telnet [arg1] です。
ユーザーが Telnet サービスを有効または無効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0087

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4045I: ユーザー [arg1] によって DNS サーバーが設定されました。
UseAdditionalServers=[arg2]、PreferredDNStype=[arg3]、IPv4Server1=[arg4]、IPv4Server2=[arg5]、
IPv4Server3=[arg6]、IPv6Server1=[arg7]、IPv6Server2=[arg8]、IPv6Server3=[arg9] です。
ユーザーが DNS サーバーを構成します。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0088

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4046I: ユーザー [arg2] による LAN over USB [arg1] です。
ユーザーが、USB-LAN を構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0089

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4047I: ユーザー [arg1] によって LAN over USB ポート転送設定が設定されました。
ExternalPort=[arg2]、USB-LAN port=[arg3] です。
ユーザーが、USB-LAN ポート転送を構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0090

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4048I: ユーザー [arg1] によって PXE ブートが要求されました。
PXE ブートが要求されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0129

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4049I: ユーザー [arg1] がサーバー [arg2] との接続性を確認するために TKLM サーバー接続テストを開始しました。

ユーザーが TKLM サーバー接続テストを開始しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0159

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4050I: ユーザー [arg1] が SMTP サーバー接続テストを開始しました。

ユーザーが SMTP サーバー接続テストを開始しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: なし
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0160

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4051I: ユーザー [arg1] が SMTP サーバーのリバースパスを [arg2] に設定しました。

ユーザーが SMTP サーバーのリバースパス・アドレスを設定しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0163

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPNM4052I: ユーザー [arg2] によって DHCP の指定ホスト名が [arg1] に設定されました。

DHCP の指定ホスト名がユーザーによって設定されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0216

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4053I: ユーザー [arg2] によって Lenovo XClarity Administrator の DNS 検出が [arg1] にされました。**

Lenovo XClarity Administrator の DNS 検出

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0217

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4054I: ユーザー [arg2] によって DHCP からのホスト名が [arg1] されました。**
このメッセージは、DHCP からホスト名を取得するために使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0244

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4055I: DHCP からのホスト名が無効です。**
このメッセージは、DHCP からのホスト名が無効な場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0245

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4056I: NTP サーバー・アドレス [arg1] が無効です。**
レポート NTP サーバーが無効です

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0249

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPNM4057I: セキュリティー: IP アドレス: [arg1] へのログインに [arg2] 回失敗しました。 [arg3] 分間はアクセスがブロックされます。**

このメッセージは、IP アドレスがブロックされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - IMM ネットワーク・イベント
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0250

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4000I: [arg2] によって OS ウォッチドッグ応答が [arg1] になりました。**

このメッセージは、ユーザーによって OS ウォッチドッグが有効または無効にされた場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0012

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4001I: ウォッチドック [arg1] のスクリーン・キャプチャーが発生しました。**

このメッセージは、オペレーティング・システム・エラーが発生し、画面がキャプチャーされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0028

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. オペレーティング・システム・エラーがない場合:
 - a. ウォッチドッグ・タイマーをより高い値に再構成してください。

- b. BMC Ethernet over USB インターフェースが有効になっていることを確認します。
 - c. オペレーティング・システムに、RNDIS または cdc_ether デバイス・ドライバを再インストールします。
 - d. ウォッチドッグを無効にします。
2. オペレーティング・システム・エラーがあった場合は、インストールされたオペレーティング・システムの整合性を検査します。
- **FQXSPOS4002I: ウォッチドッグ [arg1] が画面キャプチャーに失敗しました。**

このメッセージは、オペレーティング・システム・エラーが発生し、スクリーン・キャプチャーが失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0029

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ウォッチドッグ・タイマーをより高い値に再構成してください。
 2. BMC Ethernet over USB インターフェースが有効になっていることを確認します。
 3. オペレーティング・システムに、RNDIS または cdc_ether デバイス・ドライバを再インストールします。
 4. ウォッチドッグを無効にします。インストールされたオペレーティング・システムの整合性を検査します。
 5. BMC ファームウェアを更新します。重要: 一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整コード更新が必要です。デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードをアップデートする前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。
- **FQXSPOS4003I: [arg1] のプラットフォーム・ウォッチドッグ・タイマーの期限が切れました。**
実装環境で OS ローダー・ウォッチドッグ・タイマーの満了が検出されました。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - ローダー・タイムアウト
SNMP Trap ID: 26
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0060

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ウォッチドッグ・タイマーをより高い値に再構成してください。
2. BMC Ethernet over USB インターフェースが有効になっていることを確認します。
3. オペレーティング・システムに、RNDIS または cdc_ether デバイス・ドライバを再インストールします。

4. ウォッチドッグを無効にします。
5. インストールされたオペレーティング・システムの整合性を検査します。

- **FQXSPOS4004I: オペレーティング・システムのステータスが [arg1] に変更されました。**

オペレーティング・システムのステータスが変更されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0191

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4005I: ホスト始動パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] により変更されました。**

このメッセージは、ホスト始動パスワードが変更されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0231

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4006I: ホスト始動パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によりクリアされました。**

このメッセージは、ホスト始動パスワードがクリアされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0232

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4007I: ホスト管理パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] により変更されました。**

このメッセージは、ホスト管理パスワードが変更されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0233

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4008I: ホスト管理パスワードが、IP アドレス [arg3] の [arg2] からユーザー [arg1] によりクリアされました。**

このメッセージは、ホスト管理パスワードがクリアされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0234

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4009I: OS クラッシュ・ビデオがキャプチャーされました。**

このメッセージは、OS クラッシュ・ビデオがキャプチャーされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0235

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4010I: OS クラッシュ・ビデオのキャプチャーに失敗しました。**

このメッセージは、OS クラッシュ・ビデオのキャプチャーに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0236

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPOS4011I: ハードウェア・エラーが発生した OS 障害のスクリーン・キャプチャーがユーザー [arg2] により IP アドレス [arg4] で [arg3] から [arg1] にされています。**

ハードウェア・エラーの OS 障害スクリーン・キャプチャーが、ユーザーにより有効または無効になりました。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0280

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4000I: ユーザー [arg3] がサーバー [arg2] を [arg1] にしようとしています。

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーを使用してシステム上の電源機能を実行しているユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 37
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0015

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4001I: ユーザー [arg2] によってサーバーの電源オフ遅延が [arg1] に設定されました。

ユーザーが、サーバーの電源オフ遅延を構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0081

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4002I: ユーザー [arg4] によってサーバーの [arg1] が [arg2] 日の [arg3] 時にスケジュールされました。

ユーザーが、特定の時刻のサーバー電源アクションを構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0082

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4003I: ユーザー [arg4] によってサーバーの [arg1] が毎週 [arg2] の [arg3] 時にスケジュールされました。

ユーザーが、サーバー電源アクションの繰り返しを構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0083

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4004I: ユーザー [arg3] によってサーバーの [arg1] [arg2] がクリアされました。
ユーザーが、Server Power Action をクリアしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0084

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4005I: ユーザー [arg3] によって電源キャップ値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。
電源キャップ値がユーザーによって変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0113

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4006I: 電源キャップの最小値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。
電源キャップの最小値が変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0114

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4007I: 電源キャップの最大値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。
電源キャップの最大値が変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0115

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4008I**: 電源キャップ値のソフト最小値が [arg1] ワットから [arg2] ワットに変更されました。
ソフト最小電源キャップ値が変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0116

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4009I**: 計測電力値が電源キャップ値を超えました。
電力上限値を超えました。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0117

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4010I**: 新規の電源キャップの最小値が電源キャップ値を超えました。
最小電源キャップが電源キャップを超えています。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0118

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4011I**: ユーザー [arg1] によって電源キャッピングがアクティブ化されました。
電源キャッピングがユーザーによってアクティブになりました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0119

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4012I: ユーザー [arg1] によって電源キャッピングが非アクティブ化されました。電源キャッピングがユーザーによって非アクティブになりました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0120

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4013I: ユーザー [arg1] によって静的電力節減モードがオンにされました。ユーザーによって、静的省電力モードがオンにされました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0121

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4014I: ユーザー [arg1] によって静的電源節減モードがオフにされました。ユーザーによって、静的省電力モードがオフにされました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0122

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPP4015I: ユーザー [arg1] によって動的電源節減モードがオンにされました。ユーザーによって、動的省電力モードがオンにされました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0123

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4016I**: ユーザー [arg1] によって動的電源節減モードがオフにされました。
ユーザーによって、動的省電力モードがオフにされました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0124

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4017I**: 電源キャップ・スロットルと外部スロットルが発生しました。
電源キャップ・スロットルおよび外部スロットルが生じました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0125

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4018I**: 外部スロットルが発生しました。
外部スロットルが生じました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0126

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4019I**: 電源キャップ・スロットルが発生しました。
電源キャップ・スロットルが生じました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0127

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4020I**: 計測された電源値が電源キャップ値を下回りました。
電力上限値を超えた状態から回復しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0130

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4021I: 新規最小電源キャップ値が電源キャップ値を下回りました。**
最小電力上限が、回復された電力上限を超えています。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0131

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4022I: サーバーが不明の理由で再起動されました。**
サーバーが不明の理由で再起動されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0166

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4023I: サーバーがシャーシ制御コマンドによって再起動されました。**
サーバーがシャーシ制御コマンドによって再起動されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0167

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4024I: プッシュボタンを介してサーバーがリセットされました。**
サーバーがプッシュボタンを介してリセットされました

重大度: 通知
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0168

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4025I: 電源プッシュボタンを介してサーバーに電源が入りました。**
電源プッシュボタンを介してサーバーに電源が入りました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0169

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4026I: ウォッチドッグが満了したときにサーバーが再起動されました。**
ウォッチドッグが満了したときにサーバーが再起動されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0170

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4027I: サーバーが OEM の理由で再起動されました。**
サーバーが OEM の理由で再起動されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0171

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4028I: 電源復元ポリシーが常にオンになるように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。**

電源復元ポリシーが常にオンになるように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0172

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4029I**: 電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。

電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが自動的に電源オンされました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0173

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4030I**: サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介してリセットされました。サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介してリセットされました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0174

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4031I**: プラットフォーム・イベント・フィルターを介してサーバーの電源サイクルが実行されました。

プラットフォーム・イベント・フィルターを介してサーバーの電源サイクルが実行されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0175

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4032I**: サーバーがソフト・リセットされました。

サーバーがソフト・リセットされました

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0176

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4033I**: リアルタイム・クロックを介してサーバーの電源が入りました (スケジュール電源投入)。

リアルタイム・クロックを介してサーバーの電源が入りました (スケジュール電源投入)

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0177

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4034I**: サーバーが不明の理由で電源オフされました。

サーバーが不明の理由で電源オフされました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0178

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4035I**: サーバーがシャーシ制御コマンドによって電源オフされました。

サーバーがシャーシ制御コマンドによって電源オフされました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0179

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4036I**: サーバーの電源がプッシュボタンを介してオフになりました。

サーバーの電源がプッシュボタンを介してオフになりました

重大度: 通知
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0180

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4037I**: ウォッチドッグが満了したときにサーバーが電源オフされました。
ウォッチドッグが満了したときにサーバーが電源オフされました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0181

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4038I**: 電源復元ポリシーが常にオフに設定されているため、サーバーは電源オフのままでした。
電源復元ポリシーが常にオフに設定されているため、サーバーが電源オフのままでした。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0182

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4039I**: 電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが電源オフのままでした。
電源復元ポリシーが以前の電源状態を復元するように設定されているため、サーバーが電源オフのままでした。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0183

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4040I**: サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介して電源オフされました。
サーバーがプラットフォーム・イベント・フィルターを介して電源オフされました

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0184

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4041I**: リアルタイム・クロックを介してサーバーが電源オフされました (スケジュールされた電源オフ)。

リアルタイム・クロックを介してサーバーが電源オフされました (スケジュールされた電源オフ)

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4042I**: 電源オン・リセットによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。

電源オン・リセットによって管理コントローラーのリセットが開始されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0186

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4043I**: PRESET によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。

PRESET によって管理コントローラーのリセットが開始されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0187

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4044I**: CMM によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。

CMM によって管理コントローラーのリセットが開始されました

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0188

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4045I**: XCC ファームウェアによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。

XCC ファームウェアによって管理コントローラーのリセットが開始されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0189

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4047I**: ユーザー [arg2] によって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。

このメッセージは、管理コントローラーのリセットがユーザーによって開始されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0021

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4048I**: ユーザー [arg2] がサーバー [arg1] を AC 電源サイクルにしようとしています。

サーバーの AC 電源サイクル

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0227

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPP4049I**: 前面パネルによって管理コントローラー [arg1] のリセットが開始されました。

前面パネルによって管理コントローラーのリセットが開始されました。

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0252

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPR0000I**: [ManagedElementName] が存在していると検出されました。

このメッセージは、実装環境で管理対象エレメントが現在は存在することが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0390

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPR0001I**: [ManagedElementName] が存在していないと検出されました。

このメッセージは、実装環境で管理対象エレメントが存在しないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0392

ユーザー処置:

デバイスが存在しません。

- **FQXSPPR0002I**: [ManagedElementName] が無効にされました。

このメッセージは、実装環境で管理対象エレメントが無効であることが検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0394

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPR2000I**: [ManagedElementName] が存在していると検出されました。

このメッセージは、実装環境で管理対象エレメントが現在は存在することが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0390

ユーザー処置:

デバイスが検出されました

- **FQXSPPR2001I**: [ManagedElementName] が存在していないと検出されました。

このメッセージは、実装環境で管理対象エレメントが存在しないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0392

ユーザー処置:

影響を受ける前面パネルを取り付け直します。

- **FQXSPPR2002I**: [ManagedElementName] が有効にされました。

このメッセージは、実装環境で管理対象エレメントが有効であることが検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0395

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU0000I**: スロット [SlotElementName] の [ProcessorElementName] が追加されました。

このメッセージは、実装環境でプロセッサが追加されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0034

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU0001N**: [ProcessorElementName] で温度過熱状態が検出されました。

このメッセージは、プロセッサの温度過熱状態が検出されたことが実装環境で検出されたユー
ス・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0036

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あ
ればまずそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられて
おり所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグ
レードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコー
ドがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

● **FQXSPPU0002G: プロセッサ [ProcessorElementName] は機能低下状態で稼働しています。**

このメッセージは、プロセッサが機能低下状態で稼働していることが実装環境で検出されたユー
ス・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - CPU
SNMP Trap ID: 42
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0038

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あ
ればまずそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられて
おり所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグ
レードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコー
ドがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPU0005M : [ProcessorElementName] で FRB2/POST 状態の障害が発生しました。**

このメッセージは、実装環境で「プロセッサ障害 - FRB2/POST 状態」が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - CPU
SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0046

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPU0006M : [ProcessorElementName] で障害が発生しました。**

このメッセージは、「プロセッサ障害 - FRB3 状態」が発生したことを実装環境が検出したユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - CPU
SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0048

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPU0007N : [ProcessorElementName] で CPU 電圧不一致が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で CPU 電圧とソケット電圧のミスマッチが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - CPU
SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0050

ユーザー処置:

これは UEFI が検出したイベントです。このイベントの UEFI (POST) エラー・コードは、ログに記録された BMC メッセージ・テキストに含まれています。適切なユーザー応答については、インフォメーション・センターの「UEFI(POST) error code (UEFI(POST) エラー・コード)」セクションにある UEFI(POST) エラー・コードを参照してください。

- **FQXSPPU0010I : [ProcessorElementName] でターミネーターが検出されました。**

このメッセージは、実装環境でプロセッサ・ターミネーターが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - CPU
SNMP Trap ID: 42
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0064

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU0012M: [ProcessorElementName] にマシン・チェック・エラーが発生しました。**

このメッセージは、実装環境でプロセッサにマシン・チェック・エラーが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: クリティカル - CPU
SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0058

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU0013G: [ProcessorElementName] で訂正可能エラーが発生しました。**

このメッセージは、実装環境でプロセッサに訂正可能エラーが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - CPU
SNMP Trap ID: 42
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0059

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU2000I: スロット [SlotElementName] の [ProcessorElementName] が取り外されました。**

このメッセージは、プロセッサが取り外されたことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0035

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU2001I: [ProcessorElementName] で温度過熱状態が取り除かれました。**

このメッセージは、プロセッサの温度過熱状態が除去されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 温度
SNMP Trap ID: 0
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0037

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU2002I**: プロセッサ [ProcessorElementName] は機能低下状態での動作ではなくなりました。
このメッセージは、プロセッサがもはや機能低下状態で稼働していないことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - CPU
SNMP Trap ID: 42
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0039

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU2005I**: [ProcessorElementName] が FRB2/POST 状態からリカバリーしました。
このメッセージは、「プロセッサのリカバリー済み - FRB2/POST 状態」が発生したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - CPU
SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0047

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU2006I**: [ProcessorElementName] が FRB3 状態からリカバリーしました。
このメッセージは、「プロセッサのリカバリー済み - FRB3 状態」が発生したことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - CPU
SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0049

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU2007I**: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - CPU
SNMP Trap ID: 40
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPU2010G**: プロセッサ [ProcessorElementName] でターミネーターは検出されませんでした。

このメッセージは、実装環境でプロセッサ・ターミネーターが検出されなかったユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - CPU
SNMP Trap ID: 42
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0065

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0001I**: [PowerSupplyElementName] がコンテナー [PhysicalPackageElementName] に追加されました。

このメッセージは、パワー・サプライが追加されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0084

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0002L**: [PowerSupplyElementName] が失敗しました。

このメッセージは、パワー・サプライに障害が起きたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0086

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU の LED を確認します。
 - a. AC LED が点灯していない場合は、電源コードと入力電圧を確認します。
 - b. DC LED が点灯していない場合は、パワー・サプライを取り外して再取り付けします。
 - c. エラー LED (!) がオレンジ色に点灯している場合は、Lenovo Support に交換を依頼してください。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPW0003G: [PowerSupplyElementName] で障害が予知されました。**

このメッセージは、パワー・サプライ障害が予知されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0088

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サービス・データ・ログと SMM サービス・ログ (該当する場合) を収集してください。
2. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPW0004I: [PowerSupplyElementName] への入力失われたか、範囲外です。**

このメッセージは、パワー・サプライの入力が失われたか範囲外であることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0096

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0005I: [PowerSupplyElementName] が範囲外の入力状態で動作しています。**

このメッセージは、パワー・サプライの入力が範囲外であることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0098

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0006I**: [PowerSupplyElementName] の入力が失われました。

このメッセージは、パワー・サプライの入力が失われたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0100

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU の LED を確認します。
 - a. AC LED が点灯していない場合は、電源コードと入力電圧を確認します
 - b. DC LED が点灯していない場合は、パワー・サプライを取り外して再取り付けします
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPW0007L**: [PowerSupplyElementName] で構成不一致が発生しました。

このメッセージは、構成エラーが発生したパワー・サプライが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0104

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU が同じ電源定格(ワット数)であるかどうかを確認します。
2. PSU が同じ変換効率レベルであるかどうかを確認します。
3. PSU がプラットフォームでサポートされているかどうかを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPW0008I**: [SensorElementName] が電源オフになっています。

このメッセージは、実装環境で無効にされた電源装置が検出された場合に表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - 電源オフ
SNMP Trap ID: 23
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0106

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0009I** : [PowerSupplyElementName] の電源が入れ直されました。

このメッセージは、実装環境で電源の再投入が行われた電源装置が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0108

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0010I** : [PowerSupplyElementName] で電源オフ中にエラーが発生しました。

このメッセージは、実装環境で電源オフ・エラーが発生した電源装置が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0110

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0011I** : [PowerSupplyElementName] の電源が失われています。

このメッセージは、実装環境で電源装置の電源喪失が検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0112

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0012L** : [PowerSupplyElementName] でソフト電源制御に失敗しました。

このメッセージは、実装環境でソフト電源制御を試みたときに障害が発生した電源装置が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: はい

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0114

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0013L** : [PowerSupplyElementName] が失敗しました。

このメッセージは、電源装置に障害が起きたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0116

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0014G** : [PowerSupplyElementName] で障害が予知されました。

このメッセージは、電源装置の障害が予知されたことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0118

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0015I** : システム [ComputerSystemElementName] の電源がオンになりました。

このメッセージは、システムの電源がオンになったことを実装環境が検出したユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0272

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0016K** : システム [ComputerSystemElementName] の電源制御に障害が発生しました。

このメッセージは、ソフト電源制御エラーが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー

保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0258

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0017I: コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] は有効です。**
このメッセージは、実装環境でシステムが有効になったことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0354

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0018I: コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] はスリープ - ライト・モードです。**
このメッセージは、実装環境でシステムがスリープ - ライト・モードになっていることが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0356

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0019I: コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] はスリープ - ライト・モードです。**
このメッセージは、実装環境でシステムがスリープ - ライト・モードになっていることが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0356

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0020I: コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] は休止状態です。**

このメッセージは、実装環境でシステムが休止 - オフ・ソフト・モードになっていることが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0358

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW0021I: コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] はスタンバイです。**

このメッセージは、実装環境でシステムがスタンバイ・モードになっていることが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0360

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW0022I: コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] はソフト - オフ・モードです。**

このメッセージは、実装環境でシステムがソフト - オフ・モードになっていることが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0362

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW0023I: コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] はハード - オフ・モードです。**

このメッセージは、実装環境でシステムがハード - オフ・モードになっていることが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0364

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0024I**: コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] はスリープしています。
このメッセージは、実装環境でシステムがスリープ - G1 モードになっていることが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0366

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0025G**: バッテリー [BatteryElementName] の残量がごく少量です。
このメッセージは、実装環境でバッテリー・レベルがごく少量であることが検出された場合に使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0424

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0026I**: バッテリー [BatteryElementName] が追加されました。
このメッセージは、バッテリーが追加されたことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0431

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0027M**: バッテリー [BatteryElementName] に障害が発生しました。
このメッセージは、実装環境でバッテリー障害が検出された場合に使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0432

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0028J**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況が検出されました。

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降が表明されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0476

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0029J**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況が検出されました。

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降が表明されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0476

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0030J**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況が検出されました。

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降が表明されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0476

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0031J**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況が検出されました。

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降が表明されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: 警告 - 電圧
SNMP Trap ID: 13
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0476

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サービス・データ・ログを収集します。
2. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPW0032M: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明が検出されたユー
ス・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0480

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPW0033M: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明が検出されたユー
ス・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0480

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPW0034M: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明が検出されたユー
ス・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0480

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0035M: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明が検出されたユー
ス・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0480

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. システムにスタンバイ電源がある場合は、サービス・データ・ログを収集してください。
2. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPW0036N: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことが検出されました。**

このメッセージは、下限リカバリー不能センサーが低すぎることの検出が実装環境で検出されたユー
ス・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0484

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0037N: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことが検出されました。**

このメッセージは、下限リカバリー不能センサーが低すぎることの検出が実装環境で検出されたユー
ス・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0484

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0038N: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことが検出されました。**

このメッセージは、下限リカバリー不能センサーが低すぎることの検出が実装環境で検出されたユー
ス・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0484

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0039N: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことが検出されました。**

このメッセージは、下限リカバリー不能センサーが低すぎることの検出が実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0484

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0040J: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の上限を上回ったことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0490

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0041J: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の上限を上回ったことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0490

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0042J**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の上限を上回ったことが検出されました。

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0490

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0043J**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の上限を上回ったことが検出されました。

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電圧
SNMP Trap ID: 13
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0490

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0044M**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0494

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0045M**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源

SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0494

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0046M**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明が検出されたユー
ス・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0494

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0047M**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明が検出されたユー
ス・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0494

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. システムにスタンバイ電源がある場合は、サービス・データ・ログを収集してください。
2. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPW0048N**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことが検出されました。

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることの表明が検出されたユー
ス・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0498

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0049N**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことが検出されました。

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0498

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0050N**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことが検出されました。

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0498

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0051N**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことが検出されました。

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0498

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0052I**: センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが通常の状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0053I: センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが通常の状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0054I: センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが通常の状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0055I: センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが通常の状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電圧
SNMP Trap ID: 13
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0057J: センサー [SensorElementName] が正常な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU の LED を確認します。
 - a. AC LED が点灯していない場合は、電源コードと入力電圧を確認します
 - b. DC LED が点灯していない場合は、パワー・サプライを取り外して再取り付けします
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPW0058J**: センサー [SensorElementName] が正常な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPW0059J**: センサー [SensorElementName] が正常な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電圧
SNMP Trap ID: 13
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPW0060M**: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0061M**: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU の LED を確認します。
 - a. AC LED が点灯していない場合は、電源コードと入力電圧を確認します
 - b. DC LED が点灯していない場合は、パワー・サプライを取り外して再取り付けします
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPW0062M**: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU が同じ電源定格(ワット数)であるかどうかを確認します。
2. PSU が同じ変換効率レベルであるかどうかを確認します。
3. PSU がプラットフォームでサポートされているかどうかを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPW0063M**: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 仮想システムの再取り付けまたは A/C 電源サイクルを実行します。
2. エラーが解決しない場合は、A/C 電源および最近取り付け済みコンポーネントを取り外します。
3. システムの電源オンが正常に完了する場合は、以下のステップを実行してください。
 - a. Server Proven Web サイト (<http://www.lenovo.com/us/en/serverproven/index.shtml>) で、最近取り付けられたコンポーネントがシステムと互換性があることを確認します。
 - b. 以前に取り付けられたコンポーネントに物理的損傷がないか検査し、ある場合はそれを修正します。
 - c. システムの電源オンが正常に完了しない場合、あるいはこの問題が発生したのが初めてではない場合は、手順 4 に進んでください。
4. システムにスタンバイ電源がある場合は、サービス・データ・ログを収集してください。
5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPW0064N**: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能な状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0524

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPW0065N**: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能な状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0524

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0066N**: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能な状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0524

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0067N**: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能な状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0524

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. システム・イベント・ログを確認します。
2. システム・ボード上のエラー LED を確認します。
3. 障害のあるデバイスをすべて交換します。
4. サーバーのファームウェアの更新を確認します。

注: 一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整されたコード更新が必要です。

5. デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードをアップデートする前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。
6. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

- **FQXSPPW0068I**: センサー [SensorElementName] がより重大な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。

このメッセージは、センサーが重大度の高い状態からクリティカルでない状態に移行したことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0526

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW0069I: センサー [SensorElementName] がより重大な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の高い状態からクリティカルでない状態に移行したことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0526

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW0070I: センサー [SensorElementName] がより重大な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の高い状態からクリティカルでない状態に移行したことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0526

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW0071I: センサー [SensorElementName] がより重大な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の高い状態からクリティカルでない状態に移行したことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0526

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0072M: センサー [SensorElementName] がよりリカバリー不能な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがリカバリー不能な状態からクリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0528

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0073M: センサー [SensorElementName] がよりリカバリー不能な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがリカバリー不能な状態からクリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0528

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0074M: センサー [SensorElementName] がよりリカバリー不能な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがリカバリー不能な状態からクリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0528

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0075M: センサー [SensorElementName] がよりリカバリー不能な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがリカバリー不能な状態からクリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー

保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0528

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. システム・イベント・ログを確認します。
2. システム・ボード上のエラー LED を確認します。
3. 障害のあるデバイスをすべて交換します。
4. サーバーのファームウェアの更新を確認します。

注:一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整されたコード更新が必要です。

5. デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードをアップデートする前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。
6. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。

- **FQXSPPW0076N: センサー [SensorElementName] がリカバリー不能状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがリカバリー不能な状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0530

ユーザー処置:

指定されたセンサーが Pwr Rail A-H Fault のいずれかである場合は、「電源問題および電源問題の解決」にある処置に従ってください。

- **FQXSPPW0077N: センサー [SensorElementName] がリカバリー不能状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがリカバリー不能な状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0530

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 指定されたセンサーが PS n 12V OC Fault の場合は、問題が解決するまで以下のステップを実行してください。

- a. Lenovo Power Configurator ユーティリティを使用して現行のシステム電力使用量を確認してください。詳細情報およびユーティリティのダウンロードについては、<http://www-03.ibm.com/systems/bladecenter/resources/powerconfig.html> を参照してください。
 - b. 「電源問題および電源問題の解決」の処置に従ってください。
2. 指定されたセンサーが PS n 12V OV Fault の場合は、問題が解決するまで以下のステップを実行してください。
 - a. パワー・サプライ n LED を確認します。
 - b. 障害のあるパワー・サプライを取り外します。
 - c. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。(n = パワー・サプライ番号)
 3. 指定されたセンサーが PS n 12V UV Fault の場合は、問題が解決するまで以下のステップを実行してください。
 - a. パワー・サプライ n LED を確認します。
 - b. 障害のあるパワー・サプライを取り外します。
 - c. 「電源問題および電源問題の解決」の処置に従ってください。
 - d. (トレーニングを受けた技術員のみ) システム・ボードを交換します。(n = パワー・サプライ番号)
 4. 指定されたセンサーが PS n 12Vaux Fault の場合は、問題が解決するまで以下のステップを実行してください。
 - a. パワー・サプライ n LED を確認します。
 - b. パワー・サプライ n を交換します。(n = パワー・サプライ番号)

- **FQXSPW0078N : センサー [SensorElementName] がリカバリー不能状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがリカバリー不能な状態に変化したことが実装環境で検出されたユー・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0530

ユーザー処置:

指定されたセンサーが、センサー PDB_12V1、PDB12V2、PDB_12V3、PDB_12V4_240VA、PDB_12V5_240VA、PDB_5V_OVP または PDB_SHORT_CIR のいずれかである場合は、システム・ボードを交換してください。

- **FQXSPW0079N : センサー [SensorElementName] がリカバリー不能状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがリカバリー不能な状態に変化したことが実装環境で検出されたユー・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧

SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0530

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. システムの AC サイクルを実行します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPW0080I: センサー [SensorElementName] がモニター状態を示しました。**

このメッセージは、センサーによるモニター状態の表示が実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0532

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW0081I: センサー [SensorElementName] がモニター状態を示しました。**

このメッセージは、センサーによるモニター状態の表示が実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0532

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW0082I: センサー [SensorElementName] がモニター状態を示しました。**

このメッセージは、センサーによるモニター状態の表示が実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0532

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW0083I: センサー [SensorElementName] がモニター状態を示しました。**

このメッセージは、センサーによるモニター状態の表示が実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電圧
SNMP Trap ID: 13
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0532

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0084I: センサー [SensorElementName] が通知状態を示しました。**

このメッセージは、センサーが通知状態を示したことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0534

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0085I: センサー [SensorElementName] が通知状態を示しました。**

このメッセージは、センサーが通知状態を示したことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0534

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0086I: センサー [SensorElementName] が通知状態を示しました。**

このメッセージは、センサーが通知状態を示したことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0534

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0087I: センサー [SensorElementName] が通知状態を示しました。**

このメッセージは、センサーが通知状態を示したことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: 警告 - 電圧
SNMP Trap ID: 13
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0534

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW0088J**: センサー [SensorElementName] がインストール・エラーを示しました。
このメッセージは、実装環境でセンサーのインストール・エラーが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0556

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. システム固有のジャンパー設定を確認し、製品ガイドにあるセキュリティー・ジャンパーを見つけます。

注: スイッチの設定を変更する、あるいはジャンパーを移動する前には、サーバーの電源をオフにしてください。次に、すべての電源コードおよび外部ケーブルを切り離してください。

2. セキュリティー・ジャンパーが存在し、正しい位置になっていることを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPW0089I**: 冗長性 [RedundancySetElementName] が復元されました。
このメッセージは、冗長性が復元されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0561

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW0090I**: 冗長性 [RedundancySetElementName] が復元されました。
このメッセージは、冗長性が復元されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0561

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0091I**: 冗長性 [RedundancySetElementName] が復元されました。
このメッセージは、冗長性が復元されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0561

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0092I**: [LogicalDeviceElementName] が D0 電源状態に遷移しました。
このメッセージは、デバイスが D0 電源状態に遷移したことをセンサーが示したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0562

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0093I**: [LogicalDeviceElementName] が D1 電源状態に遷移しました。
このメッセージは、デバイスが D1 電源状態に遷移したことをセンサーが示したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0564

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0094I**: [LogicalDeviceElementName] が D2 電源状態に遷移しました。
このメッセージは、デバイスが D2 電源状態に遷移したことをセンサーが示したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0566

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0095I**: [LogicalDeviceElementName] が D3 電源状態に遷移しました。

このメッセージは、デバイスが D3 電源状態に遷移したことをセンサーが示したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0568

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW0096L**: [RedundancySetElementName] の冗長性消失が検出されました。

このメッセージは、冗長性が失われたことが表明されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 9
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0802

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0097L**: [RedundancySetElementName] の冗長性消失が検出されました。

このメッセージは、冗長性が失われたことが表明されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 9
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0802

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 両方のパワー・サプライの LED を確認します。
2. パワー・サプライ LED の処置に従います。

- **FQXSPPW0098L**: [RedundancySetElementName] の冗長性消失が検出されました。

このメッセージは、冗長性が失われたことが表明されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー

保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 9
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0802

ユーザー処置:

なし

- FQXSPPW0099J: [RedundancySetElementName] の冗長性低下が検出されました。
このメッセージは、冗長性低下が検出された場合に使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0804

ユーザー処置:

なし

- FQXSPPW0100J: [RedundancySetElementName] の冗長性低下が検出されました。
このメッセージは、冗長性低下が検出された場合に使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0804

ユーザー処置:

なし

- FQXSPPW0101J: [RedundancySetElementName] の冗長性低下が検出されました。
このメッセージは、冗長性低下が検出された場合に使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0804

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. パワー・サプライのいずれかが欠落、故障、または正しく取り付けられていないかを確認します。該当する場合は、取り付け直します。
2. パワー・サプライの最大定格および電源キャッピング・ポリシーを確認します。必要な電源リソースを満たしていない場合、パワー・サプライを変更するか、電源キャッピング・メカニズムを変更します。

3. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

4. サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPW0102J: [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」が検出されました。**

このメッセージは、Redundancy Set が Redundancy Degraded または Fully Redundant から、Non-redundant:Sufficient に変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0806

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0103J: [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」が検出されました。**

このメッセージは、Redundancy Set が Redundancy Degraded または Fully Redundant から、Non-redundant:Sufficient に変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0806

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0104J: [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」が検出されました。**

このメッセージは、Redundancy Set が Redundancy Degraded または Fully Redundant から、Non-redundant:Sufficient に変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0806

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU の LED を確認します。
 - a. AC LED が点灯していない場合は、電源コードと入力電圧を確認します
 - b. DC LED が点灯していない場合は、パワー・サプライを取り外して再取り付けします
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPPW0108M : [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が検出されました。**

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: リソース不足」状態に移行した場合に使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 9
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0810

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0109M : [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が検出されました。**

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: リソース不足」状態に移行した場合に使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 9
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0810

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPPW0110M : [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が検出されました。**

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: リソース不足」状態に移行した場合に使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 9
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0810

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. パワー・サプライのいずれかが欠落、故障、または正しく取り付けられていないかを確認します。該当する場合は、取り付け直します。
2. パワー・サプライの最大定格および電源キャッピング・ポリシーを確認します。必要な電源リソースを満たしていない場合、パワー・サプライを変更するか、電源キャッピング・メカニズムを変更します。

注：新規コンポーネントがシステムに取り付け済みである場合、システムの合計電力消費量が増加し、取り付け済みパワー・サプライの最大定格を上回る可能性があります。新しいシステム構成に合ったパワー・サプライへのアップグレードが必要な可能性があります。

3. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注：デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

4. サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPW0117M: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に移行しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW2001I : [PowerSupplyElementName] がコンテナ [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。**

このメッセージは、パワー・サプライが除去されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0085

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW2002I : [PowerSupplyElementName] が OK ステータスに戻りました。**

このメッセージは、パワー・サプライが通常の作動状況に戻ったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0087

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2003I**: [PowerSupplyElementName] で予知される障害はなくなりました。

このメッセージは、実装環境でパワー・サプライ障害が現在は予知されないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0089

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2004I**: [PowerSupplyElementName] が正常入力状態に戻りました。

このメッセージは、パワー・サプライの入力が正常に戻ったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0099

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2005I**: [PowerSupplyElementName] が正常入力状態に戻りました。

このメッセージは、パワー・サプライの入力が正常に戻ったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0099

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2006I** : [PowerSupplyElementName] が正常入力状態に戻りました。

このメッセージは、パワー・サプライの入力が正常に戻ったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0099

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2007I** : [PowerSupplyElementName] の構成は正常です。

このメッセージは、パワー・サプライ構成が OK であるユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0105

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2008I** : [PowerSupplyElementName] が電源オンになっています。

このメッセージは、電源装置が有効にされたことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - 電源オン
SNMP Trap ID: 24
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0107

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2010I** : [PowerSupplyElementName] で電源オフ中のエラーからリカバリーしました。

このメッセージは、実装環境で電源オフ・エラーからリカバリーした電源装置が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0111

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2011I** : [PowerSupplyElementName] の電源が復元されました。

このメッセージは、実装環境で電源装置の電源の復旧が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0113

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2012I** : [PowerSupplyElementName] でソフト電源制御が動作しています。

このメッセージは、実装環境でソフト電源制御障害からリカバリーした電源装置が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0115

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2013I** : [PowerSupplyElementName] がリカバリーしました。

このメッセージは、電源装置がリカバリーしたことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0117

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2014I** : [PowerSupplyElementName] で予知される障害はなくなりました。

このメッセージは、実装環境で電源装置の障害が現在は予知されないことが判別されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0119

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2016I: システム [ComputerSystemElementName] の電源制御がリカバリーしました。**

このメッセージは、ソフト電源制御エラーのリカバリーが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0259

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2025I: バッテリー [BatteryElementName] の残量はごく少量ではなくなりました。**

このメッセージは、実装環境でバッテリー・レベルがごく少量ではなくなったことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0427

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2026I: バッテリー [BatteryElementName] がユニット [ComputerSystemElementName] から取り外されました。**

このメッセージは、バッテリーが取り外されたことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0430

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2027I: バッテリー [BatteryElementName] がリカバリーしました。**

このメッセージは、バッテリーがリカバリーされたことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0433

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW2028I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降が表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0477

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW2029I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降が表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0477

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW2030I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降が表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0477

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW2031I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降が表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: 警告 - 電圧
SNMP Trap ID: 13
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0477

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPW2032I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0481

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPW2033I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0481

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPW2034I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0481

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPW2035I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0481

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2036I**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことの解消が検出されました。

このメッセージは、下限リカバリー不能センサーが低すぎることの解消検出が実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0485

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2037I**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことの解消が検出されました。

このメッセージは、下限リカバリー不能センサーが低すぎることの解消検出が実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0485

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2038I**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことの解消が検出されました。

このメッセージは、下限リカバリー不能センサーが低すぎることの解消検出が実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0485

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPW2039I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことの解消が検出されました。

このメッセージは、下限リカバリー不能センサーが低すぎることの解消検出が実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0485

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPW2040I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0491

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPW2041I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0491

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPW2042I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0491

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPW2043I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電圧
SNMP Trap ID: 13
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0491

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPW2044I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0495

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPW2045I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0495

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2046I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0495

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2047I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0495

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2048I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0499

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2049I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源

SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0499

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPW2050I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0499

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPW2051I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0499

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPW2056I: センサー [SensorElementName] で正常な状態からクリティカルでない状態への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態への変化を表明解除したことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPPW2057I: センサー [SensorElementName] で正常な状態からクリティカルでない状態への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態への変化を表明解除したことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

1. パワー・サプライ LED を確認します。
2. AC LED が点灯していない場合は、電源コードと入力電圧を確認します。
3. DC LED が点灯していない場合は、パワー・サプライを取り外して再取り付けします。
4. エラー LED が点灯している場合、パワー・サプライを交換します。

- **FQXSPPW2058I: センサー [SensorElementName] で正常な状態からクリティカルでない状態への遷移の解消が検出されました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態への変化を表明解除したことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電源
SNMP Trap ID: 164
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2059I: センサー [SensorElementName] で正常な状態からクリティカルでない状態への遷移の解消が検出されました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態への変化を表明解除したことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 電圧
SNMP Trap ID: 13
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2060I: センサー [SensorElementName] がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2061I: センサー [SensorElementName] がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2062I: センサー [SensorElementName] がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2063I: センサー [SensorElementName] がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2064I: センサー [SensorElementName] でさほど重大でない状態からリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0525

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2065I: センサー [SensorElementName] でさほど重大でない状態からリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0525

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2066I: センサー [SensorElementName] でさほど重大でない状態からリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0525

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2067I: センサー [SensorElementName] でさほど重大でない状態からリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧

SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0525

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2076I**: センサー [SensorElementName] でリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、センサーがリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0531

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2077I**: センサー [SensorElementName] でリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、センサーがリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0531

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2078I**: センサー [SensorElementName] でリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、センサーがリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電源
SNMP Trap ID: 4
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0531

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2079I**: センサー [SensorElementName] でリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、センサーがリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧
SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0531

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW2096I**: [RedundancySetElementName] の冗長性消失の解消が検出されました。
このメッセージは、冗長性が失われたことが表明解除されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 9
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0803

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW2097I**: [RedundancySetElementName] の冗長性消失の解消が検出されました。
このメッセージは、冗長性が失われたことが表明解除されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 9
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0803

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW2098I**: [RedundancySetElementName] の冗長性消失の解消が検出されました。
このメッセージは、冗長性が失われたことが表明解除されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 9
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0803

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPW2099I**: [RedundancySetElementName] の冗長性低下の解消が検出されました。
このメッセージは、冗長性低下の解消が検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0805

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2100I : [RedundancySetElementName] の冗長性低下の解消が検出されました。**
このメッセージは、冗長性低下の解消が検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0805

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2101I : [RedundancySetElementName] の冗長性低下の解消が検出されました。**
このメッセージは、冗長性低下の解消が検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0805

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2102I : [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なりソース」の解消が検出されました。**
このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: 十分なりソース」状態から変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0807

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2103I : [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なりソース」の解消が検出されました。**

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし:十分なリソース」状態から変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0807

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2104I**: [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし:十分なリソース」状態から変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0807

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2105I**: [RedundancySetElementName] において「リソース不足」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし:十分」状態から遷移したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0809

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2106I**: [RedundancySetElementName] において「リソース不足」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし:十分」状態から遷移したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0809

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPW2107I : [RedundancySetElementName] において「リソース不足」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: 十分」状態から遷移したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0809

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPW2108I : [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: リソース不足」状態から変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 9
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0811

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPW2109I : [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: リソース不足」状態から変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 9
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0811

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPW2110I : [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: リソース不足」状態から変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 9
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0811

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2111I**: [RedundancySetElementName] で「完全冗長」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性低下」から「完全冗長」に遷移したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0813

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2112I**: [RedundancySetElementName] で「完全冗長」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性低下」から「完全冗長」に遷移したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0813

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2113I**: [RedundancySetElementName] で「完全冗長」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性低下」から「完全冗長」に遷移したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0813

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2114I**: [RedundancySetElementName] で「冗長性なし」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし」状態から「冗長性低下」に遷移したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0815

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2115I**: [RedundancySetElementName] で「冗長性なし」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし」状態から「冗長性低下」に遷移したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0815

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2116I**: [RedundancySetElementName] で「冗長性なし」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし」状態から「冗長性低下」に遷移したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - 冗長パワー・サプライ
SNMP Trap ID: 10
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0815

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW2117I**: センサー [SensorElementName] がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に移行しました。

このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - 電圧

SNMP Trap ID: 1
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPPW4001I: PCIe 電源ブレーキ [arg1] が [arg2] になりました。**
このメッセージは、PCIe 電源ブレーキのユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0243

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSB0000N: システム [ComputerSystemElementName] でマザーボードの障害が発生しました。**
このメッセージは、致命的なマザーボード障害がシステムで発生したことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0795

ユーザー処置:

これは UEFI が検出したイベントです。このイベントの UEFI (POST) エラー・コードは、ログに記録された BMC メッセージ・テキストに含まれています。適切なユーザー応答については、インフォメーション・センターの「UEFI(POST) error code (UEFI(POST) エラー・コード)」セクションにある UEFI(POST) エラー・コードを参照してください。

- **FQXSPSB2000I: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。**
このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD0000I: [StorageVolumeElementName] が追加されました。**
このメッセージは、実装環境でドライブが追加されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0162

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD0001I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内の [StorageVolumeElementName] ドライブ [arg1] が追加されました。**

このメッセージは、実装環境でドライブが追加されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0162

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD0001L: [StorageVolumeElementName] に障害があります。**

このメッセージは、実装環境でドライブが障害によって無効になったことが検出された場合に使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0164

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. システムをリブートし、ドライブがまだ失敗状態になっていることを確認します。
2. サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPSD0002G : [StorageVolumeElementName] でアレイ [ComputerSystemElementName] の障害が予知されました。**

このメッセージは、アレイ障害が予測されることが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: システム - 予知された障害
SNMP Trap ID: 27
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0168

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サービス・データ・ログを収集します。
2. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPSD0002L: エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] に障害があります。**

このメッセージは、実装環境でドライブが障害によって無効になったことが検出された場合に使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0164

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. Lenovo サポート (<http://support.lenovo.com/>) で Service Bulletin および TECH のヒントを参照し、ドライブに関連するファームウェア更新がないかを確認します。
2. RAID 関連のエラーが他にないか探します。
3. ドライブを交換します。

- **FQXSPSD0003G: エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] の予知された障害。**

このメッセージは、アレイ障害が予測されることが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: システム - 予知された障害
SNMP Trap ID: 27
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0168

ユーザー処置:

次の保守期間にハード・ディスク n を交換します。

- **FQXSPSD0003I : [ComputerSystemElementName] でホット・スペアが有効になりました。**

このメッセージは、実装環境でホット・スペアが有効となったことが検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0170

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD0004I** : [ComputerSystemElementName] の整合性検査が開始されました。

このメッセージは、実装環境でアレイの整合性検査が開始されたことが検出されたユース・ケースで出されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0172

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD0005I**: エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] でホット・スペアが有効になっています。

このメッセージは、実装環境でホット・スペアが有効となったことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0170

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD0005L** : アレイ [ComputerSystemElementName] がクリティカルな状態です。

このメッセージは、実装環境でアレイがクリティカルであることが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0174

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サービス・データ・ログを収集します。
2. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPSD0006L**: アレイ [ComputerSystemElementName] に障害が発生しました。

このメッセージは、実装環境でアレイが失敗したことが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: はい
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ

SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0176

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サービス・データ・ログを収集します。
2. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPSD0007I: システム [ComputerSystemElementName] のアレイで再構築が進行中です。**

このメッセージは、実装環境でアレイの再ビルドが進行中であることが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0178

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD0007L: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイのクリティカルな状態が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でアレイがクリティカルであることが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0174

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 点灯状態のハードディスク・ドライブをすべて交換します。
2. アレイを再作成します。
3. バックアップからデータを復元します。

- **FQXSPSD0008I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイの再構築が進行中です。**

このメッセージは、実装環境でアレイの再ビルドが進行中であることが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0178

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD0008K**: アレイ [ComputerSystemElementName] の再構築が異常終了しました。

このメッセージは、アレイの再ビルドが異常終了したことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー

保守可能: はい

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: クリティカル-ハードディスク・ドライブ

SNMP Trap ID: 5

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0180

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. イベント・ログを確認してください。イベントが同じディスクを対象としている場合は、そのドライバーを交換してください。
2. RAID 管理インターフェースで VD とディスクの状態を確認してください。
3. お客様は RAID アダプター・ユーザー・ガイドに基づいて一部の操作が可能です。

- **FQXSPSD0008L**: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイ障害が検出されました。

このメッセージは、実装環境でアレイが失敗したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー

保守可能: はい

自動的にサポートに通知: はい

アラート・カテゴリ: クリティカル-ハードディスク・ドライブ

SNMP Trap ID: 5

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0176

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD0009M**: システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアの障害が発生しました。リカバリー不能なブート・デバイスの障害です。

このメッセージは、実装環境でシステム・ファームウェア・エラーのリカバリー不能なブート・デバイス障害の発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー

保守可能: はい

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: クリティカル-ハードディスク・ドライブ

SNMP Trap ID: 5

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0770

ユーザー処置:

これは UEFI が検出したイベントです。このイベントの UEFI (POST) エラー・コードは、ログに記録された BMC メッセージ・テキストに含まれています。適切なユーザー応答については、インフォ

メーション・センターの「UEFI(POST) error code (UEFI(POST) エラー・コード)」セクションにあるUEFI(POST) エラー・コードを参照してください。

- **FQXSPSD0016M: センサー [SensorElementName] でドライブの不一致が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードウェアの非互換性
SNMP Trap ID: 36
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2000I : [StorageVolumeElementName] がユニット [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。**

このメッセージは、実装環境でドライブが取り外されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0163

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ドライブが意図的に取り外された場合は、ドライブ・ベイにフィルターが取り付けられていることを確認します。
2. ドライブが正しく装着されていることを確認します。
3. ドライブが正しく装着されている場合は、ドライブを交換します。

- **FQXSPSD2001I: [StorageVolumeElementName] が障害からリカバリーしました。**

このメッセージは、実装環境でドライブが有効になったことが検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0167

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2002I : [StorageVolumeElementName] でアレイ [ComputerSystemElementName] の予知される障害はなくなりました。**

このメッセージは、実装環境でアレイ障害が現在は予測されないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - 予知された障害
SNMP Trap ID: 27
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0169

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2003I**: [ComputerSystemElementName] でホット・スペアが無効になりました。
このメッセージは、ホット・スペアが無効になったことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0171

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2004I**: [ComputerSystemElementName] で整合性検査が完了しました。
このメッセージは、実装環境でアレイの整合性検査が完了したことが検出されたユース・ケースに出されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0173

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2005I**: クリティカルな状態のアレイ [ComputerSystemElementName] の解消が検出されました。
このメッセージは、実装環境でクリティカルなアレイが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0175

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2006I**: システム [ComputerSystemElementName] のアレイが復元されました。

このメッセージは、実装環境で失敗したアレイが復元されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル-ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0177

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2007I: システム [ComputerSystemElementName] のアレイで再構築が完了しました。**
このメッセージは、アレイの再ビルドが完了したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0179

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2008I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] が障害からリカバリーしました。**
このメッセージは、実装環境でドライブが有効になったことが検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル-ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0167

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2009I: システム [ComputerSystemElementName] で POST エラーの解消が検出されました。**
このメッセージは、実装環境で POST エラーが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル-ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0185

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2010I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] が削除されました。**
このメッセージは、実装環境でドライブが取り外されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0163

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2011I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で障害が予知されなくなりました。**

このメッセージは、実装環境でアレイ障害が現在は予測されないことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - 予知された障害
SNMP Trap ID: 27
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0169

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2012I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-SN: [arg2]) 内のドライブ [arg1] でホット・スペアが無効になっています。**

このメッセージは、ホット・スペアが無効になったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0171

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2013I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイのクリティカルな状態が表明解除されました。**

このメッセージは、実装環境でクリティカルなアレイが表明解除されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0175

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2014I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイが復元されました。**

このメッセージは、実装環境で失敗したアレイが復元されたことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ

SNMP Trap ID: 5

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0177

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2015I: エンクロージャー/シャーシ (MTM-S/N: [arg2]) 内のドライブ [arg1] で、アレイの再構築が完了しました。**

このメッセージは、アレイの再ビルドが完了したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0179

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSD2016I: センサー [SensorElementName] でドライブの不一致の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードウェアの非互換性

SNMP Trap ID:

CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE0000F: シャーシ [PhysicalPackageElementName] が開かれました。**

このメッセージは、シャーシが開かれたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告

保守可能: はい

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0004

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 左サイド・カバーを取り付け直します。
2. 左サイド・カバー/電源遮断スイッチ・アセンブリーを取り付け直します。

注: 次のビデオを参照してください。

<https://www.youtube.com/watch?v=xPsituJPXjI&list=PLYV5R7hVcs-Acsjj4tU79GzKnWG316BYn>

3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPSE0001I: コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] が保護モード違反を検出しました。**

このメッセージは、実装環境で保護モード違反が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0022

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE0002I: コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] がプリブート・ユーザー・パスワード違反を検出しました。**

このメッセージは、プリブート・ユーザー・パスワード違反が実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0024

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE0003I: コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] がプリブート・セットアップ・パスワード違反を検出しました。**

このメッセージは、プリブート・セットアップ・パスワード違反が実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0026

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE0004I**: コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] がネットワーク・ブート・パスワード違反を検出しました。

このメッセージは、ネットワーク・ブート・パスワード違反が実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0028

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE0005I**: コンピューター・システム [ComputerSystemElementName] がユーザー [AccountUserID] のパスワード違反を検出しました。

このメッセージは、実装環境でパスワード違反が検出され、より詳細なメッセージがないユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0030

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE0006I**: 管理コントローラー [ComputerSystemElementName] がシステム [ComputerSystemElementName] でアウト・オブ・バンドのパスワード違反を検出しました。

このメッセージは、アウト・オブ・バンドのパスワード違反が実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0032

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE2000I**: シャーシ [PhysicalPackageElementName] が閉じられました。

このメッセージは、シャージがクローズされたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0005

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4000I: 証明機関 [arg1] が [arg2] 証明書エラーを検出しました。**

このメッセージは、SSL サーバー、SSL クライアント、または SSL トラステッド CA 証明書のエラーがあるユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0002

ユーザー処置:

インポートしている証明書が正しく、適切に生成されていることを確認します。

- **FQXSPSE4001I: リモート・ログインに成功しました。IP アドレス [arg4] の [arg3] からの [arg2] を使用したログイン ID: [arg1] です。**

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーに正常にログインするユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0014

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4002I: セキュリティー: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の WEB クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。**

このメッセージは、ユーザーが Web ブラウザーから管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0016

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 正しいログイン ID およびパスワードが使用されていることを確認してください。
2. システム管理者にログイン ID またはパスワードをリセットするように依頼してください。

- **FQXSPSE4003I: セキュリティー: ログイン ID: [arg1] によって [arg3] の CLI から [arg2] 回のログイン障害が発生しました。**

このメッセージは、ユーザーがレガシー CLI から管理コントローラーへのログインに失敗した場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0017

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 正しいログイン ID およびパスワードが使用されていることを確認してください。
2. システム管理者にログイン ID またはパスワードをリセットするように依頼してください。

- **FQXSPSE4004I: リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信した userid またはパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の Web ブラウザーからの Userid は [arg1] です。**

このメッセージは、リモート・ユーザーが Web ブラウザー・セッションからリモート制御セッションを確立できなかったユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0018

ユーザー処置:

正しいログイン ID およびパスワードが使用されていることを確認してください。

- **FQXSPSE4005I: リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信した userid またはパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の TELNET クライアントからの Userid は [arg1] です。**

このメッセージは、ユーザーが Telnet セッションから管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0019

ユーザー処置:

正しいログイン ID およびパスワードが使用されていることを確認してください。

- FQXSPSE4006I: XCC が管理コントローラー [arg1] で無効な SSL 証明書を検出しました。

このメッセージは、管理コントローラーが構成データに無効な SSL データを検出し、構成データ領域をクリアし、SSL を無効にしている場合に使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0034

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4007I: セキュリティー: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の SSH クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。

このメッセージは、ユーザーが SSH から管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0041

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 正しいログイン ID およびパスワードが使用されていることを確認してください。
2. システム管理者にログイン ID またはパスワードをリセットするように依頼してください。

- FQXSPSE4008I: ユーザー [arg2] によって SNMPv1 [arg1] が設定されました。Name=[arg3]、AccessType=[arg4]、Address=[arg5] です。

ユーザーが、SNMP コミュニティー・ストリングを変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0075

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4009I: ユーザー [arg1] によって LDAP サーバー構成が設定されました。SelectionMethod=[arg2]、DomainName=[arg3]、Server1=[arg4]、Server2=[arg5]、Server3=[arg6]、Server4=[arg7] です。

ユーザーが、LDAP サーバー構成を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0076

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4010I: ユーザー [arg1] によって LDAP が設定されました。RootDN=[arg2]、UIDSearchAttribute=[arg3]、BindingMethod=[arg4]、EnhancedRBS=[arg5]、TargetName=[arg6]、GroupFilter=[arg7]、GroupAttribute=[arg8]、LoginAttribute=[arg9] です。

ユーザーが、LDAP の各種設定を構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0077

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4011I: ユーザー [arg2] によってセキュア Web サービス (HTTPS) が [arg1] にされました。

ユーザーが、セキュア Web サービスを有効または無効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0091

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4012I: ユーザー [arg2] によってセキュア CIM/XML(HTTPS) が [arg1] にされました。

ユーザーがセキュア CIM/XML サービスを有効または無効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0092

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4013I: ユーザー [arg2] によってセキュア LDAP が [arg1] にされました。

ユーザーが、セキュア LDAP サービスを有効または無効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0093

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4014I: ユーザー [arg2] によって SSH が [arg1] にされました。
ユーザーが SSH サービスを有効または無効にしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0094

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4015I: ユーザー [arg1] によってグローバル・ログインの全般設定が設定されました。
AuthenticationMethod=[arg2]、LockoutPeriod=[arg3]、SessionTimeout=[arg4] です。
ユーザーが、グローバル・ログインの共通設定を変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0098

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4016I: ユーザー [arg1] によってグローバル・ログインのアカウント・セキュリティが設定されました。
PasswordRequired=[arg2]、PasswordExpirationPeriod=[arg3]、MinimumPasswordReuseCycle=[arg4]、MinimumPasswordLength=[arg5]、MinimumPasswordChangeInterval=[arg6]、MaximumLoginFailures=[arg7]、LockoutAfterMaxFailures=[arg8] です。
ユーザーが、グローバル・ログインのアカウント・セキュリティ設定を「レガシー」に変更しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0099

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4017I: ユーザー [arg1] が作成されました。

ユーザー・アカウントが作成されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0100

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4018I: ユーザー [arg1] が削除されました。**

ユーザー・アカウントが削除されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0101

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4019I: ユーザー [arg1] のパスワードが変更されました。**

ユーザー・アカウントが変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0102

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4020I: ユーザー [arg1] の役割が [arg2] に設定されました。**

ユーザー・アカウントの役割が割り当てられました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0103

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4021I: ユーザー [arg1] のカスタム特権が設定されました。
[arg2][arg3][arg4][arg5][arg6][arg7][arg8][arg9] です。**

ユーザー・アカウントの特権が割り当てられました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0104

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4022I: SNMPv3 セットにおけるユーザー [arg1]: AuthenticationProtocol=[arg2]、PrivacyProtocol=[arg3]、AccessType=[arg4]、HostforTraps=[arg5] (IP アドレス [arg8] の [arg7] からユーザー [arg6] により) です。

ユーザー・アカウントの SNMPv3 設定が変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0105

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4023I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] 用に SSH クライアント・キーが追加されました。

ユーザーが、SSH クライアント・キーをローカルで定義しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0106

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4024I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] により、ユーザー [arg1] 用に SSH クライアント・キーが [arg2] からインポートされました。

ユーザーが、SSH クライアント・キーをインポートしました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0107

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4025I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] から SSH クライアント・キーが削除されました。

ユーザーが、SSH クライアント・キーを削除しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0108

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4026I: セキュリティー: Userid: [arg1] は IP アドレス [arg3] の CIM クライアントから [arg2] 回ログインを失敗しました。**

このメッセージは、ユーザーが CIM から管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0140

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4027I: リモート・アクセスの試みが失敗しました。受信した userid またはパスワードが無効です。IP アドレス [arg2] の CIM クライアントの Userid は [arg1] です。**

このメッセージは、リモート・ユーザーが CIM からリモート制御セッションを確立できなかった場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0141

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4028I: セキュリティー: Userid: [arg1] は IP アドレス [arg3] の IPMI クライアントから [arg2] 回ログインを失敗しました。**

このメッセージは、ユーザーが IPMI から管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0153

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4029I:セキュリティ: Userid: [arg1] は IP アドレス [arg3] の SNMP クライアントから [arg2] 回ログインを失敗しました。**

このメッセージは、ユーザーが SNMP から管理コントローラーへのアクセスに失敗した場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0154

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4030I:セキュリティ: Userid: [arg1] によって IPMI シリアル・クライアントから [arg2] 回のログイン障害が発生しました。**

このメッセージは、ユーザーが IPMI シリアル・クライアントから管理コントローラーへのログインに失敗した場合に使用されます

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0155

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4031I: リモート・ログインに成功しました。 [arg2] シリアル・インターフェースからのログイン ID: [arg1] です。**

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーに正常にログインするユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0156

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4032I: IP アドレス [arg3] の [arg2] からのログイン ID [arg1] がログオフしました。**

このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーからログオフした場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0157

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4033I**: IP アドレス [arg3] の [arg2] からのログイン ID [arg1] はログオフしています。
このメッセージは、ユーザーが管理コントローラーからログオフ済みである場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0158

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4034I**: ユーザー [arg1] が証明書を削除しました。
ユーザーが証明書を削除しました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0164

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4035I**: 証明書が取り消されました。
証明書が取り消されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0165

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4036I**: [arg1] 証明書は有効期限切れで削除されました。
有効期限が切れた証明書が削除されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0190

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4037I: ユーザー [arg3] によって暗号モードが [arg1] から [arg2] に変更されました。
変更された暗号モード

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0218

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4038I: ユーザー [arg3] によって最小 TLS レベルが [arg1] から [arg2] に変更されました。
最小 TLS レベルが変更されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0219

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4039I: 一時ユーザー・アカウント [arg1] がインバンド・ツールにより作成されました。
一時ユーザー・アカウントの作成

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0228

ユーザー処置:

ユーザー・アカウントが 1 件作成されました。

- FQXSPSE4040I: 一時ユーザー・アカウント [arg1] の有効期限が切れました。
一時ユーザー・アカウントの有効期限が切れました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0229

ユーザー処置:

入力したユーザー・アカウントは有効期限が切れています。

- FQXSPSE4041I: セキュリティー: Userid: [arg1] は IP アドレス [arg3] の SFTP クライアントから [arg2] 回ログインを失敗しました。

このメッセージは、ユーザーが SFTP から管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0230

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4042I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によるサード・パーティー・パスワード関数 [arg1] です。

このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのパスワード機能に正常に切り替えるユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0238

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4043I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりサード・パーティー・パスワード [arg1] を取得しています。

このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのパスワードの取得を正常に切り替えるユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0239

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4044I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によりユーザー [arg1] のサード・パーティー・ハッシュ・パスワードが [arg2] されました。

このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのハッシュド・パスワードを正常に管理するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0240

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4045I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によりユーザー [arg1] サード・パーティー・パスワードの Salt が [arg2] されました。

このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのパスワード salt を正常に管理するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0241

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4046I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] のサード・パーティー・パスワードが取得されました。

このメッセージは、ユーザーがサード・パーティーのパスワードを正常に取得するユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0242

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4047I: 役割 [arg1] は [arg2] であり、ユーザー [arg12] によりカスタム権限 [arg3][arg4][arg5][arg6][arg7][arg8][arg9][arg10][arg11] が割り当てられました。

役割の作成変更および割り当て

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0246

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4048I: 役割 [arg1] がユーザー [arg2] により削除されました。

役割が削除されました

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0247

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4049I: 役割 [arg1] がユーザー [arg3] によりユーザー [arg2] に割り当てられました。役割が割り当てられました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0248

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4050I: [arg1] が [arg2] から IPMI コマンドを送信しました。生データ: [arg3] [arg4] [arg5]。このメッセージは、IPMI コマンドが送信されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0251

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4051I: IP アドレス [arg4] のユーザー [arg3] により管理コントローラー [arg1] がネイバー・グループ [arg2] に参加しました。このメッセージは、MC がグループに参加するユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0261

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4052I: IP アドレス [arg4] の [arg2] [arg3] によりネイバー・グループ [arg1] のパスワードが変更されました。このメッセージは、グループ・ユーザー・パスワードが変更されるユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0262

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4053I: IP アドレス [arg4] のユーザー [arg3] により管理コントローラー [arg1] がネイバー・グループ [arg2] を離れました。

このメッセージは、MC がグループを離れるユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0263

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4054I: IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により IPMI SEL ラッピング・モードが [arg1] になっています。

IPMI SEL ラッピング・モードが変更されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0264

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4055I: IP アドレス [arg2] のユーザー [arg1] により SED 暗号化が有効になっています。

SED 暗号化が有効です。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0265

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4056I: IP アドレス [arg3] のユーザー [arg2] により SED AK が [arg1] になっています。

SED AK が再生成またはリカバリーされます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0266

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4057I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] が作成されました。

ユーザーによりユーザー・アカウントが作成されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0267

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4058I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] が削除されました。

ユーザーによりユーザー・アカウントが削除されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0268

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4059I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によりユーザー [arg1] のパスワードが変更されました。

ユーザーによりユーザー・アカウントが変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0269

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4060I: IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] によりユーザー [arg1] の役割が [arg2] に設定されました。

ユーザーにより割り当てられたユーザー・アカウントの役割

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0270

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4061I: ユーザー [arg1] のカスタム権限セット: IP アドレス [arg12] の [arg11] からのユーザー [arg10] による [arg2][arg3][arg4][arg5][arg6][arg7][arg8][arg9] ユーザーにより割り当てられたユーザー・アカウント特権

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0271

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4064I: SNMPv3 エンジン ID は IP アドレス [arg5] の [arg4] からユーザー [arg3] により [arg1] から [arg2] に変更されました。
SNMPv3 エンジン ID が変更されました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0282

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4065I: IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] による SFTP [arg1] ユーザーが SFTP サービスを有効および無効にしました

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0283

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSE4068I: セキュリティー: Userid: [arg2] を使用する [arg1] は IP アドレス [arg4] の Redfish クライアントから [arg3] 回ログインを失敗しました。

このメッセージは、ユーザーが Redfish から管理コントローラーへのログインに失敗したユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - リモート・ログイン
SNMP Trap ID: 30
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0289

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4075I**: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によって、KCS による [arg1] のセキュア・ブートが有効にされました。

KCS によるセキュア・ブートを有効にできます

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0310

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4076I**: IP アドレス [arg4] の [arg3] からのユーザー [arg2] によって、KCS による [arg1] のセキュア・ブートが無効にされました。

KCS によるセキュア・ブートを無効にできます

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0311

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4081I**: BMC は、SED ドライブの UEFI に有効なローカル・キャッシュ・キーを返します。
このメッセージは、BMC がローカル・キャッシュ・キーを SED ドライブの UEFI に返すユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0327

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4082I: リモート鍵管理サーバーにアクセスできません。**

このメッセージは、リモート鍵管理サーバーがアクセスできないユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0330

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4083I: ローカル・キャッシュ・キーの有効期限が切れ、破棄されました。**

このメッセージは、ローカル・キャッシュ・キーの有効期限が切れ、破棄されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0331

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4084I: リモート鍵管理サーバーへの定期的な接続に成功しました。**

このメッセージは、リモート鍵管理サーバーのポーリング機能が成功したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0332

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSE4085I: リモート鍵管理サーバーへの定期的な接続に失敗しました。**

このメッセージは、リモート鍵管理サーバーのポーリング機能が失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0333

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSR0001N: センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能な状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0524

ユーザー処置:

システム上のすべての仮想ディスクのステータスを確認し、LSI MegaRAID ソフトウェアのユーザー・ガイドに従って問題を解決してください。

- **FQXSPSR2001I: センサー [SensorElementName] でさほど重大でない状態からリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードディスク・ドライブ
SNMP Trap ID: 5
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0525

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSS4000I : [arg1] によって管理コントローラーのテスト・アラートが生成されました。**

このメッセージは、ユーザーがテスト・アラートを生成したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0040

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSS4001I : ユーザー [arg1] によってサーバー全般設定が設定されました。Name=[arg2]、Contact=[arg3]、Location=[arg4]、Room=[arg5]、RackID=[arg6]、Rack U-position=[arg7]、Address=[arg8] です。**

ユーザーが、ロケーション設定を構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0080

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSS4002I: ユーザー [arg2] によって [arg1] のライセンス・キーが追加されました。ユーザーがライセンス・キーをインストールします。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0096

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSS4003I: ユーザー [arg2] によって [arg1] のライセンス・キーが削除されました。ユーザーがライセンス・キーを削除します。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0097

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSS4004I: ユーザー [arg1] によって、テスト用のコール・ホームが生成されました。ユーザーによって、テスト用のコール・ホームが生成されました。

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: はい

アラート・カテゴリ: なし

SNMP Trap ID:

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0134

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPSS4005I: ユーザー [arg1] による手動コール・ホーム: [arg2]。
ユーザーによる手動コール・ホーム

重大度: 通知

保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: はい

アラート・カテゴリ: なし

SNMP Trap ID:

CIM Prefix: IMM CIM ID: 0135

ユーザー処置:

Lenovo サポートが問題に対応します。

- **FQXSPSS4006I:** [arg1] へのコール・ホームを完了できませんでした。[arg2] です。
コール・ホームを完了できませんでした。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0195

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSS4007I:** BMC 機能層は [arg1] から [arg2] に変更されました。
階層の変更

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0222

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSS4008I:** ユーザー [arg3] によって [arg1] 設定が [arg2] に変更されました。
ユーザーによって設定が変更されました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0225

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSS4009I:** システムは LXPM 保守モードになります。
システムは保守モードになります

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0226

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPSS4010I:** ユーザー [arg1] によって、テスト用の監査ログが生成されました。

このメッセージは、OSクラッシュ・ビデオのキャプチャーに失敗したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0237

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPTR4000I**: 管理コントローラー [arg1] の時計が NTP サーバー [arg2] から設定されています。
このメッセージは、管理コントローラーのクロックが Network Time Protocol サーバーから設定されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0033

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. インポートしている証明書が正しいことを確認します。
2. 証明書のインポートを再試行します。

- **FQXSPTR4001I**: ユーザー [arg1] によって日付と時刻が設定されました。Date=[arg2]、Time=[arg3]、DST Auto-adjust=[arg4]、Timezone=[arg5] です。

ユーザーが日時設定を構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0079

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPTR4002I**: ユーザー [arg1] によって同期時刻が設定されました。Mode=NTP サーバーとの同期、NTPServerHost1=[arg2]:[arg3]、NTPServerHost2=[arg4]:[arg5]、NTPServerHost3=[arg6]:[arg7]、NTPServerHost4=[arg8]:[arg9]、NTPUpdateFrequency=[arg10] です。

ユーザーが、日時の同期設定を構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0085

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPTR4003I**: ユーザー [arg1] による同期時刻設定: Mode=サーバー・クロックとの同期です。ユーザーが、日時の同期設定を構成しました。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0224

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0000J**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況が検出されました。

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降が表明されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0476

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPUN0001M**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回ったことが検出されました。

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0480

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サービス・データ・ログを収集します。
2. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUN0002N**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことが検出されました。

このメッセージは、下限リカバリー不能センサーが低すぎることの検出が実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0484

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPUN0003J: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の上限を上回ったことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0490

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればまずそれを解決します。
2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUN0004M: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回ったことが検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0494

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
2. 室温が運用規格内であることを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUN0005N**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回ったことが検出されました。

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることの表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0498

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPUN0006I**: センサー [SensorElementName] がアイドルに遷移しました。

このメッセージは、センサーがアイドルに遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0500

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0007I**: センサー [SensorElementName] がアクティブに遷移しました。

このメッセージは、センサーがアクティブに遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0502

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0008I**: センサー [SensorElementName] がビジーに遷移しました。

このメッセージは、センサーがビジーに遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0504

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0009G : センサー [SensorElementName] が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合、F1 を押すか LXPM を使用して XCC ファームウェアの更新を行います。
3. サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUN0009I : センサー [SensorElementName] が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0010I : センサー [SensorElementName] の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明解除が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0011G : センサー [SensorElementName] は障害予知を検出しています。**

このメッセージは、センサーが障害予知を検出したことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - 予知された障害
SNMP Trap ID: 27
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0510

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. 障害 LED またはシステム・イベント・ログに示されているファンを取り付け直します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください

- **FQXSPUN0012I : センサー [SensorElementName] で障害予知の解消が検出されています。**

このメッセージは、センサーが障害予知の解消を検出したことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - 予知された障害
SNMP Trap ID: 27
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0511

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0013I : センサー [SensorElementName] が限界を超えたことを示しました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーの限界超過が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0512

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0014I : センサー [SensorElementName] が限界を超えなくなったことを示しました。**

このメッセージは、センサーの限界超過がなくなったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ

自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0513

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0015I: センサー [SensorElementName] がパフォーマンスが満たされていることを示しました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーのパフォーマンスが満たされていることを検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0514

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0016I: センサー [SensorElementName] がパフォーマンスの遅延を示しました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーのパフォーマンスの遅延が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0516

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0017I: センサー [SensorElementName] が正常な状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが通常の状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0018J: センサー [SensorElementName] が正常な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. パワー・サプライを取り付け直し、システムの AC サイクルを実行します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUN0019M : センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からクリティカルな状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. サービス・データ・ログを収集します。
2. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUN0020N : センサー [SensorElementName] がさほど重大でない状態からリカバリー不能状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能な状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0524

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC イベント・ログを参照して、ファンまたは冷却機構に関連する問題がないか確認し、あればまずそれを解決します。

2. シャーシの前面と背面の通気が妨げられていないこと、およびフィルターが正しく取り付けられており所定の位置にあることを確認します。
3. 室温が運用規格内であることを確認します。
4. すべてのシステムおよびシャーシ (該当する場合) のファームウェアを最新レベルにアップグレードします。

注：デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
6. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUN0021I : センサー [SensorElementName] がより重大な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーが重大度の高い状態からクリティカルでない状態に移行したことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0526

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0022M : センサー [SensorElementName] がよりリカバリー不能な状態からクリティカルでない状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがリカバリー不能な状態からクリティカルな状態に遷移したことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0528

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPUN0023N : センサー [SensorElementName] がリカバリー不能状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがリカバリー不能な状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0530

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
2. システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。
4. プロセッサが 1 ~ 2 個のシステムの場合:
 - a. エラー状態のコンピュータ・ボード/システムを最小構成 (1 CPU + 1 DIMM) に縮小します。問題が発生するかどうかを確認します。はい/いいえ
 - b. いいえ: エラーが再発生するまで、CPU と DIMM を一度に 1 つずつ追加します。エラーが発生したら、最後に取り付けた CPU または DIMM の交換を検討します。
 - c. はい: エラー/問題が発生する場合、前のステップ a で取り外したものは別の DIMM または CPU のいずれかと入れ替えます。ハードウェアを一度に 1 つずつ追加するステップに進み、不良な CPU または DIMM を特定します。
 - d. 問題が解決しない場合は、システム・ボードを交換します (トレーニングを受けた技術員のみ)。
 - e. 問題が解決しない場合は、次のレベルのサポートに連絡してください。
5. プロセッサが 4 ~ 8 個のシステムの場合:
 - a. 次のレベルのサポートに連絡してください。

• **FQXSPUN0024I: センサー [SensorElementName] がモニター状態を示しました。**

このメッセージは、センサーによるモニター状態の表示が実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0532

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXSPUN0025I: センサー [SensorElementName] が通知状態を示しました。**

このメッセージは、センサーが通知状態を示したことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリー: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0534

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

• **FQXSPUN0026G: デバイス [LogicalDeviceElementName] が追加されました。**

このメッセージは、デバイスが挿入されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0536

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0026I: デバイス [LogicalDeviceElementName] が追加されました。**

このメッセージは、デバイスが挿入されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0536

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0027I: デバイス [LogicalDeviceElementName] がユニット [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。**

このメッセージは、デバイスが取り外されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0537

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0028I: デバイス [LogicalDeviceElementName] が有効にされました。**

このメッセージは、実装環境でデバイスが使用可能に設定されたことが検出されたときに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0538

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0029I : デバイス [LogicalDeviceElementName] が無効にされました。**

このメッセージは、デバイスが無効になったことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0539

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0030I : センサー [SensorElementName] が実行状態を示しました。**

このメッセージは、センサーが実行状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0540

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0031I : センサー [SensorElementName] がテスト状態を示しました。**

このメッセージは、センサーがテスト状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0542

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0032I : センサー [SensorElementName] が電源オフ状態を示しました。**

このメッセージは、センサーが電源オフ状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0544

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0033I : センサー [SensorElementName] がオンライン状態を示しました。**

このメッセージは、センサーがオンライン状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0546

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0034I : センサー [SensorElementName] がオフライン状態を示しました。**

このメッセージは、センサーがオフライン状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0548

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0035I : センサー [SensorElementName] が休止状態を示しました。**

このメッセージは、センサーが休止状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0550

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0036I : センサー [SensorElementName] が機能低下状態を示しました。**

このメッセージは、センサーが機能低下状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0552

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0037I**: センサー [SensorElementName] が省電力状態を示しました。

このメッセージは、センサーが省電力状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0554

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0038J**: センサー [SensorElementName] がインストール・エラーを示しました。

このメッセージは、実装環境でセンサーのインストール・エラーが検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0556

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPUN0039I**: 冗長性 [RedundancySetElementName] が復元されました。

このメッセージは、冗長性が復元されたことが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0561

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN0040L**: [RedundancySetElementName] の冗長性消失が検出されました。

このメッセージは、冗長性が失われたことが表明されたユース・ケースで使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0802

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. センサーがパワー・リソースの場合:
 - a. 両方のパワー・サプライの LED を確認します。
 - b. パワー・サプライ LED の処置に従います。
2. センサーがバックアップ・メモリーの場合:
 - a. システムで DIMM の追加または取り外しを行い、追加のエラーが検出されなかった場合は、このメッセージを無視してください。
 - b. システム・イベント・ログに未解決の DIMM 障害がないかを確認します。
 - c. 該当する DIMM を交換します。
 - d. Setup Utility でミラーリングを再度有効にしてください。

● FQXSPUN0041J : [RedundancySetElementName] の冗長性低下が検出されました。

このメッセージは、冗長性低下が検出された場合に使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0804

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU 上の LED を確認します。
 - a. AC LED が点灯していない場合は、電源コードと入力電圧を確認します;
 - b. DC LED が点灯していない場合は、パワー・サプライを取り外して再取り付けします。
2. ソリューションに必要な最大電力の合計が、PSU の容量を超えています。PSU 構成モードを冗長性なしに変更します。
3. 電源定格がより大きい PSU を使用してソリューションを再構成することを検討してください。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
5. Lenovo サポートに連絡してください。

● FQXSPUN0042J : [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が Redundancy Degraded または Fully Redundant から、Non-redundant:Sufficient に変化したユース・ケースで使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他

SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0806

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. PSU の LED を確認します。
 - a. AC LED が点灯していない場合は、電源コードと入力電圧を確認します
 - b. DC LED が点灯していない場合は、パワー・サプライを取り外して再取り付けします
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSPUN0044M : [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」が検出されました。**

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: リソース不足」状態に移行した場合に使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0810

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. センサーがパワー・リソースの場合:
 - a. 電源負荷は残っているパワー・サプライによって処理される場合があります。システムは、スロットルを行うことでパワー・サプライの過電流状態の回避を試行します。ただし、電力負荷が大きすぎる状態を回避できない場合、システム・シャットダウンが発生する可能性があります。
 - b. 新規に追加したオプションあるいは使用していないオプション(ドライブやアダプターなど)を取り外し、合計電力使用量を削減してください。
 - c. Lenovo Power Configurator ユーティリティを使用して現行のシステム電力使用量を確認してください。これらのユーティリティの詳細およびダウンロードについては、<https://www.ibm.com/support/entry/myportal/docdisplay?lnocid=LNVO-PWRCONF> にアクセスしてください。
 - d. 電源コードとパワー・サプライを取り付け直してください。
2. センサーがバックアップ・メモリーの場合は、UEFI イベント FQXSFMA0016M で解決計画を参照してください。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください

- **FQXSPUN0047N : センサー [SensorElementName] がリカバリー不能状態に遷移しました。**

このメッセージは、センサーがリカバリー不能な状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0530

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないかを確認します。
2. システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。
4. プロセッサが 1 ~ 2 個のシステムの場合:
 - a. エラー状態のコンピュータ・ボード/システムを最小構成 (1 CPU + 1 DIMM) に縮小します。問題が発生するかどうかを確認します。はい/いいえ
 - b. いいえ: エラーが再発生するまで、CPU と DIMM を一度に 1 つずつ追加します。エラーが発生したら、最後に取り付けた CPU または DIMM の交換を検討します。
 - c. はい: エラー/問題が発生する場合、前のステップ a で取り外したものと別の DIMM または CPU のいずれかと入れ替えます。ハードウェアを一度に 1 つずつ追加するステップに進み、不良な CPU または DIMM を特定します。
 - d. 問題が解決しない場合は、システム・ボードを交換します (トレーニングを受けた技術員のみ)。
 - e. 問題が解決しない場合は、次のレベルのサポートに連絡してください。
5. プロセッサが 4 ~ 8 個のシステムの場合:
 - a. 次のレベルのサポートに連絡してください。

● **FQXSPUN0048I: 最適なステータスの PCI スロット [arg1] の RAID コントローラー。**

このメッセージは、センサーが通常の状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0518

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

● **FQXSPUN0049J: PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーが警告状況です。少なくとも 1 つの物理ドライブが未構成の不良状態です。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告

保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

RAID ログを参照して、ドライブがU_BAD 状態にある理由を確認してください。

- **FQXSPUN0050M: PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーがクリティカルな状態です。少なくとも 1 つの論理ドライブがオフラインです。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. ドライブがオフラインである理由を調べます。
2. ドライブに障害があることを示す別のイベントの解消が検出された可能性があります。

- **FQXSPUN0051J: PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーで警告が検出されました。外部構成が検出されました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

状況によって異なります。外部構成がアクティブになっている必要がありますか? 必要がある場合は移行してください。

- **FQXSPUN0052J: PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーで警告が検出されました。バッテリーの状態は注意が必要です。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態に変化したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0520

ユーザー処置:

バッテリー (またはスーパーキャップ) の状況を確認し、障害があり、保証期間内である場合は交換します。RAID バッテリーの場合、保証期間は 1 年です。

- FQXSPUN0053M: PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーがクリティカルなステータスです。少なくとも 1 つの物理ドライブが故障しています。

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

障害のあるドライブを交換します。

- FQXSPUN0054M: PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーがクリティカルなステータスです。少なくとも 1 つの論理ドライブの機能低下または部分的な機能低下が発生しました。

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からクリティカルな状態に移行したことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0522

ユーザー処置:

これは、通常はドライブ障害の結果なので、別のイベントでも障害が報告されているはずです (1 つ上の項目を参照)。障害のあるドライブを交換してください。

- FQXSPUN0056G: センサー [SensorElementName] が検出されました。

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 警告
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPUN0056I: センサー [SensorElementName] の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID:
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2000I**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。

このメッセージは、下限非クリティカル・センサーの下降が表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0477

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2001I**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の下限を下回った状況の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で下限クリティカル・センサーが低すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0481

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2002I**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の下限を下回ったことの解消が検出されました。

このメッセージは、下限リカバリー不能センサーが低すぎることの解消検出が実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0485

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2003I**: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルでない状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。

このメッセージは、実装環境で警告域の上限センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0491

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2004I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がクリティカルな状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限クリティカル・センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0495

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2005I: 数値センサー [NumericSensorElementName] がリカバリー不能状態の上限を上回った状況の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境で上限リカバリー不能センサーが高すぎることの表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0499

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2009I: センサー [SensorElementName] の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2010I : センサー [SensorElementName] が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0508

ユーザー処置:

1. パワー・サプライ LED を確認します。
2. AC LED が点灯していない場合は、電源コードと入力電圧を確認します。
3. DC LED が点灯していない場合は、パワー・サプライを取り外して再取り付けします。
4. エラー LED が点灯している場合、パワー・サプライを交換します。

- **FQXSPUN2011I : センサー [SensorElementName] で障害予知の解消が検出されています。**

このメッセージは、センサーが障害予知の解消を検出したことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - 予知された障害
SNMP Trap ID: 27
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0511

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2012G : センサー [SensorElementName] は障害予知を検出しています。**

このメッセージは、センサーが障害予知を検出したことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 警告
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - 予知された障害
SNMP Trap ID: 27
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0510

ユーザー処置:

なし

- **FQXSPUN2012I : センサー [SensorElementName] の解消が検出されました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーによる表明解除が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0509

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2013I: センサー [SensorElementName] が限界を超えなくなったことを示しました。**
このメッセージは、センサーの限界超過がなくなったことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0513

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2014I: センサー [SensorElementName] が限界を超えたことを示しました。**
このメッセージは、実装環境でセンサーの限界超過が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0512

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2015I: センサー [SensorElementName] がパフォーマンスの遅延を示しました。**
このメッセージは、実装環境でセンサーのパフォーマンスの遅延が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0516

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2016I: センサー [SensorElementName] がパフォーマンスが満たされていることを示しました。**
このメッセージは、実装環境でセンサーのパフォーマンスが満たされていることを検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0514

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2018I: センサー [SensorElementName] で正常な状態からクリティカルでない状態への遷移の解消が検出されました。**

このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態への変化を表明解除したことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2019I: センサー [SensorElementName] がクリティカルな状態からさほど重大でない状態に遷移しました。**

このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2020I: センサー [SensorElementName] でさほど重大でない状態からリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。**

このメッセージは、センサーが重大度の低い状態からリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0525

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. UEFI を最新レベルにフラッシュします。

2. CMOS バッテリーを取り外し、再度取り付けてデータを消去します。
3. 問題が解決しない場合は、お住まいの地域のサービス・サポートに連絡してください

- **FQXSPUN2023I: センサー [SensorElementName] でリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。**

このメッセージは、センサーがリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0531

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2026I: デバイス [LogicalDeviceElementName] がユニット [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。**

このメッセージは、デバイスが取り外されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0537

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2027I: デバイス [LogicalDeviceElementName] が追加されました。**

このメッセージは、デバイスが挿入されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0536

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2028I: デバイス [LogicalDeviceElementName] が無効にされました。**

このメッセージは、デバイスが無効になったことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ

アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0539

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2029I**: デバイス [LogicalDeviceElementName] が有効にされました。

このメッセージは、実装環境でデバイスが使用可能に設定されたことが検出されたときに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0538

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2030I**: デバイス [LogicalDeviceElementName] がユニット [PhysicalPackageElementName] から取り外されました。

このメッセージは、デバイスが取り外されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0537

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2038I**: センサー [SensorElementName] がインストール・エラーからリカバリーしました。

このメッセージは、実装環境がセンサーのインストール・エラーからリカバリーされたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0557

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2040I**: [RedundancySetElementName] の冗長性消失の解消が検出されました。

このメッセージは、冗長性が失われたことが表明解除されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0803

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPUN2041I: [RedundancySetElementName] の冗長性低下の解消が検出されました。
このメッセージは、冗長性低下の解消が検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0805

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPUN2042I: [RedundancySetElementName] において「冗長性低下」または「完全冗長」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: 十分なリソース」状態から変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0807

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPUN2043I: [RedundancySetElementName] において「リソース不足」から「冗長性なし: 十分なリソース」の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし: 十分」状態から遷移したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0809

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPUN2044I: [RedundancySetElementName] において「冗長性なし: リソース不足」の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし:リソース不足」状態から変化したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0811

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2045I**: [RedundancySetElementName] で「完全冗長」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性低下」から「完全冗長」に遷移したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0813

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2046I**: [RedundancySetElementName] で「冗長性なし」から「冗長性低下」への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、Redundancy Set が「冗長性なし」状態から「冗長性低下」に遷移したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0815

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2047I**: センサー [SensorElementName] でリカバリー不能状態への遷移の解消が検出されました。

このメッセージは、センサーがリカバリー不能状態に移行したことが表明解除されたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0531

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2049I: PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーが警告状況ではなくなりました。**
このメッセージは、センサーが正常な状態から非クリティカルな状態への変化を表明解除したことを実装環境が検出したユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: 警告 - その他
SNMP Trap ID: 60
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0521

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUN2050I: PCI スロット [arg1] の RAID コントローラーがクリティカルなステータスではなくなりました。**
このメッセージは、実装環境でセンサーがクリティカルな状態から重大度の低い状態に移行したことが検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0523

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUP0000I: システム [ComputerSystemElementName] でハードウェアの変更が発生しました。**
このメッセージは、ハードウェアが変更されたことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0436

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUP0001I: システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアまたはソフトウェアの変更が発生しました。**
このメッセージは、実装環境でファームウェアまたはソフトウェアの変更が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0438

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPUP0002I: システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアまたはソフトウェアの変更が発生しました。

このメッセージは、実装環境でファームウェアまたはソフトウェアの変更が検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0438

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPUP0004L: システム [ComputerSystemElementName] でハードウェアの非互換性が検出されました。

このメッセージは、実装環境でハードウェアの非互換性が検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードウェアの非互換性
SNMP Trap ID: 36
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0440

ユーザー処置:

なし

- FQXSPUP0005L: システム [ComputerSystemElementName] でファームウェアまたはソフトウェアの非互換性が検出されました。

このメッセージは、実装環境でファームウェアまたはソフトウェアの非互換性が検出された場合に使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードウェアの非互換性
SNMP Trap ID: 36
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0442

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC ファームウェアを最新レベルにフラッシュしてシステムを再起動します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSPUP0006L: システム [ComputerSystemElementName] で無効またはサポートされていないハードウェアが検出されました。

このメッセージは、無効/サポートされないハードウェア・バージョンが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードウェアの非互換性
SNMP Trap ID: 36
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0444

ユーザー処置:

なし

- FQXSPUP0007L: システム [ComputerSystemElementName] で無効またはサポートされていないファームウェアまたはソフトウェアが検出されました。

このメッセージは、無効/サポートされないファームウェア/ソフトウェア・バージョンが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: はい
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0446

ユーザー処置:

問題が解決するまで、以下のステップを実行します。

1. XCC ファームウェアを最新レベルにフラッシュしてシステムを再起動します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
3. Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSPUP0008I: システム [ComputerSystemElementName] でハードウェアの正常な変更が検出されました。

このメッセージは、ハードウェアの変更が正常に行われたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0448

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPUP0009I: システム [ComputerSystemElementName] でソフトウェアまたはファームウェアの正常な変更が検出されました。

このメッセージは、ソフトウェアまたはファームウェアの変更が正常に行われたことが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0450

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUP2004I**: システム [ComputerSystemElementName] のハードウェアは互換性があります。
このメッセージは、ハードウェアに互換性があることが実装環境で検出されたユース・ケースで使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードウェアの非互換性
SNMP Trap ID: 36
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0441

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUP2005I**: システム [ComputerSystemElementName] のファームウェアまたはソフトウェアに互換性があります。
このメッセージは、実装環境でファームウェアとソフトウェアの互換性があるときに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードウェアの非互換性
SNMP Trap ID: 36
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0443

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUP2006I**: システム [ComputerSystemElementName] で有効またはサポートされているハードウェアが検出されました。
このメッセージは、有効/サポートされるハードウェア・バージョンが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - ハードウェアの非互換性
SNMP Trap ID: 36
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0445

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUP2007I**: システム [ComputerSystemElementName] で有効でありサポートされているファームウェアまたはソフトウェアが検出されました。

このメッセージは、有効/サポートされているファームウェア/ソフトウェア・バージョンが実装環境で検出されたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0447

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUP2009L**: システム [ComputerSystemElementName] でソフトウェアまたはファームウェアの変更の失敗が検出されました。

このメッセージは、ソフトウェアまたはファームウェアの変更が失敗したことが実装環境で検出された場合に使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: クリティカル - その他
SNMP Trap ID: 50
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0451

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPUP4000I**: 管理コントローラー [arg1] が正しいファームウェアでフラッシュされていることを確認してください。管理コントローラーがファームウェアをサーバーと一致させることができません。

このメッセージは、管理コントローラーのファームウェア・バージョンがサーバーと一致しないユース・ケースに使用されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0031

ユーザー処置:

BMC ファームウェアを、サーバーがサポートするバージョンに更新します。重要: 一部のクラスター・ソリューションには、特定のコード・レベルまたは調整コード更新が必要です。デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、コードを更新する前に、コードの最新レベルがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認してください。

- **FQXSPUP4001I**: ユーザー [arg3] が [arg2] からの [arg1] のフラッシュに成功しました。

このメッセージは、ユーザーがファームウェア・コンポーネント (MC メイン・アプリケーション、MC ブート ROM、BIOS、診断、システム電源バックプレーン、リモート拡張ユニットの電源バックプレーン、内蔵システム管理プロセッサ) を正常にフラッシュしたユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他

SNMP Trap ID:
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0035

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPUP4002I: ユーザー [arg3] が [arg2] からの [arg1] のフラッシュに失敗しました。

このメッセージは、ユーザーが障害のためにインターフェースと IP アドレスからファームウェア・コンポーネントをフラッシュしなかったユース・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0036

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSPUP4003I: [arg1] ファームウェアがシステム [arg2] と内部で一致しません。[arg3] ファームウェアのフラッシュを試みてください。

このメッセージは、特定タイプのファームウェア・ミスマッチが検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0042

ユーザー処置:

BMC ファームウェアを再消去して、最新のバージョンにします。

- FQXSPUP4004I: XCC ファームウェアがノード/サーバー [arg1] と [arg2] の間で不一致です。すべてのノード/サーバーの XCC ファームウェアを同一レベルにフラッシュしてください。

ノード/サーバー間で XCC ファームウェアのミスマッチが検出されました。

重大度: エラー
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0132

ユーザー処置:

すべてのノードの BMC ファームウェアを同一レベルにフラッシュするよう試行してください。

- FQXSPUP4005I: FPGA ファームウェアがノード/サーバー [arg1] と [arg2] の間で不一致です。すべてのノード/サーバーの FPGA ファームウェアを同一レベルにフラッシュしてください。

ノード/サーバー間で FPGA ファームウェアのミスマッチが検出されました。

重大度: エラー

保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0133

ユーザー処置:

すべてのノードの FPGA ファームウェアを同一レベルにフラッシュするよう試行してください。

- **FQXSPUP4006I: プライマリー XCC のバックアップへの自動プロモーションは IP アドレス [arg4] の [arg3] からユーザー [arg2] によって [arg1] になっています。**
プライマリー XCC のバックアップへの自動プロモーションが有効または無効になっています。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: IMM CIM ID: 0281

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPWD0000I: [WatchdogElementName] のウォッチドッグ・タイマーの期限が切れました。**
このメッセージは、実装環境でウォッチドッグ・タイマーの満了が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0368

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPWD0001I: ウォッチドッグ [WatchdogElementName] によってシステム [ComputerSystemElementName] のリポートが開始されました。**
このメッセージは、実装環境でウォッチドッグによるリポートの発生が検出されたユース・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0370

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPWD0002I: ウォッチドッグ [WatchdogElementName] によってシステム [ComputerSystemElementName] の電源オフが開始されました。**

このメッセージは、実装環境でウォッチドッグによる電源オフが発生したことが検出されたユー
ス・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0372

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPWD0003I : ウォッチドッグ [WatchdogElementName] によってシステム [ComputerSystemElementName] の電源サイクルが開始されました。**

このメッセージは、ウォッチドッグによる電源サイクルが行われたことが実装環境で検出されたユー
ス・ケースに使用されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0374

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSPWD0004I : [WatchdogElementName] でウォッチドッグ・タイマーの割り込みが発生しました。**
このメッセージは、実装環境でウォッチドッグ・タイマー割り込みの発生が検出されたユー
ス・ケースに表示されます。

重大度: 通知
保守可能: いいえ
自動的にサポートに通知: いいえ
アラート・カテゴリ: システム - その他
SNMP Trap ID: 22
CIM Prefix: PLAT CIM ID: 0376

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

第3章 UEFI イベント

UEFI エラー・メッセージは、サーバーの起動時 (POST) またはサーバーの実行中に生成されることがあります。UEFI エラー・メッセージは、サーバー内の Lenovo XClarity Controller イベント・ログに記録されます。

それぞれのイベント・コードごとに、以下のフィールドが表示されます。

イベント ID

イベントを一意的に識別する ID。

イベント記述

イベントについて表示される、ログに記録されたメッセージの文字列です。

説明

追加情報でそのイベントが発生した理由を説明します。

重大度

状態の懸念度が示されます。イベント・ログでは、重大度が先頭文字に省略されています。以下の重大度が表示されます。

- 「**通知**」。イベントは監査目的で記録されたもので、通常はユーザー操作または正常に動作する状態の変更です。
- 「**警告**」。このイベントは、エラーほど重大ではありませんが、可能であれば、エラーになる前に状態を修正する必要があります。追加の監視や保守が必要な場合もあります。
- 「**エラー**」。このイベントは、サービスや正常な機能が損なわれる障害状態またはクリティカルな状態です。

ユーザー処置

イベントを解決するために実行すべき処置を示します。問題が解決するまで、このセクションの手順を順番に実行してください。すべての手順を実行しても問題を解決できない場合、Lenovo サポートにお問い合わせください。

重大度別に整理された UEFI イベント

次の表は、重大度別 (情報、エラー、および警告) に整理されたすべての UEFI イベントの一覧です。

表 3. 重大度別に整理されたイベント

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSFDD0012I | SATA ハードディスク・ドライブ・エラー: [arg1] がリカバリーされました。 | 通知 |
| FQXSFIO0015I | IFM: アダプターをリセットするためにシステム・リセットが実行されました。 | 通知 |
| FQXSFIO0018I | IFM: 互換モードを使用するには構成が大きすぎます。 | 通知 |
| FQXSFIO0020J | PCIe スロット [arg1] で PCIe 分離が発生しました。アダプターが正常に動作していない場合があります。 | 通知 |
| FQXSFMA0001I | DIMM [arg1] 無効がリカバリーされました。[arg2] | 通知 |
| FQXSFMA0002I | 訂正不能メモリー・エラー状態がクリアされました。 | 通知 |

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSFMA0006I | [arg1] DIMM [arg2] が検出されました。DIMM シリアル番号は [arg3] です。 | 通知 |
| FQXSFMA0007I | [arg1] DIMM 番号 [arg2] が交換されました。[arg3] | 通知 |
| FQXSFMA0008I | DIMM [arg1] POST メモリー・テスト障害が復旧しました。[arg2] | 通知 |
| FQXSFMA0009I | ミラー・モードの無効なメモリー構成が復旧しました。[arg1] | 通知 |
| FQXSFMA0010I | スペアリング・モードの無効なメモリー構成が復旧しました。[arg1] | 通知 |
| FQXSFMA0011I | メモリー装着の変化が検出されました。[arg1] | 通知 |
| FQXSFMA0012I | DIMM [arg1] の PFA が解除されました。 | 通知 |
| FQXSFMA0013I | ミラーのフェイルオーバーが完了しました。DIMM [arg1] は、ミラーリングされたコピーにフェイルオーバーしました。[arg2] | 通知 |
| FQXSFMA0014I | メモリーのスペア・コピーが開始されました。[arg1] | 通知 |
| FQXSFMA0015I | メモリーのスペア・コピーが正常に完了しました。[arg1] | 通知 |
| FQXSFMA0026I | デバイス [arg6] のランク [arg2] サブランク [arg3] バンク [arg4] 行 [arg5] で、DIMM [arg1] の自己復旧、ポスト・パッケージ修復が成功しました。[arg7] | 通知 |
| FQXSFMA0029I | DIMM [arg1] の PFA は、この DIMM に PPR を適用した後、解除されました。[arg2] | 通知 |
| FQXSFMA0030I | DIMM [arg1] で訂正可能なメモリー・エラーが検出されました。[arg2] | 通知 |
| FQXSFMA0052I | DIMM [arg2] エラーにより DIMM [arg1] が無効になりました。[arg3] | 通知 |
| FQXSFMA0065I | POST パッケージの修復を実行した後、DIMM [arg1] の複数ビット CE の修正が検出されました。DIMM 識別子は [arg2] です。 | 通知 |
| FQXSFPU0020I | UEFI ファームウェアのイメージ・カプセルの署名が無効です。 | 通知 |
| FQXSFPU0021I | TPM 物理プレゼンス状態がクリアされました。 | 通知 |
| FQXSFPU0023I | このラウンド・ブートで障害が発生しなかったため、セキュア・ブート・イメージ検証失敗がクリアされました。 | 通知 |
| FQXSFPU0025I | デフォルトのシステム設定が復元されました。 | 通知 |
| FQXSFPU4034I | TPM ファームウェアのリカバリーが終了しました。システムをリブートすると有効になります。 | 通知 |
| FQXSFPU4038I | TPM ファームウェアのリカバリーに成功しました。 | 通知 |
| FQXSFPU4041I | TPM ファームウェア更新が進行中です。システムを電源オフまたはリセットしないでください。 | 通知 |
| FQXSFPU4042I | TPM ファームウェアの更新が終了しました。システムをリブートすると有効になります。 | 通知 |
| FQXSFPU4044I | 現在の TPM ファームウェア・バージョンでは、TPM バージョンの切り替えがサポートされていません。 | 通知 |
| FQXSFPU4046I | TPM ファームウェアが TPM1.2 から TPM2.0 に更新されます。 | 通知 |
| FQXSFPU4047I | TPM ファームウェアが TPM2.0 から TPM1.2 に更新されます。 | 通知 |
| FQXSFPU4048I | TPM 2.0 ファームウェアがバージョン 1.3.2.20 に更新されます。 | 通知 |

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXSFP4049I | TPM ファームウェアの更新に成功しました。 | 通知 |
| FQXSFP4080I | ホスト始動パスワードが変更されました。 | 通知 |
| FQXSFP4081I | ホスト始動パスワードがクリアされました。 | 通知 |
| FQXSFP4082I | ホスト管理パスワードが変更されました。 | 通知 |
| FQXSFP4083I | ホスト管理パスワードがクリアされました。 | 通知 |
| FQXSFP4084I | ホスト・ブート順序が変更されました。 | 通知 |
| FQXSFP4085I | ホスト WOL ブート順序が変更されました。 | 通知 |
| FQXSFSM0007I | XCC システム・イベント・ログ (SEL) がフルです。 | 通知 |
| FQXSFSR0002I | [arg1] GPT の破損がリカバリーされました。DiskGUID: [arg2] | 通知 |
| FQXSFD0001G | ドライバー・ヘルス・プロトコル: 構成が欠落しています。F1 から設定を変更する必要があります。 | 警告 |
| FQXSFD0002M | ドライバー・ヘルス・プロトコル: 「障害」状態のコントローラーが報告されました。 | 警告 |
| FQXSFD0003I | ドライバー・ヘルス・プロトコル: 「リブート」が必要なコントローラーが報告されました。 | 警告 |
| FQXSFD0005M | ドライバー・ヘルス・プロトコル: コントローラーの切断に失敗しました。「リブート」が必要です。 | 警告 |
| FQXSFD0006M | ドライバー・ヘルス・プロトコル: 無効なヘルス・ステータスのドライバーが報告されました。 | 警告 |
| FQXSFD0007G | Security Key Lifecycle Manager (SKLM) IPMI のエラーです。 | 警告 |
| FQXSFI0008M | プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード内 UPI の動的リンク幅の縮小が検出されました。 | 警告 |
| FQXSFI0009M | プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード間 UPI の動的リンク幅の縮小が検出されました。 | 警告 |
| FQXSFI0013I | リソース制約のために、バス [arg1]、デバイス [arg2]、機能 [arg3] で検出されたデバイスを構成できませんでした。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。 | 警告 |
| FQXSFI0016M | IFM: リセットのループが回避されました - 複数回のリセットは許可されていません。 | 警告 |
| FQXSFI0021J | 物理 [arg1] 番号 [arg2] で PCIe エラー回復が発生しました。[arg3] が正常に動作していない場合があります。 | 警告 |
| FQXSFI0022J | 物理 [arg3] 番号 [arg4] で PCIe リンク幅が [arg1] から [arg2] に低下しました。 | 警告 |
| FQXSFI0023J | 物理 [arg3] 番号 [arg4] で PCIe リンク速度が [arg1] から [arg2] に低下しました。 | 警告 |
| FQXSFMA0012L | [arg1] PFA しきい値限界を、アドレス [arg3] の DIMM [arg2] で超えました。[arg4] | 警告 |
| FQXSFMA0016M | メモリー・スペア・コピーが失敗しました。[arg1] | 警告 |

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSFMA0026G | DIMM [arg1] で複数ビット CE が発生しました。ポスト・パッケージの修復 (PPR) を試行するには、DIMM 自己修復のためにシステムを再起動する必要があります。 | 警告 |
| FQXSFMA0027M | デバイス [arg6] のランク [arg2] サブランク [arg3] バンク [arg4] 行 [arg5] で、DIMM [arg1] の自己復旧、ポスト・パッケージ修復が試行され、失敗しました。[arg7] | 警告 |
| FQXSFMA0028M | デバイス [arg7] のランク [arg3] サブランク [arg4] バンク [arg5] 行 [arg6] で、DIMM [arg1] の自己復旧、ポスト・パッケージ修復 (PPR) がレベルのしきい値 [arg2] を超えました。[arg8] | 警告 |
| FQXSFMA0030K | Intel Optane DCPMM [arg1] の空き容量の割合が [arg2] % 未満で、まだ機能しています。 | 警告 |
| FQXSFMA0031K | Intel Optane DCPMM [arg1] の残りのスペア・ブロックが 1% になりましたが、まだ機能しています。 | 警告 |
| FQXSFMA0033M | Intel Optane DCPMM Persistent Memory のインターリーブ・セットには [arg1] DCPMMs (DIMM [arg2]) があり、[arg3] DIMM の位置が正しくありません。 | 警告 |
| FQXSFMA0034M | Intel Optane DCPMM Persistent Memory インターリーブ・セットの DIMM [arg1] (UID: [arg2]) は、DIMM スロット [arg3] に順に移動する必要があります。 | 警告 |
| FQXSFMA0035M | Intel Optane DCPMM インターリーブ・セットには [arg1] DCPMM があるはずですが、[arg2] DCPMM が欠落しています。 | 警告 |
| FQXSFMA0036M | Intel Optane DCPMM Persistent Memory インターリーブ・セットの DIMM [arg1] (UID: [arg2]) が欠落しています。 | 警告 |
| FQXSFMA0037G | Intel Optane DCPMM インターリーブ・セット (DIMM [arg1]) が別のシステム (Platform ID: [arg2]) から移行されています。これらの移行された DCPMM は、このシステムではサポートも保証もされていません。 | 警告 |
| FQXSFMA0038K | パスフレーズがないため、すべての Intel Optane DCPMM のロックを自動で解除できませんでした。 | 警告 |
| FQXSFMA0039K | パスフレーズが無効なため、1 つ以上の Intel Optane DCPMM のロックを解除自動できませんでした。 | 警告 |
| FQXSFMA0040K | 無効な Intel Optane DCPMM 構成が検出されました。DCPMM 構成が有効であることを確認してください。 | 警告 |
| FQXSFMA0041K | インテル Optane DCPMM 構成のニアメモリー/ファームメモリーの比率 (1:[arg1].[arg2]) が推奨範囲 (1:2 - 1:16) にありません。 | 警告 |
| FQXSFMA0047M | DIMM [arg1] で SPD CRC の検査が失敗しました。[arg2] | 警告 |
| FQXSFMA0076M | DIMM [arg1] はサポートされていません。DIMM 識別子は [arg2] です。 | 警告 |
| FQXSFPU0021G | ハードウェア物理プレゼンスが検出状態です。 | 警告 |
| FQXSFPU0022G | TPM 構成がロックされていません。 | 警告 |
| FQXSFPU0023G | セキュア・ブートのイメージ検証失敗の警告。 | 警告 |
| FQXSFPU0024G | Intel UEFI ACM の起動に失敗しました。TPM が有効になっていることを確認してください。 | 警告 |

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSFP0033G | プロセッサが無効にされました。 | 警告 |
| FQXSFP0062F | MC ステータス [arg4]、MC アドレス [arg5]、MC Misc [arg6] のプロセッサ [arg1] コア [arg2] MC バンク [arg3] で、未解決のリカバリー可能システム・エラーが発生しました。 | 警告 |
| FQXSFP04033F | TPM ファームウェアのリカバリーが進行中です。システムを電源オフまたはリセットしないでください。 | 警告 |
| FQXSFP04035M | TPM ファームウェアのリカバリーに失敗しました。TPM チップが破損している可能性があります。 | 警告 |
| FQXSFP04040M | TPM セルフテストが失敗しました。 | 警告 |
| FQXSFP04043G | TPM ファームウェアの更新が中止されました。システムをリポートしています… | 警告 |
| FQXSFP04045G | 物理プレゼンスが検出されません。TPM ファームウェアのアップグレードを中止します。 | 警告 |
| FQXSFP04050G | TPM ファームウェアの更新に失敗しました。 | 警告 |
| FQXSFP04051G | 未定義の TPM_TCM_POLICY が見つかりました | 警告 |
| FQXSFP04052G | TPM_TCM_POLICY がロックされていません。 | 警告 |
| FQXSFP04053G | システム TPM_TCM_POLICY がプレーナーと一致しません。 | 警告 |
| FQXSFP04054G | TPM/TCM カードの論理バインドに失敗しました。 | 警告 |
| FQXSFP0001L | CMOS がクリアされました。 | 警告 |
| FQXSFSM0002N | 管理モジュールによってブート許可が拒否されました: システム停止。 | 警告 |
| FQXSFSM0003N | 管理モジュールからのブート許可の待機がタイムアウトになりました: システム停止。 | 警告 |
| FQXSFSM0004M | XCC 通信障害が発生しました。 | 警告 |
| FQXSFSR0001M | [arg1] GPT の破損が検出されました。DiskGUID: [arg2] | 警告 |
| FQXSFSR0003G | ブート試行回数を超過しました。起動可能デバイスが見つかりません。 | 警告 |
| FQXSFT0001L | 無効な日時が検出されました。 | 警告 |
| FQXSFD0004M | ドライバー・ヘルス・プロトコル: 「システム・シャットダウン」が必要なコントローラーが報告されました。 | エラー |
| FQXSFD0012K | SATA ハードディスク・ドライブ・エラー: [arg1]。 | エラー |
| FQXSFI0005M | プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード内 UPI 障害が検出されました。 | エラー |
| FQXSFI0006M | プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード間 UPI 障害が検出されました。 | エラー |
| FQXSFI0007M | バス [arg1] で組み込み I/O によってエラーが検出されました。グローバルな致命的エラー・ステータス・レジスターの値は [arg2] です。グローバルな非致命的エラー・ステータス・レジスターの値は [arg3] です。追加のダウンストリーム・デバイスのエラー・データのエラー・ログをチェックしてください。 | エラー |

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSFIO0010M | 訂正不能 PCIe エラーがバス [arg1] デバイス [arg2] 機能 [arg3] で発生しました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理 [arg6] 番号は [arg7] です。 | エラー |
| FQXSFIO0011M | PCIe パリティ・エラーがバス [arg1] デバイス [arg2] 機能 [arg3] で発生しました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。 | エラー |
| FQXSFIO0012M | PCIe システム・エラーがバス [arg1] デバイス [arg2] 機能 [arg3] で発生しました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。 | エラー |
| FQXSFIO0014J | バス [arg1]、デバイス [arg2]、機能 [arg3] でデバイスの不正な option ROM チェックサムが検出されました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。 | エラー |
| FQXSFIO0017M | IFM: XCC との通信でエラーが発生しました - IFM が正常にデプロイされない可能性があります。 | エラー |
| FQXSFIO0019J | PCIe リソースの競合 [arg1] です。 | エラー |
| FQXSFMA0001M | POST 時にエラーが検出されたため、DIMM [arg1] が無効になりました。 [arg2] | エラー |
| FQXSFMA0002M | DIMM [arg1] アドレス [arg2] で訂正不能メモリー・エラーが検出されました。 [arg3] | エラー |
| FQXSFMA0003K | メモリーの不一致が検出されました。メモリー構成が有効であることを確認してください。 [arg1] | エラー |
| FQXSFMA0004N | システム・メモリーが検出されませんでした。 [arg1] | エラー |
| FQXSFMA0005N | システム内にメモリーが存在しますが、構成できませんでした。メモリー構成が有効であることを確認してください。 [arg1] | エラー |
| FQXSFMA0008M | DIMM [arg1] が POST メモリー・テストに失敗しました。 [arg2] | エラー |
| FQXSFMA0009K | ミラー・モードに無効なメモリー構成。メモリー構成を修正してください。 [arg1] | エラー |
| FQXSFMA0010K | スペアリング・モードに無効なメモリー構成。メモリー構成を修正してください。 [arg1] | エラー |
| FQXSFMA0023M | NVDIMM フラッシュでエラーが発生しました。NVDIMM のバックアップ/復元が正常に動作していない場合があります。 [arg1] | エラー |
| FQXSFMA0024M | NVDIMM スーパーキャップでエラーが発生しました。NVDIMM のバックアップ/復元が正常に動作していない場合があります。 [arg1] | エラー |
| FQXSFMA0025M | NVDIMM スーパーキャップが切断されました。接続されるまで、NVDIMM のバックアップ能力が失われます。 [arg1] | エラー |
| FQXSFMA0027K | 無効なメモリー構成 (サポートされない DIMM 装着) が検出されました。メモリー構成が有効であることを確認してください。 | エラー |
| FQXSFMA0028K | メモリー容量が CPU の限度を超えました。 [arg1] | エラー |
| FQXSFMA0032M | Intel Optane DCPMM [arg1] には、残りのスペア・ブロックがありません。 | エラー |
| FQXSFMA0042K | Intel Optane DCPMM はこのシステムのプロセッサでサポートされていません。 | エラー |

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|-------------|---|-----|
| FQXSFP0001N | サポートされていないプロセッサが検出されました。 | エラー |
| FQXSFP0002N | 無効なプロセッサ・タイプが検出されました。 | エラー |
| FQXSFP0003K | システム内の1つ以上のプロセッサ間でプロセッサの不一致が検出されました。 | エラー |
| FQXSFP0004K | システム内の1つ以上のプロセッサによって報告されたコアの数の不一致が検出されました。 | エラー |
| FQXSFP0005K | 1つ以上のプロセッサで許容される最大UPIリンク速度の不一致が検出されました。 | エラー |
| FQXSFP0006K | 1つ以上のプロセッサで電源セグメントの不一致が検出されました。 | エラー |
| FQXSFP0007K | プロセッサの内部DDR周波数が一致していません。 | エラー |
| FQXSFP0008K | 1つ以上のプロセッサでコア速度の不一致が検出されました。 | エラー |
| FQXSFP0009K | 1つ以上のプロセッサで外部クロック周波数の不一致が検出されました。 | エラー |
| FQXSFP0010K | 1つ以上のプロセッサでキャッシュ・サイズの不一致が検出されました。 | エラー |
| FQXSFP0011K | 1つ以上のプロセッサでキャッシュ・タイプの不一致が検出されました。 | エラー |
| FQXSFP0012K | 1つ以上のプロセッサでキャッシュの結合順序の不一致が検出されました。 | エラー |
| FQXSFP0013K | 1つ以上のプロセッサでプロセッサの型式の不一致が検出されました。 | エラー |
| FQXSFP0014N | 1つ以上のプロセッサでプロセッサのファミリーの不一致が検出されました。 | エラー |
| FQXSFP0015K | 1つ以上のプロセッサでプロセッサのステッピングの不一致が検出されました。 | エラー |
| FQXSFP0016N | システム内のプロセッサがBISTに失敗しました。 | エラー |
| FQXSFP0017G | プロセッサ・マイクロコードの更新に失敗しました。 | エラー |
| FQXSFP0018N | CATERR(IERR) がプロセッサ [arg1] で検出されました。 | エラー |
| FQXSFP0019N | プロセッサ [arg1] で訂正不能エラーが検出されました。 | エラー |
| FQXSFP0027N | MC ステータス [arg4]、MC アドレス [arg5]、MC Misc [arg6] のプロセッサ [arg1] コア [arg2] MC バンク [arg3] で、訂正不能エラーが発生しました。 | エラー |
| FQXSFP0030N | UEFI イメージでファームウェア障害が検出されました。 | エラー |
| FQXSFP0031N | POST の試行回数がF1 セットアップで構成された値に達しました。システムはデフォルトのUEFI設定でブートします。ユーザー指定の設定は保持され、再起動前に変更しない限り、次回以降のブートで使用されます。 | エラー |
| FQXSFP0034L | TPM を正しく初期化できませんでした。 | エラー |

表 3. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXSFP4056M | TPM/TCM カードが変更されました。システム出荷時に同梱されていた元の TCM/TPM カードに取り付け直してください。 | エラー |
| FQXSFSM0008M | ブート許可のタイムアウトが検出されました。 | エラー |

UEFI イベントのリスト

このセクションでは、UEFI から送信されるすべてのメッセージをリストしています。

- **FQXSFD0001G: ドライバー・ヘルス・プロトコル: 構成が欠落しています。F1 から設定を変更する必要があります。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 「F1 セットアップ」 > 「システム設定」 > 「設定」 > 「ドライバー・ヘルス・ステータス・リスト」に進み、構成が必要な状況を報告しているドライバー/コントローラーを見つけます。
2. 「システム設定」からドライバー・メニューを検索し、設定を適切に変更します。
3. 設定を保存して、システムを再始動します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFD0002M: ドライバー・ヘルス・プロトコル: 「障害」ステータスのコントローラーが報告されました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. アダプター・ファームウェアを再フラッシュします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFD0003I: ドライバー・ヘルス・プロトコル: 「リブート」が必要なコントローラーが報告されました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 操作は不要です - POST の最後にシステムがリブートします。
2. アダプター・ファームウェアを再フラッシュします。

3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFDD0004M: ドライバー・ヘルス・プロトコル: 「システム・シャットダウン」が必要なコントローラーが報告されました。**

重大度: 致命的

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. アダプター・ファームウェアを再フラッシュします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFDD0005M: ドライバー・ヘルス・プロトコル: コントローラーの切断が失敗しました。「リブート」が必要です。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートし、コントローラーを再接続します。
2. アダプター・ファームウェアを再フラッシュします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFDD0006M: ドライバー・ヘルス・プロトコル: 無効なヘルス・ステータスのドライバーが報告されました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. アダプター・ファームウェアを再フラッシュします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFDD0007G: Security Key Lifecycle Manager (SKLM) IPMI のエラーです。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないか確認します。
2. システムの AC サイクルを実行します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFDD0012I: SATA ハードディスク・ドライブ・エラー: [arg1] がリカバリーされました。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFDD0012K: SATA ハードディスク・ドライブ・エラー: [arg1]。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. サーバーの電源をオフにします。
2. SATA ドライブがバックプレーンに完全に接続されていることを確認するために、SATA ドライブを挿入し直します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFIO0005M: プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード内 UPI 障害が検出されました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0006M: プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード間 UPI 障害が検出されました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFIO0007M**: バス [arg1] で IIO によってエラーが検出されました。グローバルな致命的エラー・ステータス・レジスターの値は [arg2] です。グローバルな非致命的エラー・ステータス・レジスターの値は [arg3] です。追加のダウンストリーム・デバイスのエラー・データのエラー・ログをチェックしてください。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに適用できるシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFIO0008M**: プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード内 UPI の動的リンク幅の縮小が検出されました。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFIO0009M**: プロセッサ [arg1] ポート [arg2] とプロセッサ [arg3] ポート [arg4] 間のリンクでボード間 UPI の動的リンク幅の縮小が検出されました。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。

2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFI00010M: 訂正不能 PCIe エラーがバス [arg1] デバイス [arg2] 機能 [arg3] で発生しました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理 [arg6] 番号は [arg7] です。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトで、このエラーに該当するデバイス・ドライバー、ファームウェア更新、サービス情報の改訂、あるいはその他の情報がないか確認します。新規のデバイス・ドライバー、および必要なすべてのファームウェア更新をロードします。
2. このデバイスや、接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合。
 - a. アダプターまたはディスクと接続ケーブルを取り付け直します。
 - b. デバイス・ドライバーを再ロードします。
 - c. デバイスが認識されない場合は、スロットを低速に再構成する必要がある場合があります。Gen1/Gen2/Gen3 の設定は、F1 セットアップ->「システム設定」->「デバイスおよび I/O ポート」->「PCIe Gen1/Gen2/Gen3/Gen4 速度選択」または OneCLI ユーティリティを使用して構成できます。
 - d. 同一ノード内の 2 番目のスロットでも PCIe エラーが報告されている場合は、そのアダプターまたはディスクでも上記の手順 a、b、c を実行してから次に進んでください。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFI00011M: PCIe パリティ・エラーがバス [arg1] デバイス [arg2] 機能 [arg3] で発生しました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトで、このエラーに該当するデバイス・ドライバー、ファームウェア更新、サービス情報の改訂、あるいはその他の情報がないか確認します。新規のデバイス・ドライバー、および必要なすべてのファームウェア更新をロードします。
2. このノードや接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守またはアップグレードが最近行われた場合。
 - a. アダプターおよび接続ケーブルを取り付け直します。
 - b. デバイス・ドライバーを再ロードします。
 - c. デバイスが認識されない場合は、スロットを Gen1 または Gen2 に再構成する必要がある場合があります。Gen1/Gen2 の設定は、F1 セットアップ->「システム設定」->「デバイスお

よび I/O ポート」 -> 「PCIe Gen1/Gen2/Gen3 速度選択」 または OneCLI ユーティリティを使用して構成できます。

- d. 同一ノード内の 2 番目のスロットでも PCIe エラーが報告されている場合は、そのアダプターでも上記の手順 a、b、c を実行してから次に進んでください。

3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFIO0012M: PCIe システム・エラーがバス [arg1] デバイス [arg2] 機能 [arg3] で発生しました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトで、このエラーに該当するデバイス・ドライバー、ファームウェア更新、サービス情報の改訂、あるいはその他の情報がないか確認します。新規のデバイス・ドライバー、および必要なすべてのファームウェア更新をロードします。
2. このデバイスや、接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合。
 - a. アダプターおよび接続ケーブルを取り付け直します。
 - b. デバイス・ドライバーを再ロードします。
 - c. デバイスが認識されない場合は、スロットを Gen1 または Gen2 に再構成する必要がある場合があります。Gen1/Gen2 の設定は、F1 セットアップ -> 「システム設定」 -> 「デバイスおよび I/O ポート」 -> 「PCIe Gen1/Gen2/Gen3 速度選択」 または OneCLI ユーティリティを使用して構成できます。
 - d. 同一ノード内の 2 番目のスロットでも PCIe エラーが報告されている場合は、そのアダプターでも上記の手順 a、b、c を実行してから次に進んでください。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0013I: リソース制約のために、バス [arg1]、デバイス [arg2]、機能 [arg3] で検出されたデバイスを構成できませんでした。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. この PCIe デバイスや接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守またはアップグレードが最近行われた場合、アダプターおよび接続されているすべてのケーブルを取り付け直します。

2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin、UEFI、またはアダプター・ファームウェア更新がないか確認します(注: アダプター・ファームウェアを更新するには、UEFI F1 セットアップ、OneCLI ユーティリティ、またはアダプター製造元のユーティリティを使用して、未使用のオプション ROM を無効にする必要がある場合があります)。
3. アダプターを別のスロットに移動します。スロットが利用不能であるか、エラーが再発する場合は、アダプターを交換します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0014J: バス [arg1]、デバイス [arg2]、機能 [arg3] でデバイスの不正な option ROM チェックサムが検出されました。デバイスのベンダー ID は [arg4] で、デバイス ID は [arg5] です。物理スロット番号は [arg6] です。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. この PCIe デバイスや接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合は、アダプターおよび接続ケーブルを取り付け直します。
2. アダプターを別のシステム・スロットに移動します(使用可能な場合)。
3. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin、UEFI、またはアダプター・ファームウェア更新がないか確認します。

注: アダプター・ファームウェアをアップグレードするために、スロットを Gen1 に構成したり、特別なユーティリティ・ソフトウェアを使用する必要がある場合があります。Gen1/Gen2 の設定は、F1 セットアップ -> 「システム設定」 -> 「デバイスおよび I/O ポート」 -> 「PCIe Gen1/Gen2/Gen3 速度選択」 または OneCLI ユーティリティを使用して構成できます。

4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0015I: IFM: アダプターをリセットするためにシステム・リセットが実行されました。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFIO0016M: IFM: リセットのループが回避されました - 複数回のリセットは許可されていません。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. すべてのファームウェア (アダプター・ファームウェアを含む) を最新レベルに更新します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFIO0017M : IFM: XCC との通信でエラーが発生しました - IFM が正常にデプロイされない可能性があります。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. すべてのシステム・ファームウェア (アダプター・ファームウェアを含む) を最新レベルに更新します。

注: デバイスがクラスター・ソリューションの一部である場合は、更新の前に、最新レベルのコードがクラスター・ソリューションでサポートされていることを確認します。

2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFIO0018I : IFM: 互換モードを使用するには構成が大きすぎます。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFIO0019J : PCIe リソースの競合 [arg1] です。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. この PCIe デバイスや接続されているいずれかのケーブルの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合、アダプターおよび接続されているすべてのケーブルを取り付け直します。
2. アダプターを別のシステム・スロットに移動します (使用可能な場合)。
3. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin、UEFI、またはアダプター・ファームウェア更新がないか確認します。

注: アダプター・ファームウェアをアップグレードするために、スロットを Gen1 に構成したり、特別なユーティリティ・ソフトウェアを使用する必要がある場合があります。Gen1/Gen2 の設定は、F1 セットアップ -> 「システム設定」 -> 「デバイスおよび I/O ポート」 -> 「PCIe Gen1/Gen2/Gen3 速度選択」 または OneCLI ユーティリティを使用して構成できます。

4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0020J: PCIe スロット [arg1] で PCIe 分離が発生しました。アダプターが正常に動作していない場合があります。

重大度: 通知

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 関連する PCIe デバイスに関する個別のエラーがないかをログで確認し、そのエラーを解決します。
2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当するシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. システム仕様をチェックして、PCIe デバイスが互換性のある PCIe スロットに取り付けられ、互換性のあるケーブルが使用されていることを確認してください。そうでない場合、このデバイスのパフォーマンスに影響する可能性があります。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0021J: 物理 [arg1] 番号 [arg2] で PCIe エラー回復が発生しました。[arg3] が正常に動作していない場合があります。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 関連する PCIe デバイスまたは NVME ディスクに関する個別のエラーがないかをログで確認し、そのエラーを解決します。
2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当するシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. システム仕様をチェックして、PCIe デバイスまたは NVME ディスクが互換性のある PCIe スロットか互換性のあるベイに取り付けられ、互換性のあるケーブルが使用されていることを確認してください。そうでない場合、このデバイスのパフォーマンスに影響する可能性があります。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0022J: 物理 [arg3] 番号 [arg4] で PCIe リンク幅が [arg1] から [arg2] に低下しました。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 関連する PCIe デバイスまたは NVME ディスクに関する個別のエラーがないかをログで確認し、そのエラーを解決します。
2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当するシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. システム仕様をチェックして、PCIe デバイスまたは NVME ディスクが互換性のある PCIe スロットか互換性のあるベイに取り付けられ、互換性のあるケーブルが使用されていることを確認してください。そうでない場合、このデバイスのパフォーマンスに影響する可能性があります。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFIO0023J: 物理 [arg3] 番号 [arg4] で PCIe リンク速度が [arg1] から [arg2] に低下しました。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 関連する PCIe デバイスまたは NVME ディスクに関する個別のエラーがないかをログで確認し、そのエラーを解決します。
2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当するシステムまたはアダプターに関する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. システム仕様をチェックして、PCIe デバイスまたは NVME ディスクが互換性のある PCIe スロットか互換性のあるベイに取り付けられ、互換性のあるケーブルが使用されていることを確認してください。そうでない場合、このデバイスのパフォーマンスに影響する可能性があります。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFMA0001I: DIMM [arg1] 無効がリカバリーされました。 [arg2]

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFMA0001M: POST 時にエラーが検出されたため、DIMM [arg1] が無効になりました。 [arg2]

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 対象の DIMM を取り付け直します (注: イベント・ログには、この問題に関連している可能性がある DIMM 装着の変更が検出されたことを示す最近の FQXSFMA0011I イベントが記録されている場合があります。)

2. F1 セットアップからブートして、DIMM を有効にします (AMD の場合、セットアップで DIMM を有効にする必要はありません)。システムをリブートします。
3. UEFI ファームウェアを最新のバージョンに更新します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFMA0002I: 訂正不能メモリー・エラー状態がクリアされました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFMA0002M: DIMM [arg1] アドレス [arg2] で訂正不能メモリー・エラーが検出されました。[arg3]**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このメモリー・エラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. 対象の DIMM 取り付け直します (注: イベント・ログには、この問題に関連している可能性がある DIMM 装着の変更が検出されたことを示す最近の FQXSFMA0011I イベントが記録されている場合があります)。
3. 影響を受けた DIMM を正常と判明している DIMM とスワップし、問題が依然として観察されるかどうかを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFMA0003K: メモリーの不一致が検出されました。メモリー構成が有効であることを確認してください。[arg1]**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. ブートして UEFI F1 画面を表示し、メモリー DIMM が無効かどうかを確認します。以前の訂正不能エラーまたは UEFI メモリー・テスト/トレーニング・エラーのために、メモリーが無効になっている可能性があります。
2. DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認します。
3. UEFI ファームウェアを最新のバージョンに更新します。

4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFMA0004N: システム・メモリーが検出されませんでした。[arg1]**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 1つ以上のサポートされている DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認します。
2. システムに Lightpath がある場合、点灯している DIMM コネクタ LED がないかを確認し、ある場合は、その DIMM を取り付け直します。別の方法 (Lightpath が使用できない場合など) として、XCC GUI を使用して同じことができます。
3. システム内で複数の DIMM が使用可能な場合は、スロット間で DIMM をスワップします。
4. その問題が発生する直前に DIMM をアップグレードした場合、別の構成または最小構成で UEFI を更新します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFMA0005N: システム内にメモリーが存在しますが、構成できませんでした。メモリー構成が有効であることを確認してください。[arg1]**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 1つ以上の DIMM がサーバーに取り付けられていることを確認します。
2. 既存のメモリー・エラーがある場合は、それを解決します。
3. メモリー障害がログに記録されておらず、DIMM コネクタのエラー LED が点灯していない場合は、Setup Utility または OneCLI ユーティリティを使用して、すべての DIMM コネクタが有効になっているかどうかを確認します。
4. 本製品のサービス情報に従って DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認して、すべての DIMM を取り付け直します。
5. CMOS メモリーをクリアします。ファームウェアの設定はすべてデフォルトに戻されることに注意してください。
6. UEFI ファームウェアを再フラッシュします。
7. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0006I: [arg1] DIMM [arg2] が検出されました。DIMM シリアル番号は [arg3] です。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. この情報イベントが XCC イベント・ログに記録されている場合、サーバーに適格でないメモリーが取り付けられています。
2. 取り付けられているメモリーは、保証の対象にならない場合があります。
3. 適格なメモリーがない場合、業界標準を超えてサポートされている速度は有効になりません。
4. 貴社担当の営業担当員または Authorized Business Partner に連絡して、適格なメモリーを発注し、適格でない DIMM を交換してください。
5. 適格なメモリーを取り付けてサーバーの電源を入れた後、この通知イベントがログに再び記録されないことを確認してください。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFMA0007I : [arg1] DIMM 番号 [arg2] が交換されました。 [arg3]

重大度: 通知

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. このイベントの後に、サーバーに適格ではないメモリーが取り付けられていることを示す最近の FQXSFMA0006I イベントが続く必要があります。
2. 通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFMA0008I : DIMM [arg1] POST メモリー・テスト障害が復旧しました。 [arg2]

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFMA0008M : DIMM [arg1] が POST メモリー・テストに失敗しました。 [arg2]

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. この障害が発生する前に DIMM 構成を変更した場合、DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認します。
2. POST メモリー・テストに失敗した DIMM と隣接するスロットの DIMM (装着されている場合) を取り付け直します。ブートして F1 セットアップを表示し、DIMM を有効にします。システムをリブートします。
3. DIMM を障害が発生した場所と、正常と判明している別の場所をスワップし、障害が DIMM または DIMM スロットによるものかを確認します。
4. XCC / UEFI の更新プロセス中にこの問題が発生した場合:
 - a. 数秒間、電源を取り外してシステムの電源サイクルを行います。
 - b. バッテリーを数秒間取り外して CMOS 設定をクリアします。

5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0009I**: ミラー・モードの無効なメモリー構成が復旧しました。[arg1]

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFMA0009K**: ミラー・モードに無効なメモリー構成。メモリー構成を修正してください。[arg1]

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. ブートして F1 セットアップを表示させるか、XCC web ですべての DIMM が有効になっており、機能していることを確認します。いずれかの DIMM が機能していない場合、まずそれを解決します。
2. 本製品のサービス情報に従って、DIMM コネクタがミラーリング・モードとして正しく装着されていることを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0010I**: スペアリング・モードの無効なメモリー構成が復旧しました。[arg1]

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFMA0010K**: スペアリング・モードに無効なメモリー構成。メモリー構成を修正してください。[arg1]

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. ブートして F1 セットアップを表示させるか、XCC web ですべての DIMM が有効になっており、機能していることを確認します。いずれかの DIMM が機能していない場合、まずそれを解決します。
2. 本製品のサービス情報に従って、DIMM コネクタがスペアリング・モードとして正しく装着されていることを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0011I**: メモリー装着の変化が検出されました。[arg1]

重大度: 通知

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムで DIMM の追加または取り外しを行い、追加のエラーが検出されなかった場合は、このメッセージを無視してください。
2. システム・イベント・ログで訂正不能 DIMM 障害がないかを確認し、該当する DIMM を交換します。

- FQXSFMA0012I: DIMM [arg1] の PFA が解除されました。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFMA0012L: [arg1] PFA しきい値限界を、アドレス [arg3] の DIMM [arg2] で超えました。[arg4]

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 対象の DIMM を取り付け直します。
2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このメモリー・エラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. DIMM を正常と判明している別の場所にスワップします。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFMA0013I: ミラーのフェイルオーバーが完了しました。DIMM [arg1] は、ミラーリングされたコピーにフェイルオーバーしました。[arg2]

重大度: 通知

ユーザー処置:

システム・イベント・ログで訂正不能 DIMM 障害がないかを確認し、該当する DIMM を交換します。

- FQXSFMA0014I: メモリーのスペア・コピーが開始されました。[arg1]

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFMA0015I: メモリーのスペア・コピーが正常に完了しました。[arg1]

重大度: 通知

ユーザー処置:

システム・ログで関連する DIMM 障害がないかを確認し、該当する DIMM を交換します。

- FQXSFMA0016M: メモリー・スペア・コピーが失敗しました。[arg1]

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. ブートしてUEFI F1 画面を表示し、すべての DIMM が有効になっていることを確認します。システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFMA0023M**: NVDIMM フラッシュでエラーが発生しました。NVDIMM のバックアップ/復元が正常に動作していない場合があります。[arg1]

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 対象の NVDIMM、および隣接するスロットの DIMM (装着されている場合) を取り付け直します。
2. Lenovo サポート・サイトを参照し、このメモリー・エラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFMA0024M**: NVDIMM スーパーキャップでエラーが発生しました。NVDIMM のバックアップ/復元が正常に動作していない場合があります。[arg1]

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. サーバーの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合、DIMM が適切に装着されていることを確認し、そのメモリー・チャンネルの DIMM コネクタに異物がないことを目視で確認します。
2. BBU コネクタに問題が見られない場合、または問題が解決しない場合は、Lenovo サポート・サイトを参照して、このメモリー・エラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFMA0025M: NVDIMM スーパーキャップが切断されました。接続されるまで、NVDIMM のバックアップ能力が失われます。[arg1]

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. サーバーの取り付け、移動、保守、またはアップグレードが最近行われた場合、DIMM が適切に装着されていることを確認し、そのメモリー・チャンネルの BBU コネクタに異物がないことを目視で確認します。
2. BBU コネクタに問題が見られない場合、または問題が解決しない場合は、Lenovo サポート・サイトを参照して、このメモリー・エラーに適用できる Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFMA0026G: DIMM [arg1] で複数ビット CE が発生しました。ポスト・パッケージの修復 (PPR) を試行するには、DIMM 自己修復のためにシステムを再起動する必要があります。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. DIMM 自己修復がハード・ポスト・パッケージの修復 (PPR) を試行できるようにシステムを再起動し、イベント ID FQXSFMA0026I が記録されたことを確認します。
2. 問題が解決しない場合やイベント ID FQXSFMA0027M または FQXSFMA0028M が原因で PPR の試行が失敗した場合は、サービス・データ・ログを収集して、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFMA0026I: デバイス [arg6] のランク [arg2] サブランク [arg3] バンク [arg4] 行 [arg5] で、DIMM [arg1] の自己復旧、ポスト・パッケージ修復が成功しました。[arg7]

重大度: 通知

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 通知メッセージ。操作は不要です。
2. 注: Post Package Repair (PPR) – 不良なセルまたはアドレス行へのアクセスを DRAM デバイス内の予備の行で置き換えるメモリー自己修復プロセスです。
 - a. Soft Post Package Repair (sPPR) - 現在のブート・サイクルの行を修復します。システム電源が取り外されている場合、またはシステムがリブート (リセット) された場合、DIMM は元の状態に戻ります。
 - b. Hard Post Package Repair (hPPR) – 行を永続的に修復します。

- **FQXSFMA0027K: 無効なメモリー構成 (サポートされない DIMM 装着) が検出されました。メモリー構成が有効であることを確認してください。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. このイベントは、訂正不能メモリー・エラーあるいはメモリー・テストの失敗に続いて発生した可能性があります。ログを確認し、最初にそのイベントを解決します。他のエラーあるいはアクションによって無効になっている DIMM が、このイベントの原因となっている可能性があります。
2. 本製品のサービス情報に従って、DIMM が正しい順序で装着されていることを確認します。
3. DIMM が存在しており、適切に取り付けられている場合は、点灯している DIMM コネクター・エラー LED がないかを確認し、その DIMM を取り付け直します。メモリー診断コードのログを確認します。
4. UEFI をデフォルト設定にリセットします。
5. 問題が解決しない場合は、UEFI ファームウェアを更新します。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFMA0027M: デバイス [arg6] のランク [arg2] サブランク [arg3] バンク [arg4] 行 [arg5] で、DIMM [arg1] の自己復旧、ポスト・パッケージ修復が試行され、失敗しました。[arg7]**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 対象の DIMM を取り付け直します (注: イベント・ログには、この問題に関連している可能性がある DIMM 装着の変更が検出されたことを示す最近の FQXSFMA0011I イベントが記録されている場合があります。)
2. ブートして F1 セットアップを表示し、DIMM を有効にします。システムをリブートします。
3. UEFI ファームウェアを最新のバージョンに更新します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFMA0028K: メモリー容量が CPU の限度を超えました。[arg1]**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムから AC 電源を取り外します。

2. メモリー容量がプロセッサの部品番号限度を超えないようにメモリー構成を変更します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFMA0028M: デバイス [arg7] のランク [arg3] サブランク [arg4] バンク [arg5] 行 [arg6] で、DIMM [arg1] の自己復旧、ポスト・パッケージ修復が DIMM レベルのしきい値 [arg2] を超えました。[arg8]

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 対象の DIMM 取り付け直します (注: イベント・ログには、この問題に関連している可能性がある DIMM 装着の変更が検出されたことを示す最近の FQXSFMA0011I イベントが記録されている場合があります)。
2. ブートして F1 セットアップを表示し、DIMM を再び有効にします。システムをリブートします。
3. UEFI ファームウェアを最新のバージョンに更新します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFMA0029I: DIMM [arg1] の PFA は、この DIMM に PPR を適用した後、解除されました。[arg2]

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFMA0030I: DIMM [arg1] で訂正可能なメモリー・エラーが検出されました。[arg2]

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFMA0030K: Intel Optane DCPMM [arg1] の空き容量の割合が [arg2] % 未満で、まだ機能しています。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 以下のいずれかの方法で、現在の Intel Optane DCPMM DIMM ヘルス・ステータスを確認します。
 - a. LXPM 診断で DCPMM テストを実行します。スペア・ブロックの「空き容量の割合」を確認します。

b. XCC Web GUI 上でスペア・ブロックの「残量」を確認します。

2. データをバックアップします。

- FQXSFMA0031K: Intel Optane DCPMM [arg1] の残りのスペア・ブロックが 1% になりましたが、まだ機能しています。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 以下のいずれかの方法で、現在の Intel Optane DCPMM DIMM ヘルス・ステータスを確認します。
 - a. LXPМ 診断で DCPMM テストを実行します。スペア・ブロックの「空き容量の割合」を確認します。
 - b. XCC Web GUI 上でスペア・ブロックの「残量」を確認します。

2. データをバックアップします。

3. DCPMM が保証条件を満たしているか確認してください。

- a. DCPMM が保証条件を満たしている場合は、Lenovo サポートに連絡して DCPMM の交換を行います。
- b. DCPMM が保証条件を満たしていない場合は、認定 Lenovo 販売店を通じて同等の新しい DCPMM を注文してください。

4. サービス・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡をして、DCPMM 交換をスケジュールします (注意: 別の契約書または契約条件で、特別の定めのない限り保証期間を超えた部品および/または最大使用制限に達した部品は、保証サービスの対象外です)。

- FQXSFMA0032M: Intel Optane DCPMM [arg1] には、残りのスペア・ブロックがありません。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. データをバックアップします。
2. 以下のいずれかの方法で、現在の Intel Optane DCPMM DIMM ヘルス・ステータスを確認します。
 - a. LXPМ 診断で DCPMM テストを実行します。スペア・ブロックの「空き容量の割合」を確認します。
 - b. XCC Web GUI 上でスペア・ブロックの「残量」を確認します。

3. DCPMM が保証条件を満たしているか確認してください。

- a. DCPMM が保証条件を満たしている場合は、Lenovo サポートに連絡して DCPMM の交換を行います。
- b. DCPMM が保証条件を満たしていない場合は、認定 Lenovo 販売店を通じて同等の新しい DCPMM を注文してください。

- サービス・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡をして、DCPMM 交換をスケジュールします (注意: 別の契約書または契約条件で、特別の定めのない限り保証期間を超えた部品および/または最大使用制限に達した部品は、保証サービスの対象外です)。

- **FQXSFMA0033M: Intel Optane DCPMM Persistent Memory インターリーブ・セットには [arg1] DCPMMs (DIMM [arg2]) があり、[arg3] DIMM の位置が正しくありません。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

- XCC サービス・データを収集します。
- システムの電源をオフにします。
- 次のエラー・メッセージ FQXSFMA0034M のログには、DCPMMs の正しい位置が示されています。
- エラー・メッセージ FQXSFMA0034M のログにあるすべての DCPMMs を正しい位置に移動します。
- 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0034M: DIMM [arg1] (UID: [arg2]) Intel Optane DCPMM の永続性メモリー・インターリーブ・セットは、DIMM スロット [arg3] に順に移動する必要があります。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

- XCC サービス・データを収集します。
- システムの電源をオフにします。
- このエラー・メッセージには、DCPMM の正しい位置に関する詳細が示されます。
- 適切なロケーションに DCPMM を移動します。
- 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0035M: Intel Optane DCPMM インターリーブ・セットには [arg1] DCPMM があるはずですが、[arg2] DCPMM が欠落しています。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

- XCC サービス・データを収集します。
- システムの電源をオフにします。
- 次のエラー・メッセージ FQXSFMA0036M のログには、どの DCPMMs が欠落しているか詳細が示されています。
- エラー・メッセージ FQXSFMA0036M ログにある欠落しているすべての DCPMMs を見つけ、正しい位置に取り付けます。
- エラーが発生する場合は、手順 1 および 4 に従って、新規のエラー・メッセージで詳細を取得します。

6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0036M: Intel Optane DCPMM 永続性メモリー・インターリーブ・セットの DIMM [arg1] (UID: [arg2]) が欠落しています。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. XCC サービス・データを収集します。
2. システムの電源をオフにします。
3. このエラー・メッセージには、欠落している DCPMM の UID が示されます。
4. Lenovo サービス・クライアントを使用するか、Lenovo サポートに連絡し、ログを解析して DCPMM の正しい位置を取得します。不足している DCPMM を見つけ、正しい位置に取り付けます。
5. エラーが発生する場合は、手順 1 および 4 に従って、新規のエラー・メッセージで詳細を取得します。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0037G: Intel Optane DCPMM インターリーブ・セット (DIMM [arg1]) が別のシステム (Platform ID: [arg2]) から移行されています。これらの移行された DCPMM は、このシステムではサポートも保証もされていません。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システム仕様を確認してください。
2. DCPMM を元のマシンまたは同じマシン・タイプのプラットフォームに戻すか、あるいは永続領域データをバックアップして名前空や無効なセキュリティー、セキュリティー消去を削除します。ターゲットがシステム・サポート DCPMM をインストールした場合、新しい目標を作成するには、DCPMM ガイドに従ってください。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0038K: すべての Intel Optane DCPMM にパズフレーズがないため、ロックを解除自動できませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. OS で Intel DCPMM ツールを使用して、Intel Optane DCPMM の自動ロック解除または DCPMM ロック解除のパズフレーズをプロビジョニングします。
2. パズフレーズをプロビジョニングする方法:

- a. -オプション 1. (「システム設定」 > 「インテル Optane DCPMM」 > 「セキュリティー」) で、「プラットフォーム」の範囲で「システム・セットアップ」から検出された、すべてのインテル Optane DCPMM のセキュリティーを有効にします。
- b. -オプション 2. OneCLI コマンド (OneCLI.exe config set IntelOptaneDCPMM.SecurityOperation 「セキュリティーを有効にする」) および (OneCLI.exe config set IntelOptaneDCPMM.SecurityPassphrase 「ユーザーのパスワード」) を通じて検出された、すべてのインテル Optane DCPMM でセキュリティーを有効にします。

注：セキュリティーの状態が混在している場合は、最初に (「システム設定」 > 「インテル Optane DCPMM」 > 「セキュリティー」) で「単一 DCPMM」の範囲を選択して、システム・セットアップの DCPMM のセキュリティーを無効にします。その後、パスワードをプロビジョニングするアクションを実行します。DCPMM がロック解除されていない場合、システムは DCPMM の永続領域を表示したりアクセスしたりしません。

- **FQXSFMA0039K: パスワードが無効なため、1 つ以上の Intel Optane DCPMM のロックを解除自動できませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. OneCLI を使用して、どの DCPMM がロック解除に失敗したかを確認します。異なるパスワードを使用すると、自動ロック解除障害が発生する可能性があります。
2. 「UEFI セットアップ」ページまたは Intel DCPMM OS ツールを使用して、正しいパスワードで関連する DCPMM のロックを解除します。
3. 次回ブート時に自動ロック解除障害を回避するために、System Setup Utility のこれらの DCPMMs のパスワードを、「単一 DCPMM」(「システム設定」 > 「Intel Optane DCPMM」 > 「セキュリティー」) の範囲に変更します。

注：DCPMM がロック解除されていない場合、システムは DCPMM の永続領域を表示したりアクセスしたりしません。

4. それでも問題が解決しない場合、Lenovo サポートにお問い合わせください。

- **FQXSFMA0040K: 無効な Intel Optane DCPMM 構成が検出されました。DCPMM 構成が有効であることを確認してください。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システム仕様を確認し、正しい順序で DCPMM を登録する規則に従ってください。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFMA0041K: インテル Optane DCPMM 構成のニアメモリー/ファームメモリーの比率 (1:[arg1].[arg2]) が推奨範囲 (1:2 - 1:16) にありません。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. https://dsc.lenovo.com/#/memory_configuration のメモリー構成ツールを使用してシステムのメモリー構成を検証します。
2. DCPMM 比率がファームウェア要件を満たすように DIMM 構成を解決し、システムを再起動します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- FQXSFMA0042K: Intel Optane DCPMM はこのシステムのプロセッサでサポートされていません。

重大度: エラー

ユーザー処置:

https://dsc.lenovo.com/#/memory_configuration のメモリー構成ツールを使用してシステムのメモリー構成を検証します。

- FQXSFMA0047M: DIMM [arg1] で SPD CRC の検査が失敗しました。 [arg2]

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. サーバーの仮想再取り付けまたは AC サイクルを実行します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFMA0052I: DIMM [arg2] エラーにより DIMM [arg1] が無効になりました。 [arg3]

重大度: 通知

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
2. イベント・メッセージで指定されたスロットに DIMM を取り付け直します。
3. A/C 電源を復元し、システムの電源をオンにします。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFMA0065I: POST パッケージの修復を実行した後、DIMM [arg1] の複数ビット CE が検出されました。DIMM 識別子は [arg2] です。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFMA0076M: DIMM [arg1] はサポートされていません。DIMM 識別子は [arg2] です。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
2. ユーザー・マニュアルでサポートされている DIMM タイプを確認し、メッセージで特定された DIMM をサポート対象の DIMM に交換します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0001N: サポートされていないプロセッサが検出されました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトで、このプロセッサに必要なファームウェア更新がないか確認し、あった場合は更新をインストールします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFPU0002N: 無効なプロセッサ・タイプが検出されました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. プロセッサが、このシステムの Server Proven デバイスにリストされている有効なオプションであることを確認します。サポートされていないプロセッサが確認された場合、プロセッサを取り外すか、サポートされているプロセッサに交換します。
2. Lenovo サポート・サイトで、このプロセッサに必要なファームウェア更新がないか確認し、あった場合は更新をインストールします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFPU0003K**: システム内の 1 つ以上のプロセッサ間でプロセッサの不一致が検出されました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. このメッセージと一緒に、他のプロセッサ構成の問題を示すメッセージが発行される場合があります。最初に、それらのメッセージを解決してください。
2. 問題が解決しない場合は、取り付けられているプロセッサが一致していること (オプション部品番号が一致しているなど) を確認します。
3. 本製品のサービス情報に従って、プロセッサが正しいソケットに取り付けられていることを確認します。正しく取り付けられていない場合は、問題を修正してください。
4. Lenovo サポート・サイトを参照し、このプロセッサ・エラーに該当する適用可能な Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないか確認します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFPU0004K**: システム内の 1 つ以上のプロセッサによって報告されたコアの数の不一致が検出されました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. これが新規に取り付けたオプションの問題である場合、一致するプロセッサが正しいプロセッサ・ソケットに取り付けられていることを確認します。
2. Lenovo Support サイトを参照し、このプロセッサ・エラーに適用できる Service Bulletin がないか確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFPU0005K**: 1 つ以上のプロセッサで許容される最大 UPI リンク速度の不一致が検出されました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. これが新規に取り付けたオプションの問題である場合、一致するプロセッサが正しいプロセッサ・ソケットに取り付けられていることを確認します。
2. Lenovo Support サイトを参照し、このプロセッサ・エラーに適用できる Service Bulletin がないか確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFPU0006K** : 1 つ以上のプロセッサで電源セグメントの不一致が検出されました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. これが新規に取り付けたオプションの問題である場合、一致するプロセッサが正しいプロセッサ・ソケットに取り付けられていることを確認します。
2. Lenovo Support サイトを参照し、このプロセッサ・エラーに適用できる Service Bulletin がないか確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFPU0007K** : プロセッサの内部 DDR 周波数が一致していません。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 一致する DIMM が正しい装着順序で取り付けられていることを確認します。検出された構成の問題をすべて修正します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFPU0008K** : 1 つ以上のプロセッサでコア速度の不一致が検出されました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 一致するプロセッサが正しいプロセッサ・ソケットに取り付けられていることを確認します。検出された不一致の問題をすべて修正します。
2. Lenovo サポート・サイトで、このプロセッサ・エラーに該当する適用可能な Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFP0009K** : 1 つ以上のプロセッサで外部クロック周波数の不一致が検出されました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. プロセッサが、このシステムの Server Proven デバイスにリストされている有効なオプションであることを確認します。そうでない場合は、プロセッサを取り外して、Server Proven Web サイトにリストされているプロセッサを取り付けます。
2. 一致するプロセッサが正しいプロセッサ・ソケットに取り付けられていることを確認します。検出された不一致をすべて修正します。
3. Lenovo サポート・サイトで、このプロセッサ・エラーに該当する適用可能な Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFP0010K** : 1 つ以上のプロセッサでキャッシュ・サイズの不一致が検出されました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 一致するプロセッサが正しいプロセッサ・ソケットに取り付けられていることを確認します。検出された不一致をすべて修正します。
2. Lenovo サポート・サイトで、このプロセッサ・エラーに該当する適用可能な Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFP0011K** : 1 つ以上のプロセッサでキャッシュ・タイプの不一致が検出されました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 一致するプロセッサが正しいプロセッサ・ソケットに取り付けられていることを確認します。検出された不一致をすべて修正します。
2. Lenovo サポート・サイトで、このプロセッサ・エラーに該当する適用可能な Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFPU0012K: 1 つ以上のプロセッサでキャッシュの結合順序の不一致が検出されました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 一致するプロセッサが正しいプロセッサ・ソケットに取り付けられていることを確認します。検出された不一致をすべて修正します。
2. Lenovo サポート・サイトで、このプロセッサ・エラーに該当する適用可能な Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFPU0013K: 1 つ以上のプロセッサでプロセッサの型式の不一致が検出されました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 一致するプロセッサが正しいプロセッサ・ソケットに取り付けられていることを確認します。検出された不一致をすべて修正します。
2. Lenovo サポート・サイトで、このプロセッサ・エラーに該当する適用可能な Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFP00014N**: 1 つ以上のプロセッサでプロセッサのファミリーの不一致が検出されました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 一致するプロセッサが正しいプロセッサ・ソケットに取り付けられていることを確認します。検出された不一致をすべて修正します。
2. Lenovo サポート・サイトで、このプロセッサ・エラーに該当する適用可能な Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP00015K**: 1 つ以上のプロセッサでプロセッサのステッピングの不一致が検出されました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 一致するプロセッサが正しいプロセッサ・ソケットに取り付けられていることを確認します。検出された不一致をすべて修正します。
2. Lenovo サポート・サイトで、このプロセッサ・エラーに該当する適用可能な Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP00016N**: システム内のプロセッサが BIST に失敗しました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. プロセッサまたはファームウェアを更新したばかりの場合は、Lenovo サポート・サイトで、このプロセッサ・エラーに該当する適用可能な Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP00017G**: プロセッサ・マイクロコードの更新に失敗しました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトで、このプロセッサ・エラーに該当する適用可能な Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0018N : CATERR(IERR) がプロセッサ [arg1] で検出されました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このプロセッサ・エラーに適用できる Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないか確認します。
2. システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFPU0019N : プロセッサ [arg1] で訂正不能エラーが検出されました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないか確認します。
2. システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0020I : UEFI ファームウェアのイメージ・カプセルの署名が無効です。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。UEFI イメージを再フラッシュします。
2. エラーが解決した場合は、追加のリカバリー・アクションは必要ありません。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0021G : ハードウェア物理プレゼンスが検出状態です。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. TPM 物理プレゼンス・スイッチが「ON」位置にあることを必要とするすべての管理用タスクを実行します。

2. 物理プレゼンス・スイッチを「オフ」位置に復元して、システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0021I : TPM 物理プレゼンス状態がクリアされました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFPU0022G : TPM 構成がロックされていません。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU0023G : セキュア・ブートのイメージ検証失敗の警告。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. セキュア・ブートが有効でありセキュア・ブート・モードがユーザー・モードであるときに、ユーザーが無許可の UEFI イメージまたは OS からブートしようとする则表示されるセキュリティー警告メッセージです。お客様が無許可の UEFI イメージまたは OS をブートすることを希望しない場合は、その起動可能デバイスを取り外してください。
2. お客様が無許可の UEFI イメージまたは OS をブートすることを希望する場合、この無許可のイメージからのシステム・ブートを許可するには、2つの方法があります。セキュア・ブートを無効にする方法と、無許可のイメージを DB (Authorized Signature Database) に登録する方法です。
 - a. セキュア・ブートを無効にする: 物理プレゼンスを検出し、セキュア・ブート設定を無効に変更します (F1 セットアップ -> 「システム設定」 -> 「セキュリティー」 -> 「セキュリティー・ブート構成」 -> 「セキュリティー・ブート設定」)。
 - b. 無許可の UEFI イメージを登録します。物理プレゼンスを検出して、セキュア・ブート・ポリシーをカスタム・ポリシーに変更します (「セットアップ」 -> 「システム設定」 -> 「セキュリティー」 -> 「セキュリティー・ブート構成」 -> 「セキュリティー・ブート・ポリシー」)。次に、「セキュリティー・ブート・カスタム・ポリシー」メニューに入り、「Efi イメージの登録」ボタンを押して、ポップアップ・ボックスから無許可の UEFI イメージを選択します。
 - c. 注: 物理プレゼンスを検出する方法は2つあります。
 - 1) 物理プレゼンス・ジャンパーを ON に切り替える
 - 2) 物理プレゼンス・ポリシーが有効に設定されている場合 (F1 セットアップ -> 「システム設定」 -> 「セキュリティー」 -> 「物理プレゼンス・ポリシーの構成」)、IPMI ツールでリモート物理プレゼンスを検出できます。

3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP0023I**: このラウンド・ブートで障害が発生しなかったため、セキュア・ブート・イメージ検証失敗がクリアされました。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFP0024G**: Intel UEFI ACM の起動に失敗しました。TPM が有効になっていることを確認してください。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 物理プレゼンス・ジャンパーまたはリモート物理プレゼンスを使用して、物理プレゼンスを検出します。
2. 注: 物理プレゼンスを検出する方法には、次の2つがあります。
 - a. 物理プレゼンス・ジャンパーを「オン」位置に移動します。
 - b. 「物理プレゼンス・ポリシー」が F1 セットアップで「有効」に設定されている場合、ユーザーは IPMI ツール経由でリモート物理プレゼンスを検出できます。この設定は、F1 セットアップの「システム設定」->「セキュリティー」->「物理プレゼンス・ポリシーの構成」にあります。
3. TPM バージョンが 2.0 の場合は、次のステップに進みます。TPM バージョンが 1.2 の場合は、以下を行います。
 - a. Setup Utility プログラムのメイン・インターフェースから、「システム設定」->「セキュリティー」->「Trusted Platform Module」を選択します。
 - b. [TPM デバイス] を「有効」に変更します。
 - c. [TPM の状態] を「アクティブにする」に変更します。
4. システムをリブートします。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP0025I**: デフォルトのシステム設定が復元されました。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFP0027N**: MC ステータス [arg4]、MC アドレス [arg5] および MC Misc [arg6] のプロセッサ [arg1] コア [arg2] MC バンク [arg3] で、訂正不能エラーが発生しました。

重大度: 致命的

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. サーバーの仮想再取り付けまたは AC サイクルを実行します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP0030N : UEFI イメージでファームウェア障害が検出されました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
2. UEFI イメージを再フラッシュします。
3. 最近行ったシステム変更 (設定やデバイスの追加) を元に戻します。システムがブートすることを確認します。次に、一度に1つずつオプションを再取り付けし、問題を特定します。
4. 問題が解決しない場合は、お客様の UEFI 構成を保存した後、CMOS バッテリーを 30 秒間取り外して CMOS の内容を消去し、CMOS バッテリーを再取り付けします。ブートが正常に行われたら、システム設定を復元します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFP0031N : POST の試行回数が F1 セットアップで構成された値に達しました。システムはデフォルトの UEFI 設定でブートします。ユーザー指定の設定は保持され、再起動前に変更しない限り、次回以降のブートで使用されます。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 元の UEFI 設定はまだ存在しています。お客さまが元の設定を引き続き使用することを希望する場合は、「設定の保存」を選択します。
2. ユーザーが意図的にリブートをトリガーしたのでない場合は、ログに推定原因がないか確認してください。例えば、バッテリー障害イベントがある場合は、そのイベントを解決するステップを実行してください。
3. 最近行ったシステム変更 (設定やデバイスの追加) を元に戻します。システムがブートすることを確認します。次に、一度に1つずつオプションを再取り付けし、問題を特定します。
4. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。該当する場合は UEFI ファームウェアを更新します。
5. お客様の UEFI 構成を保存した後、CMOS バッテリーを 30 秒間取り外して CMOS の内容を消去し、CMOS バッテリーを再取り付けします。ブートが正常に行われたら、システム設定を復元します。
6. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFPU0033G：プロセッサが無効にされました。**

重大度：警告

ユーザー処置：

次の手順を実行してください。

1. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin または UEFI ファームウェア更新がないか確認します。
2. システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集します。
4. Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFPU0034L：TPM を正しく初期化できませんでした。**

重大度：エラー

ユーザー処置：

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。UEFI イメージを再フラッシュします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFPU0062F：MC ステータス [arg4]、MC アドレス [arg5] および MC Misc [arg6] のプロセッサ [arg1] コア [arg2] MC バンク [arg3] で、未解決のリカバリー可能システム・エラーが発生しました。**

重大度：警告

ユーザー処置：

次の手順を実行してください。

1. サーバーの仮想再取り付けまたは AC サイクルを実行します。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFPU4033F：TPM ファームウェアのリカバリーが進行中です。システムを電源オフまたはリセットしないでください。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

注: TPM ファームウェア・リカバリーの進行中は、システムは電源オフ信号 (FQXSFP4034I) に応答しません。

- **FQXSFP4034I: TPM ファームウェアのリカバリーが終了しました。システムをリブートすると有効になります。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFP4035M: TPM ファームウェアのリカバリーに失敗しました。TPM チップが破損している可能性があります。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. エラーが再発する場合、TPM 関連の機能は動作しません。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFP4038I: TPM ファームウェアのリカバリーに成功しました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFP4040M: TPM セルフテストが失敗しました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. エラーが再発する場合、TPM 関連の機能は動作しません。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFPU4041I**: TPM ファームウェア更新が進行中です。システムを電源オフまたはリセットしないでください。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFPU4042I**: TPM ファームウェアの更新が終了しました。システムをリブートすると有効になります。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFPU4043G**: TPM ファームウェアの更新が中止されました。システムをリブートしています…

重大度: 警告

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFPU4044I**: 現在の TPM ファームウェア・バージョンでは、TPM バージョンの切り替えがサポートされていません。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFPU4045G**: 物理プレゼンスが検出されません。TPM ファームウェアのアップグレードを中止します。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システム・サービス・マニュアルに従って TPM 物理プレゼンス・ジャンパーを検出します。
<https://thinksystem.lenovofiles.com/help/index.jsp> を参照し、ThinkSystem SR850P タイプ 7D2F、7D2G、7D2H > ハードウェア交換手順 > プロセッサ・ボードの交換 > TPM/TCM の有効化 > 物理プレゼンスの検出、の順に移動します。
2. システムをブートして F1 セットアップを表示し、TPM のステータスを確認して TPM が使用可能であり、TPM ファームウェア・バージョンが TPM の切り替えをサポートしていることを確認します。
<https://thinksystem.lenovofiles.com/help/index.jsp> を参照し、ThinkSystem サーバー用 UEFI マニュアル > AMD EPYC (1 ソケット、第 1 世代、第 2 世代、第 3 世代) 搭載の ThinkSystem サーバー > システム・セットアップ・ユーティリティ・インターフェース > セキュリティ・メニュー > TPM の切り替え、の順に移動します。
3. システムをリブートして TPM ファームウェアの切り替えを再試行します。
<https://thinksystem.lenovofiles.com/help/index.jsp> を参照し、ThinkSystem SR850P タイプ 7D2F、7D2G、7D2H > ハードウェア交換手順 > プロセッサ・ボードの交換 > TPM/TCM の有効化 > TPM のバージョンの設定、の順に移動します。

4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP4046I**: TPM ファームウェアが TPM1.2 から TPM2.0 に更新されます。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFP4047I**: TPM ファームウェアが TPM2.0 から TPM1.2 に更新されます。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFP4048I**: TPM 2.0 ファームウェアがバージョン 1.3.2.20 に更新されます。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFP4049I**: TPM ファームウェアの更新に成功しました。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFP4050G**: TPM ファームウェアの更新に失敗しました。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. TPM の実行により TPM をクリアし、製品ユーザー・ガイドの以下の指示に従って TPM ファームウェア更新を再試行します。

<https://thinksystem.lenovofiles.com/help/topic/com.lenovo.thinksystem.common.nav.doc/portfolio.html> に移動して、製品リンクをクリックします。通常、TPM 更新情報は、「ハードウェア交換手順」の「システム・ボードの交換」セクションにあります。

2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP4051G**: 未定義の TPM_TCM_POLICY が見つかりました

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP4052G : TPM_TCM_POLICY がロックされていません**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP4053G : システム TPM_TCM_POLICY がプレーナーと一致しません。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. 新しく追加された TPM/TCM カードをプレーナーから取り外すか、システムに付属した元の TPM/TCM カードに戻して取り付けます。
2. システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP4054G : TPM/TCM カードの論理バインドに失敗しました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFP4056M : TPM/TCM カードが変更されました。システム出荷時に同梱されていた元の TCM/TPM カードに戻して取り付けてください。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システム出荷時に付属していた元の TCM/TPM カードに戻して取り付けます。
2. システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注: このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- FQXSFPU4080I : ホスト始動パスワードが変更されました。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFPU4081I : ホスト始動パスワードがクリアされました。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFPU4082I : ホスト管理パスワードが変更されました。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFPU4083I : ホスト管理パスワードがクリアされました。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFPU4084I : ホスト・ブート順序が変更されました。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFPU4085I : ホスト WOL ブート順序が変更されました。

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- FQXSFPW0001L : CMOS がクリアされました。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. CMOS クリアがユーザーによって開始された場合は、このイベントは安全に無視できます。これ以上の処置は不要です。
2. システムの取り付け、移動、または保守が最近行われた場合、バッテリーが正しく取り付けられていることを確認します。
3. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFSM0002N**：管理モジュールによってブート許可が拒否されました：システム停止。

重大度：警告

ユーザー処置：

次の手順を実行してください。

1. システムの AC サイクルを実行します。
2. XCC ログを確認し、PSU の取り付けがサポート・ガイドラインに従っていることを確認します。
3. XCC GUI の電源ポリシーおよびシステム構成設定を確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFSM0003N**：管理モジュールからのブート許可の待機がタイムアウトになりました：システム停止。

重大度：警告

ユーザー処置：

次の手順を実行してください。

1. システムの AC サイクルを実行します。
2. XCC ログを確認し、PSU の取り付けがサポート・ガイドラインに従っていることを確認します。
3. XCC GUI の電源ポリシーおよびシステム構成設定を確認します。
4. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFSM0004M**：XCC 通信障害が発生しました。

重大度：警告

ユーザー処置：

次の手順を実行してください。

1. システムの AC サイクルを実行します。
2. XCC と UEFI FW が同じ互換性のあるレベルで動作することを確認します。
3. Lenovo サポート・サイトを参照し、このエラーに該当する Service Bulletin またはファームウェア更新がないか確認します。
4. XCC ファームウェアを再フラッシュします。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

注：このエラーを解決するために、システム・ボードの交換が必要な場合があります。TPM 暗号化が有効な場合は、TPM 暗号化リカバリー鍵をバックアップします。

- **FQXSFSM0007I**: XCC システム・イベント・ログ (SEL) がフルです。

重大度: 通知

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. BMC Web インターフェースを使用して、イベント・ログをクリアします。
2. BMC 通信が使用できない場合は、F1 セットアップを使用して「システム・イベント・ログ・メニュー」にアクセスし、「BMC システム・イベント・ログをクリア」を選択してサーバーを再起動します。

- **FQXSFSM0008M**: ブート許可のタイムアウトが検出されました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. XCC ログで通信エラーがないかを見直し、エラーを解決します。
2. システムの AC サイクルを実行します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFSR0001M**: [arg1] GPT の破損が検出されました。DiskGUID: [arg2]

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. POST 中にすべての外付けドライブを取り外して、このイベントが誤ってトリガーされるのを回避してください。
2. XCC イベント・ログを確認します。このイベントにフォローアップ・リカバリー・イベント・ログがある場合は、GTP 破損が正常に回復したことを意味します。このイベント・メッセージを無視し、残りの手順を実行しないでください。
3. データ・ディスクをバックアップします。
4. F1 セットアップ->システム設定->リカバリーと RAS->ディスク GPT リカバリーを押し、「自動」に設定します。
5. 設定を保存して、システムを再起動します。
6. ブートして F1 セットアップを表示します。システムは POST 中に自動的に GPT のリカバリーを試みます。
7. システムを再起動します。
8. LUN またはディスクを再フォーマットし、OS を再インストールします。
9. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFSR0002I**: [arg1] GPT の破損がリカバリーされました。DiskGUID: [arg2]

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXSFSR0003G**: ブート試行回数を超過しました。起動可能デバイスが見つかりません。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. システムから AC 電源を取り外します。
2. システムに少なくとも 1 つのブート可能デバイスを接続します。
3. システムに AC 電源を接続します。
4. システムの電源をオンにして再試行します。
5. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

- **FQXSFTTR0001L**: 無効な日付と時刻が検出されました。

重大度: 警告

ユーザー処置:

次の手順を実行してください。

1. XCC イベント・ログを確認してください。このイベントは、FQXSFPW0001L エラーの直前にあります。このイベントまたはその他のバッテリー関連エラーをすべて解決します。
2. F1 セットアップを使用して日時を再設定します。
3. 問題が解決しない場合は、サービス・データ・ログを収集し、Lenovo サポートに連絡してください。

第 4 章 XClarity Provisioning Manager イベント

Lenovo XClarity Provisioning Manager によって以下のイベントが生成されることがあります。

それぞれのイベント・コードごとに、以下のフィールドが表示されます。

イベント ID

イベントを一意的に識別する ID。

イベント記述

イベントについて表示される、ログに記録されたメッセージの文字列です。

説明

追加情報でそのイベントが発生した理由を説明します。

重大度

状態の懸念度が示されます。イベント・ログでは、重大度が先頭文字に省略されています。以下の重大度が表示されます。

- 「**通知**」。イベントは監査目的で記録されたもので、通常はユーザー操作または正常に動作する状態の変更です。
- 「**警告**」。このイベントは、エラーほど重大ではありませんが、可能であれば、エラーになる前に状態を修正する必要があります。追加の監視や保守が必要な場合もあります。
- 「**エラー**」。このイベントは、サービスや正常な機能が損なわれる障害状態またはクリティカルな状態です。

ユーザー処置

イベントを解決するために実行すべき処置を示します。問題が解決するまで、このセクションの手順を順番に実行してください。すべての手順を実行しても問題を解決できない場合、Lenovo サポートにお問い合わせください。

重大度別に整理された LXPM イベント

次の表は、重大度別 (情報、エラー、および警告) に整理されたすべての LXPM イベントの一覧です。

表 4. 重大度別に整理されたイベント

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---------------------------------------|-----|
| FQXPMCL0005I | 起動して OS をインストールします。 | 通知 |
| FQXPMCL0031I | RAID 構成を正常にエクスポートしました。 | 通知 |
| FQXPMCL0033I | RAID 構成を正常にインポートしました。 | 通知 |
| FQXPMCL0035I | UEFI 設定を正常にエクスポートしました。 | 通知 |
| FQXPMCL0037I | UEFI 設定を正常にインポートしました。 | 通知 |
| FQXPMCL0039I | BMC 設定を正常にエクスポートしました | 通知 |
| FQXPMCL0041I | BMC 設定を正常にインポートしました | 通知 |
| FQXPMEM0002I | LXPM ファームウェア・イメージが見つかりました。LXPM を開始します | 通知 |
| FQXPMEM0003I | LXPM が終了しました。制御が UEFI に戻されました。 | 通知 |

表 4. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXPMEM0004I | 診断プログラムを起動しています | 通知 |
| FQXPMEM0005I | 診断プログラムのブートに成功しました | 通知 |
| FQXPMNM0002I | BMC ネットワーク・パラメーターが新規の値に設定されました。 | 通知 |
| FQXPMOS0010I | Red Hat RHEL 7.3 (64 ビット) OS がインストールされました | 通知 |
| FQXPMOS0011I | Red Hat RHEL 6.9 (64 ビット) OS がインストールされました | 通知 |
| FQXPMOS0012I | AMD64 および Intel64 向け SLES 12 サービス・パック 2 OS がインストールされました | 通知 |
| FQXPMOS0013I | AMD64 および Intel64 向け SLES 11 サービス・パック 4 OS がインストールされました | 通知 |
| FQXPMOS0014I | Windows Server 2012 R2 SERVERWINFOUNDATION OS がインストールされました | 通知 |
| FQXPMOS0015I | Windows Server 2012 R2 SERVERSTANDARD OS がインストールされました | 通知 |
| FQXPMOS0016I | Windows Server 2012 R2 SERVERDATACENTER OS がインストールされました | 通知 |
| FQXPMOS0017I | Windows Server 2012 R2 SERVERSOLUTION OS がインストールされました | 通知 |
| FQXPMOS0018I | Windows Server 2012 R2 SERVERSTORAGESTANDARD OS がインストールされました | 通知 |
| FQXPMOS0019I | Hyper-V Server 2012 R2 SERVERHYPERCORE OS がインストールされました | 通知 |
| FQXPMOS0020I | Hyper-V Server 2016 SERVERHYPERCORE OS がインストールされました | 通知 |
| FQXPMOS0021I | Windows Server 2016 SERVERSOLUTION OS がインストールされました | 通知 |
| FQXPMOS0022I | Windows Server 2016 SERVERSTANDARD OS がインストールされました | 通知 |
| FQXPMOS0023I | Windows Server 2016 SERVERDATACENTER OS がインストールされました | 通知 |
| FQXPMOS0024I | Windows Server 2016 SERVERSTORAGESTANDARD OS がインストールされました | 通知 |
| FQXPMOS0025I | Windows Server 2016 SERVERSTORAGEWORKGROUP OS がインストールされました | 通知 |
| FQXPMOS0026I | Vmware ESXi 6.5 U1 OS がインストールされました | 通知 |
| FQXPMOS0027I | Vmware ESXi 6.0 U3 OS がインストールされました | 通知 |
| FQXPMSR0012I | ディスク・ドライブの状態を正常に変更しました。 | 通知 |
| FQXPMSR0022I | 新規仮想ディスクを正常に作成しました。 | 通知 |
| FQXPMSR0032I | 既存の仮想ディスクを正常に削除しました。 | 通知 |
| FQXPMUP0101I | LXPM の更新を開始します | 通知 |
| FQXPMUP0102I | Windows ドライバーの更新を開始します | 通知 |

表 4. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXPMUP0103I | Linux ドライバーの更新を開始します | 通知 |
| FQXPMUP0104I | UEFI の更新を開始します | 通知 |
| FQXPMUP0105I | BMC の更新を開始します | 通知 |
| FQXPMUP0106I | ファームウェアの更新に成功しました | 通知 |
| FQXPMVD0003I | VPD データを正常に更新しました。 | 通知 |
| FQXPMCL0001K | Bootx64.efi が見つかりませんでした。OS をブートできませんでした。 | 警告 |
| FQXPMCL0002K | USB からの Deployment Manager の署名読み取りに失敗しました。 | 警告 |
| FQXPMCL0003K | BMC 通信が失敗しました: ドライバーのマウント障害。 | 警告 |
| FQXPMCL0004K | BMC の通信に成功しました。ボリューム名が一致しません。 | 警告 |
| FQXPMCL0005K | 現行システムのブート・モードはレガシーです。OS のクローンは UEFI モードのみをサポートします。 | 警告 |
| FQXPMCL0030K | RAID 構成をエクスポートできませんでした。 | 警告 |
| FQXPMCL0032K | RAID 構成をインポートできませんでした。 | 警告 |
| FQXPMCL0034K | UEFI 設定をエクスポートできませんでした。 | 警告 |
| FQXPMCL0036K | UEFI 設定をインポートできませんでした。 | 警告 |
| FQXPMCL0038K | BMC 設定をエクスポートできませんでした。 | 警告 |
| FQXPMCL0040K | BMC 設定をインポートできませんでした。 | 警告 |
| FQXPMNM0001G | 新規の BMC ネットワーク・パラメーターを設定できませんでした。 | 警告 |
| FQXPMOS0001K | Bootx64.efi が見つかりませんでした。OS をブートできませんでした。 | 警告 |
| FQXPMOS0002K | USB からの Deployment Manager の署名読み取りに失敗しました。 | 警告 |
| FQXPMOS0003K | Windows のブート・ファイルをターゲットにコピーできませんでした。 | 警告 |
| FQXPMOS0004K | BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のマウント障害。 | 警告 |
| FQXPMOS0005K | BMC 通信が失敗しました: ドライバーのマウント障害。 | 警告 |
| FQXPMOS0006K | BMC の通信に成功しました。ボリューム名が一致しません。 | 警告 |
| FQXPMOS0007K | ライセンス RTF ファイルの読み取りに失敗しました。 | 警告 |
| FQXPMOS0008K | イーサネット・ケーブルがコンピューターに接続され、ネットワーク設定が正しいことを確認してください。 | 警告 |
| FQXPMOS0009K | 現行システムのブート・モードはレガシーです。LXPM OS のインストールは UEFI モードのみをサポートします。 | 警告 |
| FQXPMRS0011K | ディスク・ドライブの状態を変更できませんでした。 | 警告 |
| FQXPMRS0001K | サポートされない RAID アダプターが見つかりました。 | 警告 |
| FQXPMRS0021L | 新規仮想ディスクを作成できませんでした。 | 警告 |
| FQXPMRS0031L | 既存の仮想ディスクの削除に失敗しました | 警告 |
| FQXPMUP0001K | システム構成が前提条件を満たしていません | 警告 |

表 4. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|--|-----|
| FQXPMUP0002K | 選択されたパッケージは互換性がありません | 警告 |
| FQXPMUP0003K | UEFI の最小レベルを取得できません | 警告 |
| FQXPMUP0004K | UEFI のインストール済みバージョンを取得できません | 警告 |
| FQXPMUP0005K | BMC のインストール済みバージョンを取得できません | 警告 |
| FQXPMUP0006K | LXPM のインストール済みバージョンを取得できません | 警告 |
| FQXPMUP0007K | Linux ドライバーのインストール済みバージョンを取得できません | 警告 |
| FQXPMUP0008K | Windows ドライバーのインストール済みバージョンを取得できません | 警告 |
| FQXPMVD0001H | VPD データの取得に失敗しました。 | 警告 |
| FQXPMVD0002H | VPD データの更新に失敗しました。 | 警告 |
| FQXPMVD0011K | TPM/TPM カード/TCM ポリシーの状態の取得に失敗しました | 警告 |
| FQXPMVD0012K | TPM/TPM カード/TCM ポリシーを設定できませんでした | 警告 |
| FQXPMEM0001M | LXPM ファームウェア・イメージが見つかりません。 | エラー |
| FQXPMEM0006M | 診断ファームウェア・イメージが見つかりません | エラー |
| FQXPMEM0007M | 診断イメージが起動できません。「コンソール・リダイレクト」が有効になっています。 | エラー |
| FQXPMEM0008M | 診断イメージが起動できません。イメージが破損している可能性があります | エラー |
| FQXPMEM0009M | 予期しないエラーが発生しました | エラー |
| FQXPMSD0001M | HDD テストがハードウェアまたはソフトウェア・リセットを使用してホストに割り込まれました | エラー |
| FQXPMSD0002M | デバイスが自己診断テストを実行中に致命的エラーまたは不明なテスト・エラーが発生しました | エラー |
| FQXPMSD0003M | セルフテストが失敗したテスト要素ありで完了しました。失敗したテスト要素は不明です。 | エラー |
| FQXPMSD0004M | セルフテストがテストの電氣的要素に失敗ありで完了しました。 | エラー |
| FQXPMSD0005M | セルフテストがテストのサーボ (および/またはシーク) 要素に失敗ありで完了しました。 | エラー |
| FQXPMSD0006M | セルフテストがテストの読み取り要素に失敗ありで完了しました。 | エラー |
| FQXPMSD0007M | ハードディスク・ドライブが見つかりませんでした | エラー |
| FQXPMSD0008M | UEFI が LXPM でハードディスク・ドライブをテストするコマンドを送信する準備ができていません。 | エラー |
| FQXPMSD0009M | LXPM がハードディスク・ドライブにテスト・コマンドを送信したときに、デバイス・エラーが検出されました。 | エラー |
| FQXPMSD0010M | LXPM がハードディスク・ドライブにテスト・コマンドを送信したときに、UEFI がタイムアウトになりました。 | エラー |
| FQXPMSD0011M | LXPM がハードディスク・ドライブをテストするコマンドを送信しているときに、UEFI がそのハードディスク・ドライブをサポートしていませんでした。 | エラー |

表 4. 重大度別に整理されたイベント (続き)

| イベント ID | メッセージ・ストリング | 重大度 |
|--------------|---|-----|
| FQXPMUP0201M | BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のマウント障害。ファームウェアの更新に失敗しました | エラー |
| FQXPMUP0202M | 更新パッケージ・エラーを転送します。ファームウェアの更新に失敗しました | エラー |
| FQXPMUP0203M | BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のアンマウント障害。ファームウェアの更新に失敗しました | エラー |
| FQXPMUP0204M | BMC 通信に失敗しました: 更新コマンドの実行が失敗しました。ファームウェアの更新に失敗しました | エラー |
| FQXPMUP0205M | BMC 通信が失敗しました: 更新ステータスの取得に失敗しました。ファームウェアの更新に失敗しました | エラー |
| FQXPMUP0206M | 更新パッケージのレベルが古すぎます。ファームウェアの更新に失敗しました。 | エラー |
| FQXPMUP0207M | 更新パッケージが無効です。ファームウェアの更新に失敗しました。 | エラー |
| FQXPMUP0208M | リブート BMC コマンドの実行に失敗しました | エラー |

XClarity Provisioning Manager イベントのリスト

このセクションでは、Lenovo XClarity Provisioning Manager から送信されるすべてのメッセージをリストしています。

- **FQXPMCL0001K: Bootx64.efi が見つかりませんでした。OS をブートできませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
3. システムをリブートし、OS のブートを再試行します。
4. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0002K: USB からの Deployment Manager の署名読み取りに失敗しました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。

2. LXPM の左パネルの UEFI セットアップで、BMC 設定経由で BMC を再起動します。サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
4. イメージのクローンを作成して、操作を再試行します。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0003K: BMC 通信が失敗しました: ドライバーのマウント障害。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
4. イメージのクローンを作成して、操作を再試行します。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0004K: BMC の通信に成功しました。ボリューム名が一致しません。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. イメージのクローンを作成して、操作を再試行します。
4. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0005I: 起動して OS をインストールします。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMCL0005K: 現行システムのブート・モードはレガシーです。OS のクローンは UEFI モードのみをサポートします。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. ブート・モードを UEFI モードに変更します(「UEFI セットアップ」->「ブート・マネージャー」->「ブート・モード」->「システム・ブート・モード」に移動して「UEFI モード」を選択)。
2. イメージのクローンを作成して、操作を再試行します。

- **FQXPMCL0030K: RAID 構成をエクスポートできませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされる RAID アダプターについては、以下の Lenovo サポート・サイトを参照してください。 <http://www.lenovo.com/us/en/serverproven/index.shtml>
2. RAID アダプター、LXPM および UEFI ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. RAID アダプターとディスク・ドライブの状態が正常であることを確認します。
4. ディスク・ドライブ、SAS エクスパンダー(該当する場合)、および RAID アダプターが物理的に適切に接続されていることを確認します。
5. マシンをリブートして RAID 構成のエクスポートを再試行します。
6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0031I: RAID 構成を正常にエクスポートしました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMCL0032K: RAID 構成をインポートできませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされる RAID アダプターについては、以下の Lenovo サポート・サイトを参照してください。 <http://www.lenovo.com/us/en/serverproven/index.shtml>
2. RAID アダプター、LXPM および UEFI ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. RAID アダプターとディスク・ドライブの状態が正常であることを確認します。
4. ディスク・ドライブと RAID アダプターが物理的に正常に接続されていることを確認します。
5. プラットフォームと RAID 構成が元の構成と同じであることを確認します。
6. マシンをリブートして RAID 構成のインポートを再試行します。

7. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0033I: RAID 構成を正常にインポートしました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMCL0034K: UEFI 設定をエクスポートできませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. USB/ネットワーク・ドライブに適切に接続されていることを確認して UEFI 設定のエクスポートを再試行します。
2. リブートして、UEFI 設定のエクスポートを再度実行します。
3. UEFI ファームウェアを再フラッシュします。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0035I: UEFI 設定を正常にエクスポートしました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMCL0036K: UEFI 設定をインポートできませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. USB/ネットワーク・ドライブに適切に接続されていることを確認して UEFI 設定のインポートを再試行します。
2. UEFI 設定と UEFI バージョンをインポートする同じシステム・モデル・タイプが同じであることを確認します。
3. リブートして、UEFI 設定の新しいクローンのインポートを試行します。
4. UEFI ファームウェアを再フラッシュします。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0037I: UEFI 設定を正常にインポートしました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMCL0038K: BMC 設定をエクスポートできませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. AC リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. BMC 設定のエクスポートを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0039I: BMC 設定を正常にエクスポートしました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMCL0040K: BMC 設定をインポートできませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. BMC バージョンがソースとターゲットの間で同じであることを確認します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. BMC 設定のインポートを再試行します。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMCL0041I: BMC 設定を正常にインポートしました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMEM0001M: LXPM ファームウェア・イメージが見つかりません。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. LXPM を再フラッシュします。

3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMEM0002I: LXPM ファームウェア・イメージが見つかりました。LXPM を開始します**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMEM0003I: LXPM が終了しました。制御が UEFI に戻されました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMEM0004I: 診断プログラムを起動しています**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMEM0005I: 診断プログラムのブートに成功しました**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMEM0006M: 診断ファームウェア・イメージが見つかりません**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。

2. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMEM0007M: 診断イメージが起動できません。「コンソール・リダイレクト」が有効になっています**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. UEFI セットアップで「コンソール・リダイレクトを構成する」を無効にするには、次の手順を実行します。「F1 Setup」に進む -> 「システム設定」 -> 「デバイスおよび I/O ポート」 -> 「コンソール・リダイレクト」を選択 -> 設定を「無効」に変更して保存 -> 「次へ」でシステムをリブート。
2. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMEM0008M: 診断イメージが起動できません。イメージが破損している可能性があります**
重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. LXPM を再フラッシュします。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMEM0009M: 予期しないエラーが発生しました**
重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. LXPM を再フラッシュします。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMNM0001G: 新規の BMC ネットワーク・パラメーターを設定できませんでした。**
重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 入力パラメーターが有効であることを確認します。
2. 1 分間待機して、設定を再試行します。
3. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
4. 設定変更を再試行します。
5. UEFI セットアップを使用してパラメーターを変更します (オプション)。

- **FQXPMNM0002I: BMC ネットワーク・パラメーターが新規の値に設定されました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0001K: Bootx64.efi が見つかりませんでした。OS をブートできませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. システムをリブートし、OS のブートを再試行します。
4. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0002K: USB からの Deployment Manager の署名読み取りに失敗しました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
4. OS デプロイメントを再試行します。
5. エラーが解決しない場合は AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0003K : Windows のブート・ファイルをターゲットにコピーできませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
4. OS デプロイメントを再試行します。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0004K : BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のマウント障害。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
4. OS デプロイメントを再試行します。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0005K: BMC 通信が失敗しました: ドライバーのマウント障害。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 仮想 USB 接続が正常に動作していることを確認します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
4. OS デプロイメントを再試行します。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0006K: BMC の通信に成功しました。ボリューム名が一致しません。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
3. OS デプロイメントを再試行します。
4. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0007K : ライセンス RTF ファイルの読み取りに失敗しました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
3. 別の OS メディア (USB DVD または USB キー) を使用します。
4. OS デプロイメントを再試行します。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0008K : イーサネット・ケーブルがコンピューターに接続され、ネットワーク設定が正しいことを確認してください。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. SMB/CIFS および NFS 通信が正常に動作していることを確認します (イーサネット・ケーブルが接続されており、ネットワーク設定が正しいことを確認します)。

2. OS バージョンおよびフォルダー・パスが正しいことを確認します。
3. CIFS および NFS のインストールを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMOS0009K**: 現行システムのブート・モードはレガシーです。LXPM OS のインストールは UEFI モードのみをサポートします。

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. ブート・モードを UEFI モードに変更
2. OS デプロイメントを再試行します。

- **FQXPMOS0010I**: Red Hat RHEL 7.3 (64 ビット) OS がインストールされました

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0011I**: Red Hat RHEL 6.9 (64 ビット) OS がインストールされました

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0012I**: AMD64 および Intel64 向け SLES 12 サービス・パック 2 OS がインストールされました

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0013I**: AMD64 および Intel64 向け SLES 11 サービス・パック 4 OS がインストールされました

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0014I**: Windows Server 2012 R2 SERVERWINFOUNDATION OS がインストールされました

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0015I**: Windows Server 2012 R2 SERVERSTANDARD OS がインストールされました

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0016I : Windows Server 2012 R2 SERVERDATACENTER OS がインストールされました**
重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0017I : Windows Server 2012 R2 SERVERSOLUTION OS がインストールされました**
重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0018I : Windows Server 2012 R2 SERVERSTORAGESTANDARD OS がインストールされました**
重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0019I : Hyper-V Server 2012 R2 SERVERHYPERCORE OS がインストールされました**
重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0020I : Hyper-V Server 2016 SERVERHYPERCORE OS がインストールされました**
重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0021I : Windows Server 2016 SERVERSOLUTION OS がインストールされました**
重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0022I : Windows Server 2016 SERVERSTANDARD OS がインストールされました**
重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0023I : Windows Server 2016 SERVERDATACENTER OS がインストールされました**
重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0024I : Windows Server 2016 SERVERSTORAGESTANDARD OS がインストールされました**
重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0025I: Windows Server 2016 SERVERSTORAGEWORKGROUP OS がインストールされました**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0026I: Vmware ESXi 6.5 U1 OS がインストールされました**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMOS0027I: Vmware ESXi 6.0 U3 OS がインストールされました**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMRS0011K: ディスク・ドライブの状態を変更できませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. LXPM および RAID アダプター・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
2. RAID アダプターとディスク・ドライブの状態が両方とも正常であることを確認します。
3. ディスク・ドライブ、SAS エクスパンダー (該当する場合)、および RAID アダプターが物理的に適切に接続されていることを確認します。
4. 特殊ドライブに対する操作が legal または logical になっていることを確認します。(たとえば、Unconfigured BAD を Online 状態に変更することはできません)
5. マシンを再起動し、ディスク・ドライブの状態の変更を再試行します。
6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0001M: HDD Test がハードウェアまたはソフトウェア・リセットを使用してホストに割り込まれました**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エクスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0002M: デバイスが自己診断テストを実行中に致命的エラーまたは不明なテスト・エラーが発生しました**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エキスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0003M: セルフテストが失敗したテスト要素ありで完了しました。失敗したテスト要素は不明です。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エキスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0004M: セルフテストがテストの電氣的要素に失敗ありで完了しました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エキスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0005M: セルフテストがテストのサーボ (および/またはシーク) 要素に失敗ありで完了しました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エキスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。

3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0006M: セルフテストがテストの読み取り要素に失敗ありで完了しました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エキスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. テストを再試行します。
4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0007M: ハードディスク・ドライブが見つかりませんでした**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サーバーから A/C を取り外し、すべてのドライブ、バックプレーン、RAID アダプター、エキスパンダー (該当する場合)、およびケーブルを付け直します。
2. デバイス・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. BMC または OneCLI のインベントリ・ログに同じエラーが存在していることを確認します。
4. テストを再試行します。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0008M: UEFI が LXPМ でハードディスク・ドライブをテストするコマンドを送信する準備ができていません。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. システムをリブートし、テストを再実行します。
2. 同じメッセージが報告された場合は、OS で最新バージョンの SMART ツールを実行します。このツールはハードディスク・ドライブの状況をチェックするオープン・ソースのツールであり、Web サイトからダウンロードできます。
3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSD0009M: LXPМ がハードディスク・ドライブにテスト・コマンドを送信したときに、デバイス・エラーが検出されました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. 次のいずれかを行います。
 - 影響を受けたドライブがシステムによって検出された場合は、ディスク・ドライブのファームウェアを更新し、サーバーをリブートします。
 - 影響を受けたドライブがシステムによって検出されない場合または応答しない場合:
 - a. サーバーの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
 - b. 関連する RAID コントローラー、SAS ケーブル、バックプレーンおよびドライブを取り付け直します。
 - c. システム電源を復元し、サーバーをリブートします。
2. LXPM からディスク・ドライブのテストを再実行します。詳細については、https://sysmgmt.lenovofiles.com/help/topic/lxpm_frontend/lxpm_product_page.html にある LXPM 資料を参照してください。ご使用のサーバー・モデルの LXPM バージョンをクリックし、左側のナビゲーション・ツリーから、Using LXPM (LXPM の使用) -> Diagnostics (診断) -> Running Diagnostics (診断の実行)、を選択します。
3. 問題が解決しない場合は、ローカル USB ストレージ・デバイスまたは共有ネットワーク・フォルダーを使用して、テスト結果を test_hdd.txt ファイルに保存します。
4. ドライブの交換については、テクニカル・サポートに連絡してください。

- FQXPMSD0010M: LXPM がハードディスク・ドライブにテスト・コマンドを送信したときに、UEFI がタイムアウトになりました。

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. 次のいずれかを行います。
 - 影響を受けたドライブがシステムによって検出された場合は、ディスク・ドライブのファームウェアを更新し、サーバーをリブートします。
 - 影響を受けたドライブがシステムによって検出されない場合または応答しない場合:
 - a. サーバーの電源をオフにし、A/C 電源を取り外します。
 - b. 関連する RAID コントローラー、SAS ケーブル、バックプレーンおよびドライブを取り付け直します。
 - c. システム電源を復元し、サーバーをリブートします。
2. LXPM からディスク・ドライブのテストを実行します。詳細については、https://sysmgmt.lenovofiles.com/help/topic/lxpm_frontend/lxpm_product_page.html にある LXPM 資料を参照してください。ご使用のサーバー・モデルの LXPM バージョンをクリックし、左側のナビゲーション・ツリーから、Using LXPM (LXPM の使用) -> Diagnostics (診断) -> Running Diagnostics (診断の実行)、を選択します。
3. 問題が解決しない場合は、ローカル USB ストレージ・デバイスまたは共有ネットワーク・フォルダーを使用して、テスト結果を test_hdd.txt ファイルに保存します。
4. ドライブの交換については、テクニカル・サポートに連絡してください。

- **FQXPMSD0011M: LXPM がハードディスク・ドライブをテストするコマンドを送信しているときに、UEFI がそのハードディスク・ドライブをサポートしていませんでした。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. ハードディスク・ドライブの仕様を参照し、そのハードディスク・ドライブが ATA のセルフテスト機能をサポートしているかどうかを確認します。
2. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSR0001K: サポートされない RAID アダプターが見つかりました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされる RAID アダプターについては、以下の Lenovo サポート・サイトを参照してください。 <http://www.lenovo.com/us/en/serverproven/index.shtml>
2. RAID アダプター、LXPM および UEFI ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSR0012I: ディスク・ドライブの状態を正常に変更しました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMSR0021L: 新規仮想ディスクを作成できませんでした。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. LXPM および RAID アダプター・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
2. RAID アダプターとディスク・ドライブの状態が両方とも正常であることを確認します。
3. ディスク・ドライブ、SAS エクスパンダー (該当する場合)、および RAID アダプターが物理的に適切に接続されていることを確認します。
4. ドライブ状況が正しいことを確認します (未構成の正常)。
5. マシンを再起動し、仮想ディスクの新規作成を再試行します。
6. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSR0022I: 新規仮想ディスクを正常に作成しました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMSR0031L: 既存の仮想ディスクの削除に失敗しました**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. LXPM および RAID アダプター・ファームウェアのレベルが最新であることを確認します。
2. RAID アダプターとディスク・ドライブの状態が両方とも正常であることを確認します。
3. ディスク・ドライブ、SAS エクスパンダー (該当する場合)、および RAID アダプターが物理的に適切に接続されていることを確認します。
4. マシンを再起動し、既存の仮想ディスクの削除を再試行します。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMSR0032I: 既存の仮想ディスクを正常に削除しました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMUP0001K: システム構成が前提条件を満たしていません**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. ファームウェアの更新のプロンプトに従って、更新を再試行します。
2. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0002K: 選択されたパッケージは互換性がありません**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. プロンプトに従って個別のファームウェア・パッケージをそれぞれ更新します。
2. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0003K: UEFI の最小レベルを取得できません**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0004K : UEFI のインストール済みバージョンを取得できません**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリポートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0005K : BMC のインストール済みバージョンを取得できません**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリポートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0006K : LXPM のインストール済みバージョンを取得できません**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリポートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0007K : Linux ドライバーのインストール済みバージョンを取得できません**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0008K : Windows ドライバーのインストール済みバージョンを取得できません**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0101I : LXPM の更新を開始します**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMUP0102I : Windows ドライバーの更新を開始します**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMUP0103I : Linux ドライバーの更新を開始します**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMUP0104I : UEFI の更新を開始します**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMUP0105I : BMC の更新を開始します**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMUP0106I : ファームウェアの更新に成功しました**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMUP0201M : BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のマウント障害。ファームウェアの更新に失敗しました**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法および、uEFI を介した BMC 設定または BMC Web UI の「管理コントローラーを再起動」で、BMC を再起動します。その後、システムをリブートします。
2. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。
3. エラーが解決しない場合は AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例:XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0202M : 更新パッケージ・エラーを転送します。ファームウェアの更新に失敗しました**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. 更新パッケージが破損していないことを確認してから、更新を再試行します。
2. USB/ネットワーク・ドライブに適切に接続されていることを確認して、更新を再試行します。
3. サポートされている方法および、uEFI を介した BMC 設定または BMC Web UI の「管理コントローラーを再起動」で、BMC を再起動します。その後、システムをリブートします。
4. 問題が解決しない場合は、BMC ファームウェアを再フラッシュします。

5. エラーが解決しない場合は AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例:XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
7. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

• **FQXPMUP0203M : BMC 通信が失敗しました: EMMC2USB のアンマウント障害。ファームウェアの更新に失敗しました**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再フラッシュします。
3. エラーが解決しない場合は AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例:XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

• **FQXPMUP0204M : BMC 通信に失敗しました: 更新コマンドの実行が失敗しました。ファームウェアの更新に失敗しました**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動します。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注：AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例:XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

• **FQXPMUP0205M : BMC 通信が失敗しました: 更新ステータスの取得に失敗しました。ファームウェアの更新に失敗しました**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例:XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0206M: 更新パッケージのレベルが古すぎます。ファームウェアの更新に失敗しました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. プロンプトに従ってより新しいバージョンの更新パッケージを選択し、更新を再試行します。
2. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
3. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例:XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
5. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0207M: 更新パッケージが無効です。ファームウェアの更新に失敗しました。**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. 更新パッケージが破損していないことを確認して、更新を再試行します。
2. USB/ネットワーク・ドライブに適切に接続されていることを確認して、更新を再試行します。
3. サポートされている方法および、uEFI を介した BMC 設定または BMC Web UI の「管理コントローラーを再起動」で、BMC を再起動します。その後、システムをリブートします。
4. BMC ファームウェアを再フラッシュします。
5. AC リセットまたは仮想リセットを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

6. 問題が解決しない場合は、別の Lenovo ツールを試して更新を実行します (例: XClarity Administrator、XClarity Controller または XClarity Essential OneCLI)。
7. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMUP0208M: リポート BMC コマンドの実行に失敗しました**

重大度: エラー

ユーザー処置:

1. サポートされている方法で BMC を再起動し、システムをリブートします。
2. BMC ファームウェアを再度フラッシュします。
3. エラーが解決しない場合は AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

4. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMVD0001H: VPD データの取得に失敗しました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 「戻る」ボタンを押して、もう一度「VPD の更新...」ボタンを押します。
2. ステップ 1 が失敗した場合は、AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMVD0002H: VPD データの更新に失敗しました。**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. VPD 更新ページで「更新」ボタンを押します。
2. ステップ 1 が失敗した場合は、AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMVD0003I: VPD データを正常に更新しました。**

重大度: 通知

ユーザー処置:

通知メッセージ。操作は不要です。

- **FQXPMVD0011K: TPM/TPM カード/TCM ポリシーの状態の取得に失敗しました**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. 「戻る」ボタンを押して、もう一度「VPD の更新...」ボタンを押します。
2. ステップ 1 が失敗した場合は、AC リセットまたは仮想再取り付けを実行します。

注: AC をリセットする場合は、AC 電源をオフにしてから数秒待って AC 電源をオンにしてください。AC 電源が復旧した後、ホスト・システムの電源をオンにします。

3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

- **FQXPMVD0012K: TPM/TPM カード/TCM ポリシーの設定に失敗しました**

重大度: 警告

ユーザー処置:

1. VPD 更新ページで「適用」ボタンを押します。
2. ステップ 1 失敗した場合は、システムをリブートします。
3. 問題が解決しない場合は、テクニカル・サポートにお問い合わせください。

付録 A ヘルプおよび技術サポートの入手

ヘルプ、サービス、技術サポート、または Lenovo 製品に関する詳しい情報が必要な場合は、Lenovo がさまざまな形で提供しているサポートをご利用いただけます。

WWW 上の以下の Web サイトで、Lenovo システム、オプション・デバイス、サービス、およびサポートについての最新情報が提供されています。

<http://datacentersupport.lenovo.com>

注：IBM は、ThinkSystem に対する Lenovo の優先サービス・プロバイダーです。

依頼する前に

連絡する前に、以下の手順を実行してお客様自身で問題の解決を試みてください。サポートを受けるために連絡が必要と判断した場合、問題を迅速に解決するためにサービス技術員が必要とする情報を収集します。

お客様自身での問題の解決

多くの問題は、Lenovo がオンライン・ヘルプまたは Lenovo 製品資料で提供するトラブルシューティング手順を実行することで、外部の支援なしに解決することができます。Lenovo 製品資料にも、お客様が実行できる診断テストについての説明が記載されています。ほとんどのシステム、オペレーティング・システムおよびプログラムの資料には、トラブルシューティングの手順とエラー・メッセージやエラー・コードに関する説明が記載されています。ソフトウェアの問題だと考えられる場合は、オペレーティング・システムまたはプログラムの資料を参照してください。

ThinkSystem 製品については、以下の場所で製品ドキュメントが見つかります。

<http://thinksystem.lenovofiles.com/help/index.jsp>

以下の手順を実行してお客様自身で問題の解決を試みることができます。

- ケーブルがすべて接続されていることを確認します。
- 電源スイッチをチェックして、システムおよびすべてのオプション・デバイスの電源がオンになっていることを確認します。
- ご使用の Lenovo 製品用に更新されたソフトウェア、ファームウェア、およびオペレーティング・システム・デバイス・ドライバーがないかを確認します。Lenovo 保証条件は、Lenovo 製品の所有者であるお客様の責任で、製品のソフトウェアおよびファームウェアの保守および更新を行う必要があることを明記しています (追加の保守契約によって保証されていない場合)。お客様のサービス技術員は、問題の解決策がソフトウェアのアップグレードで文書化されている場合、ソフトウェアおよびファームウェアをアップグレードすることを要求します。
- ご使用の環境で新しいハードウェアを取り付けたり、新しいソフトウェアをインストールした場合、<https://static.lenovo.com/us/en/serverproven/index.shtml> でそのハードウェアおよびソフトウェアがご使用の製品によってサポートされていることを確認してください。
- <http://datacentersupport.lenovo.com> にアクセスして、問題の解決に役立つ情報があるか確認してください。
 - 同様の問題が発生した他のユーザーがいるかどうかを調べるには、https://forums.lenovo.com/t5/Datacenter-Systems/ct-p/sv_eg の Lenovo Forums (Lenovo フォーラム) を確認してください。

サポートへの連絡に必要な情報の収集

ご使用の Lenovo 製品に保証サービスが必要であると思われる場合は、連絡される前に準備をしていただくと、サービス技術員がより効果的にお客様を支援することができます。または製品の保証について詳しくは <http://datacentersupport.lenovo.com/warrantylookup> で参照できます。

サービス技術員に提供するために、次の情報を収集します。このデータは、サービス技術員が問題の解決策を迅速に提供する上で役立ち、お客様が契約された可能性があるレベルのサービスを確実に受けられるようにします。

- ハードウェアおよびソフトウェアの保守契約番号 (該当する場合)
- マシン・タイプ番号 (Lenovo の 4 桁のマシン識別番号)
- 型式番号
- シリアル番号
- 現行のシステム UEFI およびファームウェアのレベル
- エラー・メッセージやログなど、その他関連情報

Lenovo サポートに連絡する代わりに、<https://support.lenovo.com/servicerequest> にアクセスして Electronic Service Request を送信することもできます。Electronic Service Request を送信すると、お客様の問題に関する情報をサービス技術員が迅速に入手できるようになり、問題の解決策を判別するプロセスが開始されます。Lenovo サービス技術員は、お客様が Electronic Service Request を完了および送信するとすぐに、解決策の作業を開始します。

サービス・データの収集

サーバーの問題の根本原因をはっきり特定するため、または Lenovo サポートの依頼によって、詳細な分析に使用できるサービス・データを収集する必要がある場合があります。サービス・データには、イベント・ログやハードウェア・インベントリなどの情報が含まれます。

サービス・データは以下のツールを使用して収集できます。

- **Lenovo XClarity Provisioning Manager**

Lenovo XClarity Provisioning Manager のサービス・データの収集機能を使用して、システム・サービス・データを収集します。既存のシステム・ログ・データを収集するか、新しい診断を実行して新規データを収集できます。

- **Lenovo XClarity Controller**

Lenovo XClarity Controller Web インターフェースまたは CLI を使用してサーバーのサービス・データを収集できます。ファイルは保存でき、Lenovo サポートに送信できます。

- Web インターフェースを使用したサービス・データの収集については、http://sysmgt.lenovofiles.com/help/topic/com.lenovo.systems.management.xcc.doc/NN1ia_c_servicesandsupport.html を参照してください。
- CLI を使用したサービス・データの収集については、http://sysmgt.lenovofiles.com/help/topic/com.lenovo.systems.management.xcc.doc/nn1ia_r_ffdcommand.html を参照してください。

- **Lenovo XClarity Administrator**

一定の保守可能イベントが Lenovo XClarity Administrator および管理対象エンドポイントで発生した場合、Lenovo XClarity Administrator は診断ファイルを収集し、自動的に Lenovo Support に送信するようセットアップできます。Call Homeを使用して診断ファイルを Lenovo サポートに送信するか、SFTP を使用して別のサービス・プロバイダーに送信するかを選択できます。また、手動で診断ファイルを収集したり、問題レコードを開いたり、診断ファイルを Lenovo サポート・センターに送信したりもできます。

自動問題通知のセットアップに関する詳細情報は http://sysmgt.lenovofiles.com/help/topic/com.lenovo.lxca.doc/admin_setupcallhome.html の Lenovo XClarity Administrator で参照できます。

- **Lenovo XClarity Essentials OneCLI**

Lenovo XClarity Essentials OneCLI には、サービス・データを収集するインベントリー・アプリケーションがあります。インバンドとアウト・オブ・バンドの両方で実行できます。サーバーのホスト・オペレーティング・システムで実行する場合、OneCLI では、ハードウェア・サービス・データに加えて、オペレーティング・システム・イベント・ログなどオペレーティング・システムに関する情報を収集できます。

サービス・データを取得するには、`getinfor` コマンドを実行できます。`getinfor` の実行についての詳細は、http://sysmgt.lenovofiles.com/help/topic/toolctr_cli_lenovo/onecli_r_getinfor_command.html を参照してください。

サポートへのお問い合わせ

サポートにお問い合わせで問題に関するヘルプを入手できます。

ハードウェアの保守は、Lenovo 認定サービス・プロバイダーを通じて受けることができます。保証サービスを提供する Lenovo 認定サービス・プロバイダーを見つけるには、<https://datacentersupport.lenovo.com/serviceprovider> にアクセスし、フィルターを使用して国別で検索します。Lenovo サポートの電話番号については、<https://datacentersupport.lenovo.com/supportphonenumber> で地域のサポートの詳細を参照してください。

索引

1

Lenovo XClarity Controller イベント 5
Lenovo XClarity Controller のエラー・メッセージ 5

u

UEFI イベント 285, 335
UEFI エラー・メッセージ 285, 335

い

イベント、Lenovo XClarity Controller 5
イベント、UEFI 285, 335
イベントおよびアラート・メッセージ形式 1

え

エラー・コードとメッセージ
Lenovo XClarity Controller 5
UEFI 285, 335
エラー・メッセージ
Lenovo XClarity Controller 5
UEFI 335
エラー・メッセージ、
UEFI 285

か

カスタム・サポート Web ページ 365

こ

個別設定したサポート Web ページの作成 365

さ

サポート Web ページ、カスタム 365
サービスおよびサポート
依頼する前に 365
ソフトウェア 367
ハードウェア 367
サービス・データ 366
サービス・データの収集 366

そ

ソフトウェアのサービスおよびサポートの電話番号 367

て

電話番号 367

は

ハードウェアのサービスおよびサポートの電話番号 367

へ

ヘルプ 365
ヘルプの入手 365

Lenovo